

2022 年度

# シラバス

(講義計画)

学校法人 立志舎  
東京法律公務員専門学校  
【法律学科 (2年制)】

昼間部 法律専門課程 法律学科[2年制]

頁数	科目区分	必修 選択	授業科目	授業 形態	第一学年		第二学年		授業時 数	単位数 合計
					授業時数	単位数	授業時数	単位数		
1	一般科目	選択必修	社会科学概論Ⅰ	講義	40	2			40	2
2	一般科目	選択必修	社会科学概論Ⅱ	講義	40	2			40	2
3	一般科目	選択必修	人文科学概論Ⅰ	講義	40	2			40	2
4	一般科目	選択必修	人文科学概論Ⅱ	講義	40	2			40	2
5	一般科目	選択必修	自然科学概論Ⅰ	講義	40	2			40	2
6	一般科目	選択必修	自然科学概論Ⅱ	講義	60	3			60	3
7	一般科目	選択必修	現代国語	演習			100	5	100	5
8	一般科目	選択必修	時事研究Ⅰ	講義			40	2	40	2
9	一般科目	選択必修	社会科学演習Ⅰ	演習			40	2	40	2
10	一般科目	選択必修	人文科学演習Ⅰ	演習			40	2	40	2
11	一般科目	選択必修	自然科学演習Ⅰ	演習			40	2	40	2
12	一般科目	選択必修	論文文Ⅰ	演習			40	2	40	2
13	一般科目	選択必修	キャリアデザイン	演習			40	2	40	2
14	一般科目	選択必修	基礎英語	講義	40	2			40	1
15	一般科目	選択必修	現代論理学Ⅰ	講義	40	2			40	2
16	一般科目	選択必修	ロジカル・シンキング演習	演習	40	2			40	2
17	一般科目	選択必修	論理学Ⅰ	講義	40	2			40	2
18	一般科目	選択必修	論理学演習Ⅰ	演習	40	2			40	2
19	一般科目	選択必修	自然科学演習Ⅰ	演習	40	2			40	2
20	一般科目	選択必修	英語Ⅰ	講義	40	2			40	2
21	一般科目	選択必修	クリティカル・シンキング演習	演習	40	2			40	2
22	一般科目	選択必修	現代論理学Ⅱ	講義	40	2			40	2
23	一般科目	選択必修	論理学Ⅱ	講義	40	2			40	2
24	一般科目	選択必修	論理学演習Ⅱ	演習	40	2			40	2
25	一般科目	選択必修	社会科学演習	演習	40	2			40	2
26	一般科目	選択必修	一般知識	講義			40	2	40	2
27	一般科目	選択必修	社会科学Ⅰ	講義			80	4	80	4
28	一般科目	選択必修	英語Ⅱ	講義			40	2	40	2
29	一般科目	選択必修	形式論理学Ⅰ	講義			40	2	40	2
30	一般科目	選択必修	ロジカル・ライティング演習	演習			40	2	40	2
31	一般科目	選択必修	論理学Ⅲ	演習			40	2	40	2
32	一般科目	選択必修	論理学演習Ⅲ	演習			40	2	40	2
33	専門科目	必修	就職セミナーⅠ	演習	20	1			20	1
34	専門科目	必修	職業実務ⅠA	演習	20	1			20	1
35	専門科目	必修	職業実務ⅠB	演習	20	1			20	1
36	専門科目	必修	職業実務ⅠF	演習	20	1			20	1
37	専門科目	必修	職業実務ⅡB	演習			20	1	20	1
38	専門科目	必修	職業実務ⅡD	演習			20	1	20	1
39	専門科目	選択必修	職業実務ⅠC	演習	20	1			20	1
40	専門科目	選択必修	職業実務ⅠD	演習	20	1			20	1
41	専門科目	選択必修	職業実務ⅡA	演習			20	1	20	1
42	専門科目	選択必修	職業実務ⅡC	演習			20	1	20	1
43	専門科目	選択必修	数の推理Ⅰ	演習	80	4			80	4
44	専門科目	選択必修	数の推理Ⅱ	演習	60	3			60	3
45	専門科目	選択必修	判断推理Ⅰ	演習	80	4			80	4
46	専門科目	選択必修	判断推理Ⅱ	演習	60	3			60	3
47	専門科目	選択必修	資料分析Ⅰ	演習	20	1			20	1
48	専門科目	選択必修	数の推理演習	演習			100	5	100	5
49	専門科目	選択必修	判断推理演習	演習			100	5	100	5
50	専門科目	選択必修	資料分析演習	演習			40	2	40	2
51	専門科目	選択必修	憲法概論Ⅰ	講義	80	4			80	4
52	専門科目	選択必修	民法概論Ⅰ	講義	100	5			100	5
53	専門科目	選択必修	民法概論Ⅱ	講義	80	4			80	4
54	専門科目	選択必修	行政法概論Ⅰ	講義	40	2			40	2
55	専門科目	選択必修	行政法概論Ⅱ	講義	80	4			80	4
56	専門科目	選択必修	経済学Ⅰ	講義	100	5			100	5
57	専門科目	選択必修	経済学Ⅱ	講義	60	3			60	3
58	専門科目	選択必修	経済学演習Ⅰ	演習	60	3			60	3
59	専門科目	選択必修	経営学Ⅰ	講義	20	1			20	1
60	専門科目	選択必修	政治学Ⅰ	講義	20	1			20	1
61	専門科目	選択必修	財政学Ⅰ	講義	20	1			20	1
62	専門科目	選択必修	行政学Ⅰ	講義	20	1			20	1
63	専門科目	選択必修	憲法演習Ⅰ	演習	60	3			60	3
64	専門科目	選択必修	公法演習Ⅰ	演習			80	4	80	4
65	専門科目	選択必修	民法演習Ⅰ	演習			60	3	60	3
66	専門科目	選択必修	経済学演習Ⅱ	演習			60	3	60	3
67	専門科目	選択必修	政治学・行政学演習Ⅰ	演習			20	1	20	1
68	専門科目	選択必修	経営学・財政学演習Ⅰ	演習			20	1	20	1
69	専門科目	選択必修	社会学Ⅰ	講義	20	1			20	1
70	専門科目	選択必修	社会・教育・心理学	講義			20	1	20	1
71	専門科目	選択必修	コンピュータ演習	演習			20	1	20	1
72	専門科目	選択必修	卒業研究	演習			160	8	160	8
73	専門科目	選択必修	民法Ⅰ	講義	40	2			40	2
74	専門科目	選択必修	民法Ⅱ	講義	40	2			40	2
75	専門科目	選択必修	民法総合演習Ⅰ	演習	40	2			40	2
76	専門科目	選択必修	憲法Ⅰ	講義	40	2			40	2
77	専門科目	選択必修	憲法Ⅱ	講義	40	2			40	2
78	専門科目	選択必修	憲法論文Ⅰ	演習	60	3			60	3
79	専門科目	選択必修	憲法論文Ⅱ	演習	60	3			60	3
80	専門科目	選択必修	刑法Ⅰ	講義	40	2			40	2
81	専門科目	選択必修	制限法令Ⅰ	講義	80	4			80	4
82	専門科目	選択必修	宅建業法Ⅰ	講義	80	4			80	4
83	専門科目	選択必修	借地借家法Ⅰ	講義	80	4			80	4
84	専門科目	選択必修	不動産登記法Ⅰ	講義	80	4			80	4
85	専門科目	選択必修	都市計画法Ⅰ	講義	80	4			80	4
86	専門科目	選択必修	建築基準法Ⅰ	講義	80	4			80	4
87	専門科目	選択必修	民法Ⅲ	講義	40	2			40	2
88	専門科目	選択必修	刑法Ⅱ	講義	40	2			40	2
89	専門科目	選択必修	刑事訴訟法Ⅰ	講義	40	2			40	2
90	専門科目	選択必修	刑事訴訟法Ⅱ	講義	40	2			40	2
91	専門科目	選択必修	法学短答演習Ⅰ	演習	40	2			40	2

92	専門科目	選択必修	民事訴訟法	講義	40	2		40	2	
93	専門科目	選択必修	刑法論文Ⅰ	演習	60	3		60	3	
94	専門科目	選択必修	刑法論文Ⅱ	演習	60	3		60	3	
95	専門科目	選択必修	制限法令Ⅱ	講義	80	4		80	4	
96	専門科目	選択必修	宅建業法Ⅱ	講義	80	4		80	4	
97	専門科目	選択必修	区分所有法Ⅰ	講義	40	2		40	2	
98	専門科目	選択必修	マンション設備管理Ⅰ	講義	40	2		40	2	
99	専門科目	選択必修	憲法概論	講義	40	2		40	2	
100	専門科目	選択必修	基礎数学Ⅰ	講義	40	2		40	2	
101	専門科目	選択必修	ビジネスマナーⅠ	講義			80	4	80	4
102	専門科目	選択必修	ビジネス実務	講義			40	2	40	2
103	専門科目	選択必修	商法Ⅰ	講義			40	2	40	2
104	専門科目	選択必修	知的財産権法Ⅰ	講義			80	4	80	4
105	専門科目	選択必修	知的財産権法Ⅱ	講義			80	4	80	4
106	専門科目	選択必修	行政法	講義			80	4	80	4
107	専門科目	選択必修	民法総合演習Ⅱ	演習			80	4	80	4
108	専門科目	選択必修	法令	講義			40	2	40	2
109	専門科目	選択必修	民法論文Ⅰ	演習			60	3	60	3
110	専門科目	選択必修	民法論文Ⅱ	演習			60	3	60	3
111	専門科目	選択必修	憲法論文Ⅲ	演習			40	2	40	2
112	専門科目	選択必修	商法Ⅱ	講義			40	2	40	2
113	専門科目	選択必修	民事訴訟法論文	演習			40	2	40	2
114	専門科目	選択必修	刑事訴訟法論文	演習			40	2	40	2
115	専門科目	選択必修	法学短答演習Ⅱ	演習			40	2	40	2
116	専門科目	選択必修	会社法	講義			80	4	80	4
117	専門科目	選択必修	卒業研究	演習			80	4	80	4
118	専門科目	選択必修	行政法総合演習	演習			80	4	80	4
119	専門科目	選択必修	漢字能力	演習			80	4	80	4
			必修科目合計		80	4	40	2	120	6
			選択科目合計		3360	168	2540	127	5900	294
			卒業に必要な総授業時数		920		800		1720	

科目名：社会科学概論 I	開講年次：1年	授業時数：40	単位数：2
	種類：一般科目	分類：選択必修	
	授業方法：講義		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕 法学および政治・経済分野について、相互関連性に注目しながら、基本概念についての理解を目指す。			
〔講義・演習項目〕			
1. 政治：民主政治の基本原則 1	21. 経済：経済のしくみ (2) 1		
2. 政治：民主政治の基本原則 2	22. 経済：経済のしくみ (2) 2		
3. 政治：民主政治の基本原則 3	23. 経済：経済のしくみ (2) 3		
4. 政治：日本国憲法的基本的性格 1	24. 経済：経済のしくみ (2) 4		
5. 政治：日本国憲法的基本的性格 2	25. 経済：経済のしくみ (2) 5		
6. 政治：日本国憲法的基本的性格 3	26. 経済：経済の発展と福祉の向上 1		
7. 政治：日本の統治機構 1	27. 経済：経済の発展と福祉の向上 2		
8. 政治：日本の統治機構 2	28. 経済：経済の発展と福祉の向上 3		
9. 政治：日本の統治機構 3	29. 経済：経済の発展と福祉の向上 4		
10. 政治：日本の政治の現状と問題 1	30. 経済：経済の発展と福祉の向上 5		
11. 政治：日本の政治の現状と問題 2	31. 憲法：憲法前文～第 103 条 1		
12. 政治：日本の政治の現状と問題 3	32. 憲法：憲法前文～第 103 条 2		
13. 政治：国際社会 1	33. 憲法：憲法前文～第 103 条 3		
14. 政治：国際社会 2	34. 憲法：憲法前文～第 103 条 4		
15. 政治：国際社会 3	35. 憲法：憲法前文～第 103 条 5		
16. 経済：経済体制・経済のしくみ (1) 1	36. 憲法：法学概論 1		
17. 経済：経済体制・経済のしくみ (1) 2	37. 憲法：法学概論 2		
18. 経済：経済体制・経済のしくみ (1) 3	38. 憲法：法学概論 3		
19. 経済：経済体制・経済のしくみ (1) 4	39. 憲法：法学概論 4		
20. 経済：経済体制・経済のしくみ (1) 5	40. 憲法：法学概論 5		
〔テキスト〕 社会科学に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。			
〔成績評価〕 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：社会科学概論Ⅱ	開講年次：1年	授業時数：40	単位数：2
	種類：一般科目	分類：選択必修	
	授業方法：講義		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
法学および現代社会について、相互関連性に注目しながら、基本概念についての理解を目指す。			
〔講義・演習項目〕			
1. 現代の経済社会と経済活動 1	21. 現代社会と私たち 1		
2. 現代の経済社会と経済活動 2	22. 現代社会と私たち 2		
3. 現代の経済社会と経済活動 3	23. 現代社会と私たち 3		
4. 現代の経済社会と経済活動 4	24. 現代社会と私たち 4		
5. 現代の経済社会と経済活動 5	25. 現代社会と私たち 5		
6. 現代の経済社会と経済活動 6	26. 現代社会と私たち 6		
7. 現代の経済社会と経済活動 7	27. 現代社会と私たち 7		
8. 現代の経済社会と経済活動 8	28. 現代社会と私たち 8		
9. 現代の経済社会と経済活動 9	29. 現代社会と私たち 9		
10. 現代の経済社会と経済活動 10	30. 現代社会と私たち 10		
11. 現代の民主政治 1	31. 国際社会の動向と日本 1		
12. 現代の民主政治 2	32. 国際社会の動向と日本 2		
13. 現代の民主政治 3	33. 国際社会の動向と日本 3		
14. 現代の民主政治 4	34. 国際社会の動向と日本 4		
15. 現代の民主政治 5	35. 国際社会の動向と日本 5		
16. 現代の民主政治 6	36. 国際社会の動向と日本 6		
17. 現代の民主政治 7	37. 国際社会の動向と日本 7		
18. 現代の民主政治 8	38. 国際社会の動向と日本 8		
19. 現代の民主政治 9	39. 国際社会の動向と日本 9		
20. 現代の民主政治 10	40. 国際社会の動向と日本 10		
〔テキスト〕			
社会科学に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：人文科学概論 I	開講年次：1年	授業時数：40	単位数：2
	種類：一般科目	分類：選択必修	
	授業方法：講義		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
日本の歴史の展開を世界的視点に立って理解し、日本の文化・芸術および思想等の特色についての理解を目指す。また、ことばと漢字についての読み方、意味、書き方、使い方等を学習し、実力を養成する。			
〔講義・演習項目〕			
1. 日本史：古代 1	21. 国語：四字熟語 1		
2. 日本史：古代 2	22. 国語：四字熟語 2		
3. 日本史：平安・鎌倉・南北朝時代 1	23. 国語：故事成語 1		
4. 日本史：平安・鎌倉・南北朝時代 2	24. 国語：故事成語 2		
5. 日本史：室町・安土桃山時代 1	25. 国語：故事成語 3		
6. 日本史：室町・安土桃山時代 2	26. 国語：慣用句 1		
7. 日本史：江戸時代（1） 1	27. 国語：慣用句 2		
8. 日本史：江戸時代（1） 2	28. 国語：慣用句 3		
9. 日本史：江戸時代（2） 1	29. 国語：ことわざ 1		
10. 日本史：江戸時代（2） 2	30. 国語：ことわざ 2		
11. 日本史：江戸時代（2） 3	31. 国語：ことわざ 3		
12. 日本史：江戸時代（3）・明治時代（1） 1	32. 国語：難読語 1		
13. 日本史：江戸時代（3）・明治時代（1） 2	33. 国語：難読語 2		
14. 日本史：明治時代（2）・大正時代（1） 1	34. 国語：同音異義語 1		
15. 日本史：明治時代（2）・大正時代（1） 2	35. 国語：同音異義語 2		
16. 日本史：大正時代（2）・昭和時代（1） 1	36. 国語：同音異義語 3		
17. 日本史：大正時代（2）・昭和時代（1） 2	37. 国語：同訓異義語 1		
18. 日本史：昭和時代（2） 1	38. 国語：同訓異義語 2		
19. 日本史：昭和時代（2） 2	39. 国語：同訓異義語 3		
20. 日本史：昭和時代（2） 3	40. 国語：誤りやすいことば		
〔テキスト〕			
日本史・漢字に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：人文科学概論Ⅱ	開講年次：1年	授業時数：40	単位数：2
	種類：一般科目	分類：選択必修	
	授業方法：講義		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
<p>世界全体を総合的にとらえ、古代・中世・近代（近世）についての歴史の理解を目指す。日本および世界の人々の生活・文化に関する地域的特色とその動向を、自然環境および社会環境と関連させながら理解することを目指す。世界と日本の文化・芸術および思想等の特色についての理解を目指す。</p>			
〔講義・演習項目〕			
1. 世界史：古代文明 1	21. 地理：農業・漁業・林業 1		
2. 世界史：古代文明 2	22. 地理：農業・漁業・林業 2		
3. 世界史：東アジア文化圏の形成 1	23. 地理：鉱工業・貿易 1		
4. 世界史：東アジア文化圏の形成 2	24. 地理：鉱工業・貿易 2		
5. 世界史：イスラム・明清・オスマン朝 1	25. 地理：現代世界の地誌的考察（1） 1		
6. 世界史：イスラム・明清・オスマン朝 2	26. 地理：現代世界の地誌的考察（1） 2		
7. 世界史：ヨーロッパ世界の形成と変動 1	27. 地理：現代世界の地誌的考察（2） 1		
8. 世界史：ヨーロッパ世界の形成と変動 2	28. 地理：現代世界の地誌的考察（2） 2		
9. 世界史：近代ヨーロッパと絶対王政 1	29. 哲学思想：世界の思想 1		
10. 世界史：近代ヨーロッパと絶対王政 2	30. 哲学思想：世界の思想 2		
11. 世界史：市民社会の成立と近代国家 1	31. 哲学思想：世界の思想 3		
12. 世界史：市民社会の成立と近代国家 2	32. 哲学思想：日本の思想 1		
13. 世界史：帝国主義とアジア地域の動揺 1	33. 哲学思想：日本の思想 2		
14. 世界史：帝国主義とアジア地域の動揺 2	34. 哲学思想：日本の思想 3		
15. 世界史：世界大戦前後の世界 1	35. 文学芸術：外国の文学・芸術 1		
16. 世界史：世界大戦前後の世界 2	36. 文学芸術：外国の文学・芸術 2		
17. 地理：現代世界の地理的考察 1	37. 文学芸術：外国の文学・芸術 3		
18. 地理：現代世界の地理的考察 2	38. 文学芸術：日本の文学・芸術 1		
19. 地理：地形と気候 1	39. 文学芸術：日本の文学・芸術 2		
20. 地理：地形と気候 2	40. 文学芸術：日本の文学・芸術 3		
〔テキスト〕			
<p>世界史・地理・哲学思想・文学芸術に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。</p>			
〔成績評価〕			
<p>授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>			

科目名：自然科学概論 I	開講年次：1年	授業時数：40	単位数：2
	種類：一般科目	分類：選択必修	
	授業方法：講義		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕 数学の基本概念や原理・法則の理解および事象を数学的に考察し、処理する能力を高めることを目指す。			
〔講義・演習項目〕			
1. 数と式 1	21. 関数 3		
2. 数と式 2	22. 関数 4		
3. 数と式 3	23. 関数 5		
4. 数と式 4	24. 関数 6		
5. 数と式 5	25. 関数 7		
6. 数と式 6	26. 関数 8		
7. 方程式 1	27. 平面と座標 1		
8. 方程式 2	28. 平面と座標 2		
9. 方程式 3	29. 平面と座標 3		
10. 方程式 4	30. 平面と座標 4		
11. 方程式 5	31. 平面と座標 5		
12. 方程式 6	32. 平面と座標 6		
13. 不等式 1	33. 平面と座標 7		
14. 不等式 2	34. 角と三角形 1		
15. 不等式 3	35. 角と三角形 2		
16. 不等式 4	36. 角と三角形 3		
17. 不等式 5	37. 角と三角形 4		
18. 不等式 6	38. 角と三角形 5		
19. 関数 1	39. 角と三角形 6		
20. 関数 2	40. 角と三角形 7		
〔テキスト〕 自然科学に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。			
〔成績評価〕 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			



科目名：自然科学概論Ⅱ	開講年次：1年	授業時数：60	単位数：3
	種類：一般科目	分類：選択必修	
	授業方法：講義		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
物理的な事物・現象に関する考え方や、化学的な事物・現象に関する考え方を養い、物理および化学の基本概念についての理解を目指す。			
生物・人間および生物現象に関する考え方や、地学的な事物・現象に関する考え方を養い、生物および地学の基本概念についての理解を目指す。			
〔講義・演習項目〕			
1. 物理：力と運動の法則 1	31. 化学：有機化合物 1		
2. 物理：力と運動の法則 2	32. 化学：有機化合物 2		
3. 物理：力と運動の法則 3	33. 化学：有機化合物 3		
4. 物理：物体の運動 1	34. 生物：動物の行動・生物の進化 1		
5. 物理：物体の運動 2	35. 生物：動物の行動・生物の進化 2		
6. 物理：物体の運動 3	36. 生物：動物の行動・生物の進化 3		
7. 物理：エネルギー 1	37. 生物：細胞と組織 1		
8. 物理：エネルギー 2	38. 生物：細胞と組織 2		
9. 物理：エネルギー 3	39. 生物：細胞と組織 3		
10. 物理：波動 1	40. 生物：酵素の働き・光合成 1		
11. 物理：波動 2	41. 生物：酵素の働き・光合成 2		
12. 物理：波動 3	42. 生物：酵素の働き・光合成 3		
13. 物理：電気・磁気 1	43. 生物：生物体のつくり 1		
14. 物理：電気・磁気 2	44. 生物：生物体のつくり 2		
15. 物理：電気・磁気 3	45. 生物：生物体のつくり 3		
16. 化学：物質の構成 1	46. 生物：ホルモン・環境と植物 1		
17. 化学：物質の構成 2	47. 生物：ホルモン・環境と植物 2		
18. 化学：物質の構成 3	48. 生物：ホルモン・環境と植物 3		
19. 化学：物質を構成する粒子 1	49. 生物：遺伝 1		
20. 化学：物質を構成する粒子 2	50. 生物：遺伝 2		
21. 化学：物質を構成する粒子 3	51. 生物：遺伝 3		
22. 化学：物質の変化 1	52. 地学：地球の姿・地表の変化 1		
23. 化学：物質の変化 2	53. 地学：地球の姿・地表の変化 2		
24. 化学：物質の変化 3	54. 地学：地球の姿・地表の変化 3		
25. 化学：イオン化傾向・非金属元素 1	55. 地学：地層・地殻・大気・海洋 1		
26. 化学：イオン化傾向・非金属元素 2	56. 地学：地層・地殻・大気・海洋 2		
27. 化学：イオン化傾向・非金属元素 3	57. 地学：地層・地殻・大気・海洋 3		
28. 化学：金属元素 1	58. 地学：宇宙の構成 1		
29. 化学：金属元素 2	59. 地学：宇宙の構成 2		
30. 化学：金属元素 3	60. 地学：宇宙の構成 3		
〔テキスト〕			
自然科学に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：現代国語	開講年次：2年	授業時数：100	単位数：5
	種類：一般科目	分類：選択必修	
	授業方法：演習		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
すべての常用漢字を理解し、文章の中で適切に使える能力を身につけ、漢字能力検定合格を目指す。			
〔講義・演習項目〕			
1. 読み1	36. 誤字訂正1	71. 四字熟語（意味）6	
2. 読み2	37. 誤字訂正2	72. 四字熟語（意味）7	
3. 読み3	38. 誤字訂正3	73. 四字熟語（意味）8	
4. 読み4	39. 誤字訂正4	74. 四字熟語（意味）9	
5. 読み5	40. 誤字訂正5	75. 四字熟語（意味）10	
6. 部首1	41. 送りがな1	76. 対義語・類義語6	
7. 部首2	42. 送りがな2	77. 対義語・類義語7	
8. 部首3	43. 送りがな3	78. 対義語・類義語8	
9. 部首4	44. 送りがな4	79. 対義語・類義語9	
10. 部首5	45. 送りがな5	80. 対義語・類義語10	
11. 熟語の構成1	46. 書き取り1	81. 同音・同訓異字6	
12. 熟語の構成2	47. 書き取り2	82. 同音・同訓異字7	
13. 熟語の構成3	48. 書き取り3	83. 同音・同訓異字8	
14. 熟語の構成4	49. 書き取り4	84. 同音・同訓異字9	
15. 熟語の構成5	50. 書き取り5	85. 同音・同訓異字10	
16. 四字熟語（書き）1	51. 読み6	86. 誤字訂正6	
17. 四字熟語（書き）2	52. 読み7	87. 誤字訂正7	
18. 四字熟語（書き）3	53. 読み8	88. 誤字訂正8	
19. 四字熟語（書き）4	54. 読み9	89. 誤字訂正9	
20. 四字熟語（書き）5	55. 読み10	90. 誤字訂正10	
21. 四字熟語（意味）1	56. 部首6	91. 送りがな6	
22. 四字熟語（意味）2	57. 部首7	92. 送りがな7	
23. 四字熟語（意味）3	58. 部首8	93. 送りがな8	
24. 四字熟語（意味）4	59. 部首9	94. 送りがな9	
25. 四字熟語（意味）5	60. 部首10	95. 送りがな10	
26. 対義語・類義語1	61. 熟語の構成6	96. 書き取り6	
27. 対義語・類義語2	62. 熟語の構成7	97. 書き取り7	
28. 対義語・類義語3	63. 熟語の構成8	98. 書き取り8	
29. 対義語・類義語4	64. 熟語の構成9	99. 書き取り9	
30. 対義語・類義語5	65. 熟語の構成10	100. 書き取り10	
31. 同音・同訓異字1	66. 四字熟語（書き）6		
32. 同音・同訓異字2	67. 四字熟語（書き）7		
33. 同音・同訓異字3	68. 四字熟語（書き）8		
34. 同音・同訓異字4	69. 四字熟語（書き）9		
35. 同音・同訓異字5	70. 四字熟語（書き）10		
〔テキスト〕			
漢字能力検定に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：時事研究 I	開講年次：2年	授業時数：40	単位数：2
	種類：一般科目	分類：選択必修	
	授業方法：講義		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕 最新の国内・外の主要な時事問題について、時事用語の理解に重点をおきながら分析し、理解を深めることを目指す。			
〔講義・演習項目〕			
1. 政治・経済分野 1	21. 科学・技術分野 1		
2. 政治・経済分野 2	22. 科学・技術分野 2		
3. 政治・経済分野 3	23. 科学・技術分野 3		
4. 政治・経済分野 4	24. 科学・技術分野 4		
5. 政治・経済分野 5	25. 科学・技術分野 5		
6. 国際関係分野 1	26. 自然・環境分野 1		
7. 国際関係分野 2	27. 自然・環境分野 2		
8. 国際関係分野 3	28. 自然・環境分野 3		
9. 国際関係分野 4	29. 自然・環境分野 4		
10. 国際関係分野 5	30. 自然・環境分野 5		
11. 社会・生活分野 1	31. 文化・スポーツ分野 1		
12. 社会・生活分野 2	32. 文化・スポーツ分野 2		
13. 社会・生活分野 3	33. 文化・スポーツ分野 3		
14. 社会・生活分野 4	34. 文化・スポーツ分野 4		
15. 社会・生活分野 5	35. 文化・スポーツ分野 5		
16. 産業・労働分野 1	36. 総合 1		
17. 産業・労働分野 2	37. 総合 2		
18. 産業・労働分野 3	38. 総合 3		
19. 産業・労働分野 4	39. 総合 4		
20. 産業・労働分野 5	40. 総合 5		
〔テキスト〕 時事用語集、種々のプリントを中心とする。			
〔成績評価〕 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：社会科学演習 I	開講年次：2年	授業時数：40	単位数：2
	種類：一般科目	分類：選択必修	
	授業方法：演習		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
法学および政治・経済・現代社会分野について、相互関連性に注目しながら、基本概念についての理解を目指し、さらに総合的理解を深めるために、種々の演習問題を多角的に検討し、国家公務員試験・地方公務員試験の出題傾向を考慮する。			
〔講義・演習項目〕			
1. 政治：民主政治の基本原則 1	21. 経済：経済のしくみ（2） 3		
2. 政治：民主政治の基本原則 2	22. 経済：経済の発展と福祉の向上 1		
3. 政治：民主政治の基本原則 3	23. 経済：経済の発展と福祉の向上 2		
4. 政治：日本国憲法の基本的性格 1	24. 経済：経済の発展と福祉の向上 3		
5. 政治：日本国憲法の基本的性格 2	25. 現代社会に関する問題：現代の経済社会と経済活動 1		
6. 政治：日本国憲法の基本的性格 3	26. 現代社会に関する問題：現代の経済社会と経済活動 2		
7. 政治：日本の統治機構 1	27. 現代社会に関する問題：現代の経済社会と経済活動 3		
8. 政治：日本の統治機構 2	28. 現代社会に関する問題：現代の民主政治 1		
9. 政治：日本の統治機構 3	29. 現代社会に関する問題：現代の民主政治 2		
10. 政治：日本の政治の現状と問題 1	30. 現代社会に関する問題：現代の民主政治 3		
11. 政治：日本の政治の現状と問題 2	31. 現代社会に関する問題：現代社会と私たち 1		
12. 政治：日本の政治の現状と問題 3	32. 現代社会に関する問題：現代社会と私たち 2		
13. 政治：国際社会 1	33. 現代社会に関する問題：国際社会の動向と日本 1		
14. 政治：国際社会 2	34. 現代社会に関する問題：国際社会の動向と日本 2		
15. 政治：国際社会 3	35. 憲法：憲法前文～第 103 条 1		
16. 経済：経済体制・経済のしくみ（1） 1	36. 憲法：憲法前文～第 103 条 2		
17. 経済：経済体制・経済のしくみ（1） 2	37. 憲法：憲法前文～第 103 条 3		
18. 経済：経済体制・経済のしくみ（1） 3	38. 憲法：法学概論 1		
19. 経済：経済のしくみ（2） 1	39. 憲法：法学概論 2		
20. 経済：経済のしくみ（2） 2	40. 憲法：法学概論 3		
〔テキスト〕			
社会科学に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：人文科学演習 I	開講年次：2年	授業時数：40	単位数：2
	種類：一般科目	分類：選択必修	
	授業方法：演習		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
日本史、国語、世界史、地理等の人文科学に関する総合的理解をより一層深めるために、種々の演習問題を多角的に検討し、国家公務員試験・地方公務員試験の出題傾向を考慮する。			
〔講義・演習項目〕			
1. 日本史に関する問題：古代	21. 世界史に関する問題：古代文明		
2. 日本史に関する問題：平安・鎌倉・南北朝時代	22. 世界史に関する問題：東アジア文化圏の形成		
3. 日本史に関する問題：室町・安土桃山時代 1	23. 世界史に関する問題：イスラム・明清・オスマン朝 1		
4. 日本史に関する問題：室町・安土桃山時代 2	24. 世界史に関する問題：イスラム・明清・オスマン朝 2		
5. 日本史に関する問題：江戸時代（1）	25. 世界史に関する問題：ヨーロッパ世界の形成と変動 1		
6. 日本史に関する問題：江戸時代（2）	26. 世界史に関する問題：ヨーロッパ世界の形成と変動 2		
7. 日本史に関する問題：江戸時代（3）・明治時代（1）	27. 世界史に関する問題：近代ヨーロッパと絶対王政		
8. 日本史に関する問題：明治時代（2）・大正時代（1）	28. 世界史に関する問題：市民社会の成立と近代国家		
9. 日本史に関する問題：大正時代（2）・昭和時代（1）	29. 世界史に関する問題：帝国主義とアジア地域の動揺		
10. 日本史に関する問題：昭和時代（2）	30. 世界史に関する問題：世界大戦前後の世界		
11. 国語に関する問題：四字熟語	31. 地理に関する問題：現代世界の地理的考察 1		
12. 国語に関する問題：故事成語	32. 地理に関する問題：現代世界の地理的考察 2		
13. 国語に関する問題：慣用句	33. 地理に関する問題：地形と気候 1		
14. 国語に関する問題：ことわざ	34. 地理に関する問題：地形と気候 2		
15. 国語に関する問題：難読語	35. 地理に関する問題：農業・漁業・林業 1		
16. 国語に関する問題：同音異義語 1	36. 地理に関する問題：農業・漁業・林業 2		
17. 国語に関する問題：同音異義語 2	37. 地理に関する問題：鉱工業・貿易 1		
18. 国語に関する問題：同訓異義語 1	38. 地理に関する問題：鉱工業・貿易 2		
19. 国語に関する問題：同訓異義語 2	39. 地理に関する問題：現代世界の地誌的考察（1）		
20. 国語に関する問題：誤りやすいことば	40. 地理に関する問題：現代世界の地誌的考察（2）		
〔テキスト〕			
人文科学に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：自然科学演習 I	開講年次：2年	授業時数：40	単位数：2
	種類：一般科目	分類：選択必修	
	授業方法：演習		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
<p>数学・物理・化学・生物・地学分野の自然科学に関する総合的理解を深めるために、種々の演習問題を多角的に検討し、国家公務員試験・地方公務員試験の出題傾向を考慮する。</p>			
〔講義・演習項目〕			
1. 数学に関する問題：数と式	21. 化学に関する問題：物質を構成する粒子 2		
2. 数学に関する問題：方程式	22. 化学に関する問題：物質の変化 1		
3. 数学に関する問題：不等式	23. 化学に関する問題：物質の変化 2		
4. 数学に関する問題：関数 1	24. 化学に関する問題：イオン化傾向・非金属元素		
5. 数学に関する問題：関数 2	25. 化学に関する問題：金属元素		
6. 数学に関する問題：平面と座標 1	26. 化学に関する問題：有機化合物		
7. 数学に関する問題：平面と座標 2	27. 生物に関する問題：動物の行動・生物の進化		
8. 数学に関する問題：角と三角形 1	28. 生物に関する問題：細胞と組織		
9. 数学に関する問題：角と三角形 2	29. 生物に関する問題：酵素の働き・光合成 1		
10. 物理に関する問題：力と運動の法則 1	30. 生物に関する問題：酵素の働き・光合成 2		
11. 物理に関する問題：力と運動の法則 2	31. 生物に関する問題：生物体のつくり		
12. 物理に関する問題：物体の運動 1	32. 生物に関する問題：ホルモン・環境と植物 1		
13. 物理に関する問題：物体の運動 2	33. 生物に関する問題：ホルモン・環境と植物 2		
14. 物理に関する問題：エネルギー	34. 生物に関する問題：遺伝 1		
15. 物理に関する問題：波動	35. 生物に関する問題：遺伝 2		
16. 物理に関する問題：電気・磁気 1	36. 地学に関する問題：地球の姿・地表の変化 1		
17. 物理に関する問題：電気・磁気 2	37. 地学に関する問題：地球の姿・地表の変化 2		
18. 化学に関する問題：物質の構成 1	38. 地学に関する問題：地層・地殻・大気・海洋 1		
19. 化学に関する問題：物質の構成 2	39. 地学に関する問題：地層・地殻・大気・海洋 2		
20. 化学に関する問題：物質を構成する粒子 1	40. 地学に関する問題：宇宙の構成		
〔テキスト〕			
<p>自然科学に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。</p>			
〔成績評価〕			
<p>授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>			

科目名：論作文 I	開講年次：2年	授業時数：40	単位数：2
	種類：一般科目	分類：選択必修	
	授業方法：演習		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
社会人としての心構えや社会常識、論理的思考力・判断力・分析力および感受性・表現力の基本を、文章を書くことによって養うことを目指す。			
〔講義・演習項目〕			
1. 社会人像に関する基本的課題 1	21. 社会人像に関する基本的課題 11		
2. 社会人像に関する基本的課題 2	22. 社会人像に関する基本的課題 12		
3. 社会人像に関する基本的課題 3	23. 学校生活に関する基本的課題 6		
4. 社会人像に関する基本的課題 4	24. 学校生活に関する基本的課題 7		
5. 社会人像に関する基本的課題 5	25. 学校生活に関する基本的課題 8		
6. 学校生活に関する基本的課題 1	26. 学校生活に関する基本的課題 9		
7. 学校生活に関する基本的課題 2	27. 学校生活に関する基本的課題 10		
8. 学校生活に関する基本的課題 3	28. 学校生活に関する基本的課題 11		
9. 学校生活に関する基本的課題 4	29. 学校生活に関する基本的課題 12		
10. 学校生活に関する基本的課題 5	30. 人生観・生き方に関する基本的課題 6		
11. 人生観・生き方に関する基本的課題 1	31. 人生観・生き方に関する基本的課題 7		
12. 人生観・生き方に関する基本的課題 2	32. 人生観・生き方に関する基本的課題 8		
13. 人生観・生き方に関する基本的課題 3	33. 人生観・生き方に関する基本的課題 9		
14. 人生観・生き方に関する基本的課題 4	34. 人生観・生き方に関する基本的課題 10		
15. 人生観・生き方に関する基本的課題 5	35. 人生観・生き方に関する基本的課題 11		
16. 社会人像に関する基本的課題 6	36. 人生観・生き方に関する基本的課題 12		
17. 社会人像に関する基本的課題 7	37. 総合的課題 1		
18. 社会人像に関する基本的課題 8	38. 総合的課題 2		
19. 社会人像に関する基本的課題 9	39. 総合的課題 3		
20. 社会人像に関する基本的課題 10	40. 総合的課題 4		
〔テキスト〕			
論作文に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：キャリアデザイン	開講年次：2年	授業時数：40	単位数：2
	種類：一般科目	分類：選択必修	
	授業方法：演習		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
社会でどのように働き、どのように社会で自立して生きていくのかを考え、キャリアデザインの重要性を理解したうえで、社会で求められる人材であることをきちんと表現することのできる力を養成することを目標とする。			
〔講義・演習項目〕			
1. 自己分析 1	21. エントリーシート・履歴書作成 3		
2. 自己分析 2	22. エントリーシート・履歴書作成 4		
3. 自己分析 3	23. エントリーシート・履歴書作成 5		
4. 自己分析 4	24. エントリーシート・履歴書作成 6		
5. 自己分析 5	25. 模擬面接 1		
6. 自己分析 6	26. 模擬面接 2		
7. 志望動機作成 1	27. 模擬面接 3		
8. 志望動機作成 2	28. 模擬面接 4		
9. 志望動機作成 3	29. 模擬面接 5		
10. 志望動機作成 4	30. 模擬面接 6		
11. 志望動機作成 5	31. 模擬面接 7		
12. 志望動機作成 6	32. 模擬面接 8		
13. 自己PR作成 1	33. 模擬面接 9		
14. 自己PR作成 2	34. 模擬面接 10		
15. 自己PR作成 3	35. 模擬面接 11		
16. 自己PR作成 4	36. 模擬面接 12		
17. 自己PR作成 5	37. 模擬面接 13		
18. 自己PR作成 6	38. 模擬面接 14		
19. エントリーシート・履歴書作成 1	39. 模擬面接 15		
20. エントリーシート・履歴書作成 2	40. 模擬面接 16		
〔テキスト〕			
履歴書の作成や面接対策に関する資料及び官公庁・企業のホームページ並びに資料			
〔成績評価〕			
事前準備の取り組み状況、出席状況、作成したエントリーシートや履歴書の内容等並びに模擬面接での受け答えを総合評価する。			



科目名：基礎英語	開講年次：1年	授業時数：40	単位数：2
	種類：一般科目	分類：選択必修	
	授業方法：講義		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
<p>英語を学習するにあたっての基本的な知識を身につける。とくに品詞の種類や時制、文の仕組みについて、日本語の文法と対比しつつ理解を深める。また、今後発展的な英語学習を行う上での下地作りになるような内容を予定している。</p>			
〔講義・演習項目〕			
1. 日本語に解け込む身近な英語 1	21. 疑問・命令・感嘆 1		
2. 日本語に解け込む身近な英語 2	22. 疑問・命令・感嘆 2		
3. 品詞の分類 1	23. 疑問・命令・感嘆 3		
4. 品詞の分類 2	24. 疑問・命令・感嘆 4		
5. be 動詞と一般動詞 1	25. 不定詞・動名詞 1		
6. be 動詞と一般動詞 2	26. 不定詞・動名詞 2		
7. 時制（過去・現在・未来形） 1	27. 不定詞・動名詞 3		
8. 時制（過去・現在・未来形） 2	28. 不定詞・動名詞 4		
9. 時制（完了形） 1	29. 分詞 1		
10. 時制（完了形） 2	30. 分詞 2		
11. 時制（完了形） 3	31. 分詞 3		
12. 時制（完了形） 4	32. 分詞 4		
13. 英語特有のルール 1	33. 関係詞 1		
14. 英語特有のルール 2	34. 関係詞 2		
15. 英語特有のルール 3	35. 関係詞 3		
16. 英語特有のルール 4	36. 関係詞 4		
17. 助動詞のはたらき 1	37. 仮定法 1		
18. 助動詞のはたらき 2	38. 仮定法 2		
19. 助動詞のはたらき 3	39. 仮定法 3		
20. 助動詞のはたらき 4	40. 仮定法 4		
〔テキスト〕			
英語に関する基礎的なテキスト、種々のプリントを中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：現代論理学 I	開講年次：1年	授業時数：40	単位数：2
	種類：一般科目	分類：選択必修	
	授業方法：講義		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
<p>書物や会話のなかで非形式的に現れている推論の吟味からスタートし、無用な技術的問題に煩わされることなく、論理学の主要な諸概念（論証、妥当性、真理など）の理解を目指す。</p>			
〔講義・演習項目〕			
1. 論証の構造 1		11. 命題計算 1	
2. 論証の構造 2		12. 命題計算 2	
3. 論証の構造 3		13. 命題計算 3	
4. 論証の構造 4		14. 命題計算 4	
5. 論証の構造 5		15. 命題計算 5	
6. 論証の構造 6		16. 命題計算 6	
7. 論証の構造 7		17. 命題計算 7	
8. 論証の構造 8		18. 命題計算 8	
9. 論証の構造 9		19. 命題計算 9	
10. 論証の構造 10		20. 命題計算 10	
11. 論証の評価 1		21. 真理値表 1	
12. 論証の評価 2		22. 真理値表 2	
13. 論証の評価 3		23. 真理値表 3	
14. 論証の評価 4		24. 真理値表 4	
15. 論証の評価 5		25. 真理値表 5	
16. 論証の評価 6		26. 真理値表 6	
17. 論証の評価 7		27. 真理値表 7	
18. 論証の評価 8		28. 真理値表 8	
19. 論証の評価 9		29. 真理値表 9	
20. 論証の評価 10		30. 真理値表 10	
〔テキスト〕			
種々の問題集及び問題プリント。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名： ロジカル・シンキング演習	開講年次： 1年 授業時数： 40 単位数： 2 種類： 一般科目 分類： 選択必修 授業方法： 演習 担当教員： 本学職員																																								
<p>[講義主要目標及び講義概要]</p> <p>自分の考えの構成を批判的に眺める技術を学ぶ。自分の作成した文書構成が、本当に自分の考えをわかりやすく伝えるように構成されているかをチェックする演習を通し、“厳格な考えのプロセス”の中に自分自身を置くことで論理の重要性について深く考察する。</p>																																									
<p>[講義・演習項目]</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr><td>1. 時間の順序 1</td><td>21. 白紙の主張を避ける 1</td></tr> <tr><td>2. 時間の順序 2</td><td>22. 白紙の主張を避ける 2</td></tr> <tr><td>3. 時間の順序 3</td><td>23. 白紙の主張を避ける 3</td></tr> <tr><td>4. 時間の順序 4</td><td>24. 白紙の主張を避ける 4</td></tr> <tr><td>5. 構造の順序 1</td><td>25. 白紙の主張を避ける 5</td></tr> <tr><td>6. 構造の順序 2</td><td>26. 白紙の主張を避ける 6</td></tr> <tr><td>7. 構造の順序 3</td><td>27. 白紙の主張を避ける 7</td></tr> <tr><td>8. 構造の順序 4</td><td>28. 白紙の主張を避ける 8</td></tr> <tr><td>9. 構造の順序 5</td><td>29. 行動の結果を述べる 1</td></tr> <tr><td>10. 構造の順序 6</td><td>30. 行動の結果を述べる 2</td></tr> <tr><td>11. 構造の順序 7</td><td>31. 行動の結果を述べる 3</td></tr> <tr><td>12. 構造の順序 8</td><td>32. 行動の結果を述べる 4</td></tr> <tr><td>13. 度合いの順序 1</td><td>33. 行動の結果を述べる 5</td></tr> <tr><td>14. 度合いの順序 2</td><td>34. 行動の結果を述べる 6</td></tr> <tr><td>15. 度合いの順序 3</td><td>35. 行動の結果を述べる 7</td></tr> <tr><td>16. 度合いの順序 4</td><td>36. 行動の結果を述べる 8</td></tr> <tr><td>17. 度合いの順序 5</td><td>37. 各結論に類似点を見つける 1</td></tr> <tr><td>18. 度合いの順序 6</td><td>38. 各結論に類似点を見つける 2</td></tr> <tr><td>19. 度合いの順序 7</td><td>39. 各結論に類似点を見つける 2</td></tr> <tr><td>20. 度合いの順序 8</td><td>40. 各結論に類似点を見つける 2</td></tr> </table>		1. 時間の順序 1	21. 白紙の主張を避ける 1	2. 時間の順序 2	22. 白紙の主張を避ける 2	3. 時間の順序 3	23. 白紙の主張を避ける 3	4. 時間の順序 4	24. 白紙の主張を避ける 4	5. 構造の順序 1	25. 白紙の主張を避ける 5	6. 構造の順序 2	26. 白紙の主張を避ける 6	7. 構造の順序 3	27. 白紙の主張を避ける 7	8. 構造の順序 4	28. 白紙の主張を避ける 8	9. 構造の順序 5	29. 行動の結果を述べる 1	10. 構造の順序 6	30. 行動の結果を述べる 2	11. 構造の順序 7	31. 行動の結果を述べる 3	12. 構造の順序 8	32. 行動の結果を述べる 4	13. 度合いの順序 1	33. 行動の結果を述べる 5	14. 度合いの順序 2	34. 行動の結果を述べる 6	15. 度合いの順序 3	35. 行動の結果を述べる 7	16. 度合いの順序 4	36. 行動の結果を述べる 8	17. 度合いの順序 5	37. 各結論に類似点を見つける 1	18. 度合いの順序 6	38. 各結論に類似点を見つける 2	19. 度合いの順序 7	39. 各結論に類似点を見つける 2	20. 度合いの順序 8	40. 各結論に類似点を見つける 2
1. 時間の順序 1	21. 白紙の主張を避ける 1																																								
2. 時間の順序 2	22. 白紙の主張を避ける 2																																								
3. 時間の順序 3	23. 白紙の主張を避ける 3																																								
4. 時間の順序 4	24. 白紙の主張を避ける 4																																								
5. 構造の順序 1	25. 白紙の主張を避ける 5																																								
6. 構造の順序 2	26. 白紙の主張を避ける 6																																								
7. 構造の順序 3	27. 白紙の主張を避ける 7																																								
8. 構造の順序 4	28. 白紙の主張を避ける 8																																								
9. 構造の順序 5	29. 行動の結果を述べる 1																																								
10. 構造の順序 6	30. 行動の結果を述べる 2																																								
11. 構造の順序 7	31. 行動の結果を述べる 3																																								
12. 構造の順序 8	32. 行動の結果を述べる 4																																								
13. 度合いの順序 1	33. 行動の結果を述べる 5																																								
14. 度合いの順序 2	34. 行動の結果を述べる 6																																								
15. 度合いの順序 3	35. 行動の結果を述べる 7																																								
16. 度合いの順序 4	36. 行動の結果を述べる 8																																								
17. 度合いの順序 5	37. 各結論に類似点を見つける 1																																								
18. 度合いの順序 6	38. 各結論に類似点を見つける 2																																								
19. 度合いの順序 7	39. 各結論に類似点を見つける 2																																								
20. 度合いの順序 8	40. 各結論に類似点を見つける 2																																								
<p>[テキスト]</p> <p>種々の問題集及び問題プリント。</p>																																									
<p>[成績評価]</p> <p>授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>																																									

科目名：論理学 I	開講年次：1年 授業時数：40 単位数：2 種類：一般科目 分類：選択必修 授業方法：講義 担当教員：本学職員
〔講義主要目標及び講義概要〕	
「論理的に正しい」とはどういうことなのだろうか。そしてそれは何と対比された概念なのだろうか。論理学の扉を開ける前に、われわれの目の前に開かれている「論理」について考えてみる。	
〔講義・演習項目〕	
1. 命題論理の意味論 1	21. トートロジー 1
2. 命題論理の意味論 2	22. トートロジー 2
3. 真理関数 1	23. トートロジー 3
4. 真理関数 2	24. トートロジー 4
5. 真理関数 3	25. トートロジー 5
6. 基本的な真理関数 1	26. 真理値分析と推論 1
7. 基本的な真理関数 2	27. 真理値分析と推論 2
8. 基本的な真理関数 3	28. 真理値分析と推論 3
9. 基本的な真理関数 4	29. 真理値分析と推論 4
10. 基本的な真理関数 5	30. 真理値分析と推論 5
11. 日常言語と真理関数 1	31. 命題論理の構文論 1
12. 日常言語と真理関数 2	32. 命題論理の構文論 2
13. 日常言語と真理関数 3	33. 命題論理の構文論 3
14. 日常言語と真理関数 4	34. 命題論理の構文論 4
15. 日常言語と真理関数 5	35. 命題論理の構文論 5
16. 論理式 1	36. 公理的方法 等 1
17. 論理式 2	37. 公理的方法 等 2
18. 論理式 3	38. 公理的方法 等 3
19. 論理式 4	39. 公理的方法 等 4
20. 論理式 5	40. 公理的方法 等 5
〔テキスト〕	
種々の問題集及び問題プリント。	
〔成績評価〕	
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。	

科目名：論理学演習 I	開講年次：1年 授業時数：40 単位数：2 種類：一般科目 分類：選択必修 授業方法：演習 担当教員：本学職員
〔講義主要目標及び講義概要〕	
ある程度のまとまりの議論を、とくに接続関係と指示関係に注意しながら分析するトレーニングを行う。	
〔講義・演習項目〕	
1. 接続表現に注意する 1	21. 転換 1
2. 接続表現に注意する 2	22. 転換 2
3. 接続表現に注意する 3	23. 転換 3
4. 接続表現に注意する 4	24. 転換 4
5. 接続表現に注意する 5	25. 転換 5
6. 接続表現に対する感度チェック 1	26. 補足 1
7. 接続表現に対する感度チェック 2	27. 補足 2
8. 接続表現に対する感度チェック 3	28. 補足 3
9. 接続表現に対する感度チェック 4	29. 補足 4
10. 接続表現に対する感度チェック 5	30. 補足 5
11. 基本的な接続表現 1	31. 否定の形 1
12. 基本的な接続表現 2	32. 否定の形 2
13. 基本的な接続表現 3	33. 否定の形 3
14. 基本的な接続表現 4	34. 否定の形 4
15. 基本的な接続表現 5	35. 否定の形 5
16. 付加 1	36. ド・モルガンの法則 等 1
17. 付加 2	37. ド・モルガンの法則 等 2
18. 付加 3	38. ド・モルガンの法則 等 3
19. 付加 4	39. ド・モルガンの法則 等 4
20. 付加 5	40. ド・モルガンの法則 等 5
〔テキスト〕	
種々の問題集及び問題プリント。	
〔成績評価〕	
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。	

科目名：自然科学演習 I	開講年次：1年 授業時数：40 単位数：2 種類：一般科目 分類：選択必修 授業方法：演習 担当教員：本学職員
〔講義主要目標及び講義概要〕	
<p>数学・物理・化学・生物・地学分野の自然科学に関する総合的理解を深めるために、種々の演習問題を多角的に検討し、国家公務員試験・地方公務員試験の出題傾向を考慮する。</p>	
〔講義・演習項目〕	
1. 数学に関する問題（数と式） 2. 数学に関する問題（方程式） 3. 数学に関する問題（不等式） 4. 数学に関する問題（関数1） 5. 数学に関する問題（関数2） 6. 数学に関する問題（平面と座標1） 7. 数学に関する問題（平面と座標2） 8. 数学に関する問題（角と三角形） 9. 物理に関する問題（力と運動の法則1） 10. 物理に関する問題（力と運動の法則2） 11. 物理に関する問題（物体の運動1） 12. 物理に関する問題（物体の運動2） 13. 物理に関する問題（エネルギー1） 14. 物理に関する問題（エネルギー2） 15. 物理に関する問題（波動） 16. 物理に関する問題（電気・磁気） 17. 化学に関する問題（物質の構成） 18. 化学に関する問題（物質を構成する粒子） 19. 化学に関する問題（物質の変化1） 20. 化学に関する問題（物質の変化2）	21. 化学に関する問題（イオン化傾向・非金属元素1） 22. 化学に関する問題（イオン化傾向・非金属元素2） 23. 化学に関する問題（金属元素） 24. 化学に関する問題（有機化合物） 25. 生物に関する問題（動物の行動・生物の進化） 26. 生物に関する問題（細胞と組織） 27. 生物に関する問題（酵素の働き・光合成） 28. 生物に関する問題（生物体のつくり1） 29. 生物に関する問題（生物体のつくり2） 30. 生物に関する問題（ホルモン・環境と植物） 31. 生物に関する問題（遺伝1） 32. 生物に関する問題（遺伝2） 33. 地学に関する問題（地球の姿・地表の変化1） 34. 地学に関する問題（地球の姿・地表の変化2） 35. 地学に関する問題（地球の姿・地表の変化3） 36. 地学に関する問題（地層・地殻・大気・海洋1） 37. 地学に関する問題（地層・地殻・大気・海洋2） 38. 地学に関する問題（地層・地殻・大気・海洋3） 39. 地学に関する問題（宇宙の構成1） 40. 地学に関する問題（宇宙の構成2）
〔テキスト〕	
種々の問題集及び問題プリント。	
〔成績評価〕	
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。	

科目名：英語 I	開講年次：1年	授業時数：40	単位数：2
	種類：一般科目	分類：選択必修	
	授業方法：講義		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
<p>英文を理解する上では、文の骨格をすばやくつかむことがもっとも大切である。よって、「文の構造」を理解することを中心として、口語表現・会話表現や、大意・要旨を把握する問題等を考察する。</p>			
〔講義・演習項目〕			
1. 文の種類 1	21. 動名詞 1		
2. 文の種類 2	22. 動名詞 2		
3. 文型 1	23. 動名詞 3		
4. 文型 2	24. 準動詞のいろいろな表現 1		
5. 文型 3	25. 準動詞のいろいろな表現 2		
6. 関係詞 1	26. 準動詞のいろいろな表現 3		
7. 関係詞 2	27. 仮定法 1		
8. 関係詞 3	28. 仮定法 2		
9. 時制 1	29. 仮定法 3		
10. 時制 2	30. 比較の構文 1		
11. 時制 3	31. 比較の構文 2		
12. 受動態と能動態 1	32. 比較の構文 3		
13. 受動態と能動態 2	33. 否定の構文 1		
14. 受動態と能動態 3	34. 否定の構文 2		
15. 不定詞 1	35. 否定の構文 3		
16. 不定詞 2	36. 特殊構文 1		
17. 不定詞 3	37. 特殊構文 2		
18. 分詞 1	38. 特殊構文 3		
19. 分詞 2	39. 名詞構文と無生物主語 等 1		
20. 分詞 3	40. 名詞構文と無生物主語 等 2		
〔テキスト〕			
<p>英語に関する標準的テキスト、種々のプリントを中心とする。</p>			
〔成績評価〕			
<p>授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>			

科目名：クリティカル・シンキング演習 開講年次：1年 授業時数：40 単位数：2 種類：一般科目 分類：選択必修 授業方法：演習 担当教員：本学職員	
[講義主要目標及び講義概要]  頭の中で論理的に理解できることとそれを実践できることとの間には大きな溝が存在している。論理的思考は絶対に必要だが、実践するにはそれだけでは明らかに不十分である。“理解”と“実践”の間にあるギャップの解消を目指す。	
[講義・演習項目]	
1. 議論の構造を理解する 1 2. 議論の構造を理解する 2 3. 議論の構造を理解する 3 4. 議論の構造を理解する 4 5. 議論の構造を理解する 5 6. 議論の構造を理解する 6 7. 議論の構造を理解する 7 8. 議論の構造を理解する 8 9. 議論を見抜く 1 10. 議論を見抜く 2 11. 議論を見抜く 3 12. 議論を見抜く 4 13. 議論を見抜く 5 14. 議論を見抜く 6 15. 議論を見抜く 7 16. 議論を見抜く 8 17. 特定のパターンの議論を見抜く 1 18. 特定のパターンの議論を見抜く 2 19. 特定のパターンの議論を見抜く 3 20. 特定のパターンの議論を見抜く 4	21. 特定のパターンの議論を見抜く 5 22. 特定のパターンの議論を見抜く 6 23. 特定のパターンの議論を見抜く 7 24. 特定のパターンの議論を見抜く 8 25. 意思決定の実践モデルに学ぶ 1 26. 意思決定の実践モデルに学ぶ 2 27. 意思決定の実践モデルに学ぶ 3 28. 意思決定の実践モデルに学ぶ 4 29. 意思決定の実践モデルに学ぶ 5 30. 意思決定の実践モデルに学ぶ 6 31. 意思決定の実践モデルに学ぶ 7 32. 意思決定の実践モデルに学ぶ 8 33. 優れた論理的思考ができる人になるには 1 34. 優れた論理的思考ができる人になるには 2 35. 優れた論理的思考ができる人になるには 3 36. 優れた論理的思考ができる人になるには 4 37. 優れた論理的思考ができる人になるには 5 38. 優れた論理的思考ができる人になるには 6 39. 優れた論理的思考ができる人になるには 7 40. 優れた論理的思考ができる人になるには 8
[テキスト]  種々の問題集及び問題プリント。	
[成績評価]  授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。	



科目名： 現代論理学Ⅱ	開講年次： 1年	授業時数： 40	単位数： 2
	種類： 一般科目	分類： 選択必修	
	授業方法： 講義		
	担当教員： 本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
<p>「現代論理学Ⅰ」を踏まえて、非形式的観点から推論における一般的誤謬や帰納的推論の重要な諸形式についての理解を目指す。</p>			
〔講義・演習項目〕			
1. 誤謬の分類 1	21. 帰納的誤謬 1		
2. 誤謬の分類 2	22. 帰納的誤謬 2		
3. 誤謬の分類 3	23. 帰納的誤謬 3		
4. 誤謬の分類 4	24. 帰納的誤謬 4		
5. 誤謬の分類 5	25. 帰納的誤謬 5		
6. 関連性の誤謬 1	26. 形式的誤謬 1		
7. 関連性の誤謬 2	27. 形式的誤謬 2		
8. 関連性の誤謬 3	28. 形式的誤謬 3		
9. 関連性の誤謬 4	29. 形式的誤謬 4		
10. 関連性の誤謬 5	30. 形式的誤謬 5		
11. 循環推論 1	31. 誤った前提の誤謬 1		
12. 循環推論 2	32. 誤った前提の誤謬 2		
13. 循環推論 3	33. 誤った前提の誤謬 3		
14. 循環推論 4	34. 誤った前提の誤謬 4		
15. 循環推論 5	35. 誤った前提の誤謬 5		
16. 意味的誤謬 1	36. 帰納推論 1		
17. 意味的誤謬 2	37. 帰納推論 2		
18. 意味的誤謬 3	38. 帰納推論 3		
19. 意味的誤謬 4	39. 帰納推論 4		
20. 意味的誤謬 5	40. 帰納推論 5		
〔テキスト〕			
種々の問題集及び問題プリント。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：論理学Ⅱ	開講年次：1年 授業時数：40 単位数：2 種類：一般科目 分類：選択必修 授業方法：講義 担当教員：本学職員																																								
<p>[講義主要目標及び講義概要]</p> <p>命題論理をその部分として含むいっそう広範な体系である述語論理を概観する。具体的には、命題論理に加えて「すべて」と「ある」という語の意味によって正しい推論を扱えるようになることを目指す。</p>																																									
<p>[講義・演習項目]</p> <table border="0"> <tr><td>1. 述語論理前史 1</td><td>21. 量化 1</td></tr> <tr><td>2. 述語論理前史 2</td><td>22. 量化 2</td></tr> <tr><td>3. 伝統的論理学 1</td><td>23. 量化 3</td></tr> <tr><td>4. 伝統的論理学 2</td><td>24. 量化 4</td></tr> <tr><td>5. 伝統的論理学 3</td><td>25. 量化 5</td></tr> <tr><td>6. 伝統的論理学 4</td><td>26. 述語論理の意味論 1</td></tr> <tr><td>7. 伝統的論理学の限界 1</td><td>27. 述語論理の意味論 2</td></tr> <tr><td>8. 伝統的論理学の限界 2</td><td>28. 述語論理の意味論 3</td></tr> <tr><td>9. 伝統的論理学の限界 3</td><td>29. 述語論理の意味論 4</td></tr> <tr><td>10. 伝統的論理学の限界 4</td><td>30. 述語論理の意味論 5</td></tr> <tr><td>11. 述語論理の基本概念 1</td><td>31. 述語論理の構文論 1</td></tr> <tr><td>12. 述語論理の基本概念 2</td><td>32. 述語論理の構文論 2</td></tr> <tr><td>13. 述語論理の基本概念 3</td><td>33. 述語論理の構文論 3</td></tr> <tr><td>14. 述語論理の基本概念 4</td><td>34. 述語論理の構文論 4</td></tr> <tr><td>15. 述語論理の基本概念 5</td><td>35. 述語論理の構文論 5</td></tr> <tr><td>16. 命題関数 1</td><td>36. 述語論理の導出規則 等 1</td></tr> <tr><td>17. 命題関数 2</td><td>37. 述語論理の導出規則 等 2</td></tr> <tr><td>18. 命題関数 3</td><td>38. 述語論理の導出規則 等 3</td></tr> <tr><td>19. 命題関数 4</td><td>39. 述語論理の導出規則 等 4</td></tr> <tr><td>20. 命題関数 5</td><td>40. 述語論理の導出規則 等 5</td></tr> </table>		1. 述語論理前史 1	21. 量化 1	2. 述語論理前史 2	22. 量化 2	3. 伝統的論理学 1	23. 量化 3	4. 伝統的論理学 2	24. 量化 4	5. 伝統的論理学 3	25. 量化 5	6. 伝統的論理学 4	26. 述語論理の意味論 1	7. 伝統的論理学の限界 1	27. 述語論理の意味論 2	8. 伝統的論理学の限界 2	28. 述語論理の意味論 3	9. 伝統的論理学の限界 3	29. 述語論理の意味論 4	10. 伝統的論理学の限界 4	30. 述語論理の意味論 5	11. 述語論理の基本概念 1	31. 述語論理の構文論 1	12. 述語論理の基本概念 2	32. 述語論理の構文論 2	13. 述語論理の基本概念 3	33. 述語論理の構文論 3	14. 述語論理の基本概念 4	34. 述語論理の構文論 4	15. 述語論理の基本概念 5	35. 述語論理の構文論 5	16. 命題関数 1	36. 述語論理の導出規則 等 1	17. 命題関数 2	37. 述語論理の導出規則 等 2	18. 命題関数 3	38. 述語論理の導出規則 等 3	19. 命題関数 4	39. 述語論理の導出規則 等 4	20. 命題関数 5	40. 述語論理の導出規則 等 5
1. 述語論理前史 1	21. 量化 1																																								
2. 述語論理前史 2	22. 量化 2																																								
3. 伝統的論理学 1	23. 量化 3																																								
4. 伝統的論理学 2	24. 量化 4																																								
5. 伝統的論理学 3	25. 量化 5																																								
6. 伝統的論理学 4	26. 述語論理の意味論 1																																								
7. 伝統的論理学の限界 1	27. 述語論理の意味論 2																																								
8. 伝統的論理学の限界 2	28. 述語論理の意味論 3																																								
9. 伝統的論理学の限界 3	29. 述語論理の意味論 4																																								
10. 伝統的論理学の限界 4	30. 述語論理の意味論 5																																								
11. 述語論理の基本概念 1	31. 述語論理の構文論 1																																								
12. 述語論理の基本概念 2	32. 述語論理の構文論 2																																								
13. 述語論理の基本概念 3	33. 述語論理の構文論 3																																								
14. 述語論理の基本概念 4	34. 述語論理の構文論 4																																								
15. 述語論理の基本概念 5	35. 述語論理の構文論 5																																								
16. 命題関数 1	36. 述語論理の導出規則 等 1																																								
17. 命題関数 2	37. 述語論理の導出規則 等 2																																								
18. 命題関数 3	38. 述語論理の導出規則 等 3																																								
19. 命題関数 4	39. 述語論理の導出規則 等 4																																								
20. 命題関数 5	40. 述語論理の導出規則 等 5																																								
<p>[テキスト]</p> <p>種々の問題集及び問題プリント。</p>																																									
<p>[成績評価]</p> <p>授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>																																									

科目名：論理学演習Ⅱ	開講年次：1年 授業時数：40 単位数：2 種類：一般科目 分類：選択必修 授業方法：演習 担当教員：本学職員																																								
[講義主要目標及び講義概要]  「すべての」「ある」を用いる述語論理の基礎を学ぶ。命題論理の知識を前提にして、より複雑な論理的関係を理解する。																																									
[講義・演習項目]  <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">1. 全称命題1</td> <td style="width: 50%;">21. 「すべての」の操作法7</td> </tr> <tr> <td>2. 全称命題2</td> <td>22. 「ある」の操作法1</td> </tr> <tr> <td>3. 全称命題3</td> <td>23. 「ある」の操作法2</td> </tr> <tr> <td>4. 全称命題4</td> <td>24. 「ある」の操作法3</td> </tr> <tr> <td>5. 全称命題5</td> <td>25. 「ある」の操作法4</td> </tr> <tr> <td>6. 全称命題6</td> <td>26. 「ある」の操作法5</td> </tr> <tr> <td>7. 全称命題7</td> <td>27. 「ある」の操作法6</td> </tr> <tr> <td>8. 存在命題1</td> <td>28. 「ある」の操作法7</td> </tr> <tr> <td>9. 存在命題2</td> <td>29. 複雑な組み合わせ①1</td> </tr> <tr> <td>10. 存在命題3</td> <td>30. 複雑な組み合わせ①2</td> </tr> <tr> <td>11. 存在命題4</td> <td>31. 複雑な組み合わせ①3</td> </tr> <tr> <td>12. 存在命題5</td> <td>32. 複雑な組み合わせ①4</td> </tr> <tr> <td>13. 存在命題6</td> <td>33. 複雑な組み合わせ①5</td> </tr> <tr> <td>14. 存在命題7</td> <td>34. 複雑な組み合わせ①6</td> </tr> <tr> <td>15. 「すべての」の操作法1</td> <td>35. 複雑な組み合わせ②1</td> </tr> <tr> <td>16. 「すべての」の操作法2</td> <td>36. 複雑な組み合わせ②2</td> </tr> <tr> <td>17. 「すべての」の操作法3</td> <td>37. 複雑な組み合わせ②3</td> </tr> <tr> <td>18. 「すべての」の操作法4</td> <td>38. 複雑な組み合わせ②4</td> </tr> <tr> <td>19. 「すべての」の操作法5</td> <td>39. 複雑な組み合わせ②5</td> </tr> <tr> <td>20. 「すべての」の操作法6</td> <td>40. 複雑な組み合わせ②6</td> </tr> </table>		1. 全称命題1	21. 「すべての」の操作法7	2. 全称命題2	22. 「ある」の操作法1	3. 全称命題3	23. 「ある」の操作法2	4. 全称命題4	24. 「ある」の操作法3	5. 全称命題5	25. 「ある」の操作法4	6. 全称命題6	26. 「ある」の操作法5	7. 全称命題7	27. 「ある」の操作法6	8. 存在命題1	28. 「ある」の操作法7	9. 存在命題2	29. 複雑な組み合わせ①1	10. 存在命題3	30. 複雑な組み合わせ①2	11. 存在命題4	31. 複雑な組み合わせ①3	12. 存在命題5	32. 複雑な組み合わせ①4	13. 存在命題6	33. 複雑な組み合わせ①5	14. 存在命題7	34. 複雑な組み合わせ①6	15. 「すべての」の操作法1	35. 複雑な組み合わせ②1	16. 「すべての」の操作法2	36. 複雑な組み合わせ②2	17. 「すべての」の操作法3	37. 複雑な組み合わせ②3	18. 「すべての」の操作法4	38. 複雑な組み合わせ②4	19. 「すべての」の操作法5	39. 複雑な組み合わせ②5	20. 「すべての」の操作法6	40. 複雑な組み合わせ②6
1. 全称命題1	21. 「すべての」の操作法7																																								
2. 全称命題2	22. 「ある」の操作法1																																								
3. 全称命題3	23. 「ある」の操作法2																																								
4. 全称命題4	24. 「ある」の操作法3																																								
5. 全称命題5	25. 「ある」の操作法4																																								
6. 全称命題6	26. 「ある」の操作法5																																								
7. 全称命題7	27. 「ある」の操作法6																																								
8. 存在命題1	28. 「ある」の操作法7																																								
9. 存在命題2	29. 複雑な組み合わせ①1																																								
10. 存在命題3	30. 複雑な組み合わせ①2																																								
11. 存在命題4	31. 複雑な組み合わせ①3																																								
12. 存在命題5	32. 複雑な組み合わせ①4																																								
13. 存在命題6	33. 複雑な組み合わせ①5																																								
14. 存在命題7	34. 複雑な組み合わせ①6																																								
15. 「すべての」の操作法1	35. 複雑な組み合わせ②1																																								
16. 「すべての」の操作法2	36. 複雑な組み合わせ②2																																								
17. 「すべての」の操作法3	37. 複雑な組み合わせ②3																																								
18. 「すべての」の操作法4	38. 複雑な組み合わせ②4																																								
19. 「すべての」の操作法5	39. 複雑な組み合わせ②5																																								
20. 「すべての」の操作法6	40. 複雑な組み合わせ②6																																								
[テキスト]  種々の問題集及び問題プリント。																																									
[成績評価]  授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。																																									

科目名： 社会科学演習	開講年次： 1年 授業時数： 40 単位数： 2 種類： 一般科目 分類： 選択必修 授業方法： 演習 担当教員： 本学職員
〔講義主要目標及び講義概要〕 種々の資格試験の演習問題を多角的に検討し、法学および政治・経済分野について、相互関連性に注目しながら、基本概念についての理解を目指し、さらに総合的理解を深めることを目指す。	
〔講義・演習項目〕 1. 政治に関する問題 (民主政治の基本原則 1)    21. 経済に関する問題 (経済体制 1) 2. 政治に関する問題 (民主政治の基本原則 2)    22. 経済に関する問題 (経済体制 2) 3. 政治に関する問題 (民主政治の基本原則 3)    23. 経済に関する問題 (経済体制 3) 4. 政治に関する問題 (民主政治の基本原則 4)    24. 経済に関する問題 (経済のしくみ 1) 5. 政治に関する問題 (日本国憲法の基本的性格 1) 25. 経済に関する問題 (経済のしくみ 2) 6. 政治に関する問題 (日本国憲法の基本的性格 2) 26. 経済に関する問題 (経済のしくみ 3) 7. 政治に関する問題 (日本国憲法の基本的性格 3) 27. 経済に関する問題 (経済のしくみ 4) 8. 政治に関する問題 (日本国憲法の基本的性格 4) 28. 経済に関する問題 (経済のしくみ 5) 9. 政治に関する問題 (日本の統治機構 1)    29. 経済に関する問題 (経済のしくみ 6) 10. 政治に関する問題 (日本の統治機構 2)    30. 経済に関する問題 (経済の発展と福祉の向上 1) 11. 政治に関する問題 (日本の統治機構 3)    31. 経済に関する問題 (経済の発展と福祉の向上 2) 12. 政治に関する問題 (日本の統治機構 4)    32. 経済に関する問題 (経済の発展と福祉の向上 3) 13. 政治に関する問題 (日本の政治の現状と問題 1) 33. 憲法 (憲法前文) 14. 政治に関する問題 (日本の政治の現状と問題 2) 34. 憲法 (人権 1) 15. 政治に関する問題 (日本の政治の現状と問題 3) 35. 憲法 (人権 2) 16. 政治に関する問題 (日本の政治の現状と問題 4) 36. 憲法 (人権 3) 17. 政治に関する問題 (国際社会 1)    37. 憲法 (統治 1) 18. 政治に関する問題 (国際社会 2)    38. 憲法 (統治 2) 19. 政治に関する問題 (国際社会 3)    39. 憲法 (統治 3) 20. 政治に関する問題 (国際社会 4)    40. 憲法 (法学概論)	
〔テキスト〕 種々の問題集及び問題プリント。	
〔成績評価〕 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。	

科目名： 一般知識	開講年次： 2年 授業時数： 40 単位数： 2 種類： 一般科目 分類： 選択必修 授業方法： 講義 担当教員： 本学職員																																								
[講義主要目標及び講義概要]  一般知識分野についての基本的知識を修得し、政治・経済等の理解を深める。 行政書士試験の出題傾向を考慮する。																																									
[講義・演習項目]  <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">1. 政治 (政治の基本原理 1)</td> <td style="width: 50%;">21. 社会 (労働問題 1)</td> </tr> <tr> <td>2. 政治 (政治の基本原理 2)</td> <td>22. 社会 (労働問題 2)</td> </tr> <tr> <td>3. 政治 (日本の政治 1)</td> <td>23. 社会 (消費者問題 1)</td> </tr> <tr> <td>4. 政治 (日本の政治 2)</td> <td>24. 社会 (消費者問題 2)</td> </tr> <tr> <td>5. 政治 (日本の行政 1)</td> <td>25. 情報通信 (情報化社会 1)</td> </tr> <tr> <td>6. 政治 (日本の行政 2)</td> <td>26. 情報通信 (情報化社会 2)</td> </tr> <tr> <td>7. 政治 (国際政治 1)</td> <td>27. 情報通信 (情報通信用語 1)</td> </tr> <tr> <td>8. 政治 (国際政治 2)</td> <td>28. 情報通信 (情報通信用語 2)</td> </tr> <tr> <td>9. 経済 (経済の基本原理 1)</td> <td>29. 情報通信 (情報通信関連法 1)</td> </tr> <tr> <td>10. 経済 (経済の基本原理 2)</td> <td>30. 情報通信 (情報通信関連法 2)</td> </tr> <tr> <td>11. 経済 (日本の経済 1)</td> <td>31. 個人情報保護 (個人情報保護法 1)</td> </tr> <tr> <td>12. 経済 (日本の経済 2)</td> <td>32. 個人情報保護 (個人情報保護法 2)</td> </tr> <tr> <td>13. 経済 (日本の財政 1)</td> <td>33. 個人情報保護 (行政機関個人情報保護法 1)</td> </tr> <tr> <td>14. 経済 (日本の財政 2)</td> <td>34. 個人情報保護 (行政機関個人情報保護法 2)</td> </tr> <tr> <td>15. 経済 (国際経済 1)</td> <td>35. 個人情報保護 (情報公開法 1)</td> </tr> <tr> <td>16. 経済 (国際経済 2)</td> <td>36. 個人情報保護 (情報公開法 2)</td> </tr> <tr> <td>17. 社会 (環境問題 1)</td> <td>37. 文章理解 等 1</td> </tr> <tr> <td>18. 社会 (環境問題 2)</td> <td>38. 文章理解 等 2</td> </tr> <tr> <td>19. 社会 (社会保障問題 1)</td> <td>39. 文章理解 等 3</td> </tr> <tr> <td>20. 社会 (社会保障問題 2)</td> <td>40. 文章理解 等 4</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">※ 4 時数分を夏季休暇の課題として提出。</p>		1. 政治 (政治の基本原理 1)	21. 社会 (労働問題 1)	2. 政治 (政治の基本原理 2)	22. 社会 (労働問題 2)	3. 政治 (日本の政治 1)	23. 社会 (消費者問題 1)	4. 政治 (日本の政治 2)	24. 社会 (消費者問題 2)	5. 政治 (日本の行政 1)	25. 情報通信 (情報化社会 1)	6. 政治 (日本の行政 2)	26. 情報通信 (情報化社会 2)	7. 政治 (国際政治 1)	27. 情報通信 (情報通信用語 1)	8. 政治 (国際政治 2)	28. 情報通信 (情報通信用語 2)	9. 経済 (経済の基本原理 1)	29. 情報通信 (情報通信関連法 1)	10. 経済 (経済の基本原理 2)	30. 情報通信 (情報通信関連法 2)	11. 経済 (日本の経済 1)	31. 個人情報保護 (個人情報保護法 1)	12. 経済 (日本の経済 2)	32. 個人情報保護 (個人情報保護法 2)	13. 経済 (日本の財政 1)	33. 個人情報保護 (行政機関個人情報保護法 1)	14. 経済 (日本の財政 2)	34. 個人情報保護 (行政機関個人情報保護法 2)	15. 経済 (国際経済 1)	35. 個人情報保護 (情報公開法 1)	16. 経済 (国際経済 2)	36. 個人情報保護 (情報公開法 2)	17. 社会 (環境問題 1)	37. 文章理解 等 1	18. 社会 (環境問題 2)	38. 文章理解 等 2	19. 社会 (社会保障問題 1)	39. 文章理解 等 3	20. 社会 (社会保障問題 2)	40. 文章理解 等 4
1. 政治 (政治の基本原理 1)	21. 社会 (労働問題 1)																																								
2. 政治 (政治の基本原理 2)	22. 社会 (労働問題 2)																																								
3. 政治 (日本の政治 1)	23. 社会 (消費者問題 1)																																								
4. 政治 (日本の政治 2)	24. 社会 (消費者問題 2)																																								
5. 政治 (日本の行政 1)	25. 情報通信 (情報化社会 1)																																								
6. 政治 (日本の行政 2)	26. 情報通信 (情報化社会 2)																																								
7. 政治 (国際政治 1)	27. 情報通信 (情報通信用語 1)																																								
8. 政治 (国際政治 2)	28. 情報通信 (情報通信用語 2)																																								
9. 経済 (経済の基本原理 1)	29. 情報通信 (情報通信関連法 1)																																								
10. 経済 (経済の基本原理 2)	30. 情報通信 (情報通信関連法 2)																																								
11. 経済 (日本の経済 1)	31. 個人情報保護 (個人情報保護法 1)																																								
12. 経済 (日本の経済 2)	32. 個人情報保護 (個人情報保護法 2)																																								
13. 経済 (日本の財政 1)	33. 個人情報保護 (行政機関個人情報保護法 1)																																								
14. 経済 (日本の財政 2)	34. 個人情報保護 (行政機関個人情報保護法 2)																																								
15. 経済 (国際経済 1)	35. 個人情報保護 (情報公開法 1)																																								
16. 経済 (国際経済 2)	36. 個人情報保護 (情報公開法 2)																																								
17. 社会 (環境問題 1)	37. 文章理解 等 1																																								
18. 社会 (環境問題 2)	38. 文章理解 等 2																																								
19. 社会 (社会保障問題 1)	39. 文章理解 等 3																																								
20. 社会 (社会保障問題 2)	40. 文章理解 等 4																																								
[テキスト]  種々の問題集及び問題プリント。																																									
[成績評価]  授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。																																									

科目名：社会科学Ⅰ	開講年次：2年 授業時数：80 単位数：4 種類：一般科目 分類：選択必修 授業方法：講義 担当教員：本学職員
〔講義主要目標及び講義概要〕	
政治・経済・社会・情報関連について、相互関連性に注目しながら、基本概念についての理解を目指し、特に行政書士試験に出題される問題を中心に多角的に検討する。	
〔講義・演習項目〕	
1. 政治（政治の基本原則1）	41. 社会（労働問題1）
2. 政治（政治の基本原則2）	42. 社会（労働問題2）
3. 政治（政治の基本原則3）	43. 社会（労働問題3）
4. 政治（政治の基本原則4）	44. 社会（労働問題4）
5. 政治（日本の政治1）	45. 社会（消費者問題1）
6. 政治（日本の政治2）	46. 社会（消費者問題2）
7. 政治（日本の政治3）	47. 社会（消費者問題3）
8. 政治（日本の政治4）	48. 社会（消費者問題4）
9. 政治（日本の行政1）	49. 情報通信（情報化社会1）
10. 政治（日本の行政2）	50. 情報通信（情報化社会2）
11. 政治（日本の行政3）	51. 情報通信（情報化社会3）
12. 政治（日本の行政4）	52. 情報通信（情報化社会4）
13. 政治（国際政治1）	53. 情報通信（情報通信用語1）
14. 政治（国際政治2）	54. 情報通信（情報通信用語2）
15. 政治（国際政治3）	55. 情報通信（情報通信用語3）
16. 政治（国際政治4）	56. 情報通信（情報通信用語4）
17. 経済（経済の基本原則1）	57. 情報通信（情報通信関連法1）
18. 経済（経済の基本原則2）	58. 情報通信（情報通信関連法2）
19. 経済（経済の基本原則3）	59. 情報通信（情報通信関連法3）
20. 経済（経済の基本原則4）	60. 情報通信（情報通信関連法4）
21. 経済（日本の経済1）	61. 個人情報保護（個人情報保護法1）
22. 経済（日本の経済2）	62. 個人情報保護（個人情報保護法2）
23. 経済（日本の経済3）	63. 個人情報保護（個人情報保護法3）
24. 経済（日本の経済4）	64. 個人情報保護（個人情報保護法4）
25. 経済（日本の財政1）	65. 個人情報保護（行政機関個人情報保護法1）
26. 経済（日本の財政2）	66. 個人情報保護（行政機関個人情報保護法2）
27. 経済（日本の財政3）	67. 個人情報保護（行政機関個人情報保護法3）
28. 経済（日本の財政4）	68. 個人情報保護（行政機関個人情報保護法4）
29. 経済（国際経済1）	69. 個人情報保護（情報公開法1）
30. 経済（国際経済2）	70. 個人情報保護（情報公開法2）
31. 経済（国際経済3）	71. 個人情報保護（情報公開法3）
32. 経済（国際経済4）	72. 個人情報保護（情報公開法4）
33. 社会（環境問題1）	73. 文章理解 等1
34. 社会（環境問題2）	74. 文章理解 等2
35. 社会（環境問題3）	75. 文章理解 等3
36. 社会（環境問題4）	76. 文章理解 等4
37. 社会（社会保障問題1）	77. 文章理解 等5
38. 社会（社会保障問題2）	78. 文章理解 等6
39. 社会（社会保障問題3）	79. 文章理解 等7
40. 社会（社会保障問題4）	80. 文章理解 等8
〔テキスト〕	
種々の問題集及び問題プリント。	
〔成績評価〕	
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。	

科目名：英語Ⅱ	開講年次：2年	授業時数：40	単位数：2
	種類：一般科目	分類：選択必修	
	授業方法：講義		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
<p>英文法を中心に考察し、英文の骨格に対する理解を深め、もって英語表現の細かなニュアンス等の理解を目指す。</p>			
〔講義・演習項目〕			
1. 基本5文型 1	21. 時制の選び方 1		
2. 基本5文型 2	22. 時制の選び方 2		
3. 名詞と代名詞の用法 1	23. 時制の選び方 3		
4. 名詞と代名詞の用法 2	24. 能動態と受動態 1		
5. 名詞と代名詞の用法 3	25. 能動態と受動態 2		
6. 形容詞と副詞の用法 1	26. 能動態と受動態 3		
7. 形容詞と副詞の用法 2	27. 関係詞の征服 1		
8. 形容詞と副詞の用法 3	28. 関係詞の征服 2		
9. 動詞の活用と使い方 1	29. 関係詞の征服 3		
10. 動詞の活用と使い方 2	30. 比較の構文 1		
11. 動詞の活用と使い方 3	31. 比較の構文 2		
12. 助動詞のポイント 1	32. 比較の構文 3		
13. 助動詞のポイント 2	33. 否定の表現 1		
14. 助動詞のポイント 3	34. 否定の表現 2		
15. 前置詞の攻略 1	35. 否定の表現 3		
16. 前置詞の攻略 2	36. 不定詞の用法 1		
17. 前置詞の攻略 3	37. 不定詞の用法 2		
18. 接続詞の用法 1	38. 不定詞の用法 3		
19. 接続詞の用法 2	39. 仮定法のポイント 等 1		
20. 接続詞の用法 3	40. 仮定法のポイント 等 2		
〔テキスト〕			
<p>英語に関する標準的テキスト、種々のプリントを中心とする。</p>			
〔成績評価〕			
<p>授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>			

科目名：形式論理学 I	開講年次：2年	授業時数：40	単位数：2
	種類：一般科目	分類：選択必修	
	授業方法：講義		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
<p>論理の記号化について学ぶ。なぜ記号化するのか？ 曖昧な自然言語の文章を記号化することで、論理構造が明快になる論理学ファーストステップについての修得を目指す。</p>			
〔講義・演習項目〕			
1. 「でない」「または」「かつ」「ならば」 1	21. 「ならば」の具体的使用 1		
2. 「でない」「または」「かつ」「ならば」 2	22. 「ならば」の具体的使用 2		
3. 「でない」「または」「かつ」「ならば」 3	23. 「ならば」の具体的使用 3		
4. 「でない」「または」「かつ」「ならば」 4	24. 「ならば」の具体的使用 4		
5. 真理表とベン図 1	25. 「ならば」の具体的使用 5		
6. 真理表とベン図 2	26. 全称命題と存在命題 1		
7. 真理表とベン図 3	27. 全称命題と存在命題 2		
8. 真理表とベン図 4	28. 全称命題と存在命題 3		
9. 代表的トートロジーと文結合子 1	29. 全称命題と存在命題 4		
10. 代表的トートロジーと文結合子 2	30. 全称命題と存在命題 5		
11. 代表的トートロジーと文結合子 3	31. 操作のしかた 1		
12. 代表的トートロジーと文結合子 4	32. 操作のしかた 2		
13. 「ならば」の実質的意味 1	33. 操作のしかた 3		
14. 「ならば」の実質的意味 2	34. 操作のしかた 4		
15. 「ならば」の実質的意味 3	35. 操作のしかた 5		
16. 「ならば」の実質的意味 4	36. 「すべての」「ある」の具体的使用 1		
17. 逆・裏・対偶 1	37. 「すべての」「ある」の具体的使用 2		
18. 逆・裏・対偶 2	38. 「すべての」「ある」の具体的使用 3		
19. 逆・裏・対偶 3	39. 「すべての」「ある」の具体的使用 4		
20. 逆・裏・対偶 4	40. 「すべての」「ある」の具体的使用 5		
〔テキスト〕			
種々の問題集及び問題プリント。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			



科目名： ロジカル・ライティング演習 開講年次： 2年 授業時数：40 単位数： 2  
種類：一般科目 分類：選択必修  
授業方法：演習  
担当教員：本学職員

〔講義主要目標及び講義概要〕

コミュニケーションの中で「書くこと」は避けては通れない。特に重要な事柄ほど書いて伝えることが求められる。わかりやすく、そして読み手の「なぜ？」という疑問にきちんと根拠を提示できるように書く力をつけることを目指す。

〔講義・演習項目〕

- |                   |                    |
|-------------------|--------------------|
| 1. ピラミッド型へ並べ替える 1 | 21. 導入部のストーリー展開 1  |
| 2. ピラミッド型へ並べ替える 2 | 22. 導入部のストーリー展開 2  |
| 3. ピラミッド型へ並べ替える 3 | 23. 導入部のストーリー展開 3  |
| 4. ピラミッド型へ並べ替える 4 | 24. トップダウン型アプローチ 1 |
| 5. トップダウンに配列する 1  | 25. トップダウン型アプローチ 2 |
| 6. トップダウンに配列する 2  | 26. トップダウン型アプローチ 3 |
| 7. トップダウンに配列する 3  | 27. ボトムアップ型アプローチ 1 |
| 8. トップダウンに配列する 4  | 28. ボトムアップ型アプローチ 2 |
| 9. ボトムアップで考える 1   | 29. ボトムアップ型アプローチ 3 |
| 10. ボトムアップで考える 2  | 30. ストーリー形式 1      |
| 11. ボトムアップで考える 3  | 31. ストーリー形式 2      |
| 12. ボトムアップで考える 4  | 32. ストーリー形式 3      |
| 13. 縦の関係 1        | 33. 演繹的理由づけ 1      |
| 14. 縦の関係 2        | 34. 演繹的理由づけ 2      |
| 15. 縦の関係 3        | 35. 演繹的理由づけ 3      |
| 16. 縦の関係 4        | 36. 演繹的理由づけ 4      |
| 17. 横の関係 1        | 37. 帰納的理由づけ 1      |
| 18. 横の関係 2        | 38. 帰納的理由づけ 2      |
| 19. 横の関係 3        | 39. 帰納的理由づけ 3      |
| 20. 横の関係 4        | 40. 帰納的理由づけ 4      |

〔テキスト〕

種々の問題集及び問題プリント。

〔成績評価〕

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：論理学Ⅲ	開講年次：2年 授業時数：40 単位数：2 種類：一般科目 分類：選択必修 授業方法：演習 担当教員：本学職員																																								
<p>〔講義主要目標及び講義概要〕</p> <p>これまで論証を成立させる方法についての考察を行ってきた。だが成立しない論証もたくさんある。論証が誤っていることをどのようにすれば識別できるだろうか。日常的推論において比較的頻繁に現れるいくつかの誤りについて一般的な説明を与えることによって、直観を補強することを目指す。</p>																																									
<p>〔講義・演習項目〕</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr><td>1. 誤謬の分類 1</td><td>21. 意味的誤謬 5</td></tr> <tr><td>2. 誤謬の分類 2</td><td>22. 意味的誤謬 6</td></tr> <tr><td>3. 誤謬の分類 3</td><td>23. 帰納的誤謬 1</td></tr> <tr><td>4. 誤謬の分類 4</td><td>24. 帰納的誤謬 2</td></tr> <tr><td>5. 関連性の誤謬 1</td><td>25. 帰納的誤謬 3</td></tr> <tr><td>6. 関連性の誤謬 2</td><td>26. 帰納的誤謬 4</td></tr> <tr><td>7. 関連性の誤謬 3</td><td>27. 帰納的誤謬 5</td></tr> <tr><td>8. 関連性の誤謬 4</td><td>28. 帰納的誤謬 6</td></tr> <tr><td>9. 関連性の誤謬 5</td><td>29. 形式的誤謬 1</td></tr> <tr><td>10. 関連性の誤謬 6</td><td>30. 形式的誤謬 2</td></tr> <tr><td>11. 循環推論 1</td><td>31. 形式的誤謬 3</td></tr> <tr><td>12. 循環推論 2</td><td>32. 形式的誤謬 4</td></tr> <tr><td>13. 循環推論 3</td><td>33. 形式的誤謬 5</td></tr> <tr><td>14. 循環推論 4</td><td>34. 形式的誤謬 6</td></tr> <tr><td>15. 循環推論 5</td><td>35. 誤った前提の誤謬 1</td></tr> <tr><td>16. 循環推論 6</td><td>36. 誤った前提の誤謬 2</td></tr> <tr><td>17. 意味的誤謬 1</td><td>37. 誤った前提の誤謬 3</td></tr> <tr><td>18. 意味的誤謬 2</td><td>38. 誤った前提の誤謬 4</td></tr> <tr><td>19. 意味的誤謬 3</td><td>39. 誤った前提の誤謬 5</td></tr> <tr><td>20. 意味的誤謬 4</td><td>40. 誤った前提の誤謬 6</td></tr> </table>		1. 誤謬の分類 1	21. 意味的誤謬 5	2. 誤謬の分類 2	22. 意味的誤謬 6	3. 誤謬の分類 3	23. 帰納的誤謬 1	4. 誤謬の分類 4	24. 帰納的誤謬 2	5. 関連性の誤謬 1	25. 帰納的誤謬 3	6. 関連性の誤謬 2	26. 帰納的誤謬 4	7. 関連性の誤謬 3	27. 帰納的誤謬 5	8. 関連性の誤謬 4	28. 帰納的誤謬 6	9. 関連性の誤謬 5	29. 形式的誤謬 1	10. 関連性の誤謬 6	30. 形式的誤謬 2	11. 循環推論 1	31. 形式的誤謬 3	12. 循環推論 2	32. 形式的誤謬 4	13. 循環推論 3	33. 形式的誤謬 5	14. 循環推論 4	34. 形式的誤謬 6	15. 循環推論 5	35. 誤った前提の誤謬 1	16. 循環推論 6	36. 誤った前提の誤謬 2	17. 意味的誤謬 1	37. 誤った前提の誤謬 3	18. 意味的誤謬 2	38. 誤った前提の誤謬 4	19. 意味的誤謬 3	39. 誤った前提の誤謬 5	20. 意味的誤謬 4	40. 誤った前提の誤謬 6
1. 誤謬の分類 1	21. 意味的誤謬 5																																								
2. 誤謬の分類 2	22. 意味的誤謬 6																																								
3. 誤謬の分類 3	23. 帰納的誤謬 1																																								
4. 誤謬の分類 4	24. 帰納的誤謬 2																																								
5. 関連性の誤謬 1	25. 帰納的誤謬 3																																								
6. 関連性の誤謬 2	26. 帰納的誤謬 4																																								
7. 関連性の誤謬 3	27. 帰納的誤謬 5																																								
8. 関連性の誤謬 4	28. 帰納的誤謬 6																																								
9. 関連性の誤謬 5	29. 形式的誤謬 1																																								
10. 関連性の誤謬 6	30. 形式的誤謬 2																																								
11. 循環推論 1	31. 形式的誤謬 3																																								
12. 循環推論 2	32. 形式的誤謬 4																																								
13. 循環推論 3	33. 形式的誤謬 5																																								
14. 循環推論 4	34. 形式的誤謬 6																																								
15. 循環推論 5	35. 誤った前提の誤謬 1																																								
16. 循環推論 6	36. 誤った前提の誤謬 2																																								
17. 意味的誤謬 1	37. 誤った前提の誤謬 3																																								
18. 意味的誤謬 2	38. 誤った前提の誤謬 4																																								
19. 意味的誤謬 3	39. 誤った前提の誤謬 5																																								
20. 意味的誤謬 4	40. 誤った前提の誤謬 6																																								
<p>〔テキスト〕</p> <p>種々の問題集及び問題プリント。</p>																																									
<p>〔成績評価〕</p> <p>授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>																																									

科目名： 論理学演習Ⅲ	開講年次： 2年 授業時数： 40 単位数： 2 種類： 一般科目 分類： 選択必修 授業方法： 演習 担当教員： 本学職員																																								
<p>[講義主要目標及び講義概要]</p> <p>仮説や前提、批判などを問う問題へのアプローチを学ぶ。これらは一定の構造・形式を持っているので、それらの性質を理解することを目指す。そのうえで、素早く確実に、とくに批判的観点から議論を組み立てることをトレーニングする。</p>																																									
<p>[講義・演習項目]</p> <table border="0"> <tr> <td>1. 仮説を吟味する 1</td> <td>21. 質問のトレーニング 2</td> </tr> <tr> <td>2. 仮説を吟味する 2</td> <td>22. 質問のトレーニング 3</td> </tr> <tr> <td>3. 仮説を吟味する 3</td> <td>23. 質問のトレーニング 4</td> </tr> <tr> <td>4. 仮説を吟味する 4</td> <td>24. 質問のトレーニング 5</td> </tr> <tr> <td>5. 仮説を吟味する 5</td> <td>25. 質問のトレーニング 6</td> </tr> <tr> <td>6. 仮説を吟味する 6</td> <td>26. 質問のトレーニング 7</td> </tr> <tr> <td>7. 前提を吟味する 1</td> <td>27. 立論・異論・批判 1</td> </tr> <tr> <td>8. 前提を吟味する 2</td> <td>28. 立論・異論・批判 2</td> </tr> <tr> <td>9. 前提を吟味する 3</td> <td>29. 立論・異論・批判 3</td> </tr> <tr> <td>10. 前提を吟味する 4</td> <td>30. 立論・異論・批判 4</td> </tr> <tr> <td>11. 前提を吟味する 5</td> <td>31. 立論・異論・批判 5</td> </tr> <tr> <td>12. 前提を吟味する 6</td> <td>32. 立論・異論・批判 6</td> </tr> <tr> <td>13. 議論を批判する 1</td> <td>33. 立論・異論・批判 7</td> </tr> <tr> <td>14. 議論を批判する 2</td> <td>34. 批判のトレーニング 1</td> </tr> <tr> <td>15. 議論を批判する 3</td> <td>35. 批判のトレーニング 2</td> </tr> <tr> <td>16. 議論を批判する 4</td> <td>36. 批判のトレーニング 3</td> </tr> <tr> <td>17. 議論を批判する 5</td> <td>37. 批判のトレーニング 4</td> </tr> <tr> <td>18. 議論を批判する 6</td> <td>38. 批判のトレーニング 5</td> </tr> <tr> <td>19. 議論を批判する 7</td> <td>39. 批判のトレーニング 6</td> </tr> <tr> <td>20. 質問のトレーニング 1</td> <td>40. 批判のトレーニング 7</td> </tr> </table>		1. 仮説を吟味する 1	21. 質問のトレーニング 2	2. 仮説を吟味する 2	22. 質問のトレーニング 3	3. 仮説を吟味する 3	23. 質問のトレーニング 4	4. 仮説を吟味する 4	24. 質問のトレーニング 5	5. 仮説を吟味する 5	25. 質問のトレーニング 6	6. 仮説を吟味する 6	26. 質問のトレーニング 7	7. 前提を吟味する 1	27. 立論・異論・批判 1	8. 前提を吟味する 2	28. 立論・異論・批判 2	9. 前提を吟味する 3	29. 立論・異論・批判 3	10. 前提を吟味する 4	30. 立論・異論・批判 4	11. 前提を吟味する 5	31. 立論・異論・批判 5	12. 前提を吟味する 6	32. 立論・異論・批判 6	13. 議論を批判する 1	33. 立論・異論・批判 7	14. 議論を批判する 2	34. 批判のトレーニング 1	15. 議論を批判する 3	35. 批判のトレーニング 2	16. 議論を批判する 4	36. 批判のトレーニング 3	17. 議論を批判する 5	37. 批判のトレーニング 4	18. 議論を批判する 6	38. 批判のトレーニング 5	19. 議論を批判する 7	39. 批判のトレーニング 6	20. 質問のトレーニング 1	40. 批判のトレーニング 7
1. 仮説を吟味する 1	21. 質問のトレーニング 2																																								
2. 仮説を吟味する 2	22. 質問のトレーニング 3																																								
3. 仮説を吟味する 3	23. 質問のトレーニング 4																																								
4. 仮説を吟味する 4	24. 質問のトレーニング 5																																								
5. 仮説を吟味する 5	25. 質問のトレーニング 6																																								
6. 仮説を吟味する 6	26. 質問のトレーニング 7																																								
7. 前提を吟味する 1	27. 立論・異論・批判 1																																								
8. 前提を吟味する 2	28. 立論・異論・批判 2																																								
9. 前提を吟味する 3	29. 立論・異論・批判 3																																								
10. 前提を吟味する 4	30. 立論・異論・批判 4																																								
11. 前提を吟味する 5	31. 立論・異論・批判 5																																								
12. 前提を吟味する 6	32. 立論・異論・批判 6																																								
13. 議論を批判する 1	33. 立論・異論・批判 7																																								
14. 議論を批判する 2	34. 批判のトレーニング 1																																								
15. 議論を批判する 3	35. 批判のトレーニング 2																																								
16. 議論を批判する 4	36. 批判のトレーニング 3																																								
17. 議論を批判する 5	37. 批判のトレーニング 4																																								
18. 議論を批判する 6	38. 批判のトレーニング 5																																								
19. 議論を批判する 7	39. 批判のトレーニング 6																																								
20. 質問のトレーニング 1	40. 批判のトレーニング 7																																								
<p>[テキスト]</p> <p>種々の問題集及び問題プリント。</p>																																									
<p>[成績評価]</p> <p>授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>																																									

<p>科目名： 就職セミナー I</p>	<p>開講年次： 1 年      授業時数： 20      単位数： 1  種類： 専門科目      分類： 必修  授業方法： 演習  担当教員： 実務経験のある教員  (ビジネスマナー啓発会社社員)  (元国家公務員)</p> <p>[担当教員紹介]  担当教員の一人は、ビジネスマナー、特に接客等の技術を専門的にレクチャーする会社の社員であり、接客等の実務経験に基づいてビジネスマナー向上のための授業を展開する。  もう一人は元国家公務員であり、実際に公務に携わった経験に基づいて公務員倫理、ひいては社会人に要求される倫理につき授業を展開する。</p>																				
<p>[講義主要目標及び講義概要]</p> <p>卒業後の進路選択を考える前段階として、日々の学生生活を有意義なものとする意識の高揚を目指す。特に、社会人として必要とされる基本的なものの見方や考え方・行動の仕方について理解を深め、礼儀・マナーの修得、面接練習等を重視する。</p>																					
<p>[講義・演習項目]</p> <table border="0"> <tr> <td>1. 職業についての考え方 1</td> <td>11. 礼儀・マナーの知識 1</td> </tr> <tr> <td>2. 職業についての考え方 2</td> <td>12. 礼儀・マナーの知識 2</td> </tr> <tr> <td>3. 就職を取り巻く社会状況の分析 1</td> <td>13. 敬語表現 1</td> </tr> <tr> <td>4. 就職を取り巻く社会状況の分析 2</td> <td>14. 敬語表現 2</td> </tr> <tr> <td>5. 就職活動の予備知識 1</td> <td>15. ビデオ等による事例研究 1</td> </tr> <tr> <td>6. 就職活動の予備知識 2</td> <td>16. ビデオ等による事例研究 2</td> </tr> <tr> <td>7. 官公庁研究及び企業研究の方法 1</td> <td>17. 面接練習 1</td> </tr> <tr> <td>8. 官公庁研究及び企業研究の方法 2</td> <td>18. 面接練習 2</td> </tr> <tr> <td>9. 自己分析の仕方 1</td> <td>19. 面接練習 3</td> </tr> <tr> <td>10. 自己分析の仕方 2</td> <td>20. 面接練習 4</td> </tr> </table> <p>※ 8 時数分を夏季休暇の課題として提出。</p>		1. 職業についての考え方 1	11. 礼儀・マナーの知識 1	2. 職業についての考え方 2	12. 礼儀・マナーの知識 2	3. 就職を取り巻く社会状況の分析 1	13. 敬語表現 1	4. 就職を取り巻く社会状況の分析 2	14. 敬語表現 2	5. 就職活動の予備知識 1	15. ビデオ等による事例研究 1	6. 就職活動の予備知識 2	16. ビデオ等による事例研究 2	7. 官公庁研究及び企業研究の方法 1	17. 面接練習 1	8. 官公庁研究及び企業研究の方法 2	18. 面接練習 2	9. 自己分析の仕方 1	19. 面接練習 3	10. 自己分析の仕方 2	20. 面接練習 4
1. 職業についての考え方 1	11. 礼儀・マナーの知識 1																				
2. 職業についての考え方 2	12. 礼儀・マナーの知識 2																				
3. 就職を取り巻く社会状況の分析 1	13. 敬語表現 1																				
4. 就職を取り巻く社会状況の分析 2	14. 敬語表現 2																				
5. 就職活動の予備知識 1	15. ビデオ等による事例研究 1																				
6. 就職活動の予備知識 2	16. ビデオ等による事例研究 2																				
7. 官公庁研究及び企業研究の方法 1	17. 面接練習 1																				
8. 官公庁研究及び企業研究の方法 2	18. 面接練習 2																				
9. 自己分析の仕方 1	19. 面接練習 3																				
10. 自己分析の仕方 2	20. 面接練習 4																				
<p>[テキスト]</p> <p>種々のプリント、ビデオ等を中心とする。</p>																					
<p>[成績評価]</p> <p>授業期間中に実施される種々の課題の取り組みやレポート、出席等を総合して判断する。</p>																					

<p>科目名： 職業実務 I A</p>	<p>開講年次： 1 年      授業時数： 20      単位数： 1  種類： 専門科目      分類： 必修  授業方法： 演習  担当教員： 実務経験のある教員（税関職員）  （警察職員）  （労働局職員）</p> <p>〔担当教員紹介〕  担当教員のうち税関職員は、税関の実務者の観点から、関税の在り方等について、実践的な授業を展開する。  警察職員は、警察行政の実務者の観点から、警察に関する実践的な授業を展開する。  労働局職員は、労働行政の実務者の観点から、労働問題について、実践的な授業を展開する。</p>
<p>〔講義主要目標及び講義概要〕</p> <p>3つの異なる業種の講師に来ていただき、ただ単に説明するのではなく、より実践的な授業を行い、各業種の業務につき、より理解を深めることを目標とする。</p> <p>税関の役割と仕事内容について理解し、禁制品取締りの実態・偽ブランド品を購入することの社会的影響などについて学ぶ。</p> <p>警察官の仕事内容や実践的な鑑識の仕方等について、また警察官になるにあたっての心構え等、社会人として仕事をするために必要な能力について学ぶ。</p> <p>労働法についての基礎的ルールを理解し、具体例を交えて労働問題の実態・解決策を修得する。</p>	
<p>〔講義・演習項目〕</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 税関：わが国の国税の仕組みと関税の歴史</li> <li>2. 税関：税関の役割と仕事内容</li> <li>3. 税関：禁制品取締りの実態①（覚醒剤・大麻等）</li> <li>4. 税関：禁制品取締りの実態②（拳銃・武器・火器等）</li> <li>5. 税関：偽ブランド品を購入することの社会的影響</li> <li>6. 税関：受講後レポート作成・発表および理解度確認テストを実施</li> <li>7. 警察：警察組織の役割について</li> <li>8. 警察：警察官・警察事務職員の仕事内容</li> <li>9. 警察：実践的な鑑識の仕方</li> <li>10. 警察：犯罪についての正しい理解</li> <li>11. 警察：警察官になるにあたっての心構え</li> <li>12. 警察：県警が抱えている課題</li> <li>13. 警察：県警が抱えている課題に対する取り組み</li> <li>14. 警察：受講後レポート作成・発表および理解度確認テストを実施</li> <li>15. 労働局：労働に関するルールについての実践的な講座</li> <li>16. 労働局：労働法の基礎知識</li> <li>17. 労働局：労働問題の実態（労働契約・労働条件など）を具体例を挙げながら説明</li> <li>18. 労働局：労働問題の実態（労働時間・最低賃金など）を具体例を挙げながら説明</li> <li>19. 労働局：労働問題に対する解決法を考察（労働基準監督署・ハローワーク）</li> <li>20. 労働局：受講後レポート作成・発表および理解度確認テストを実施</li> </ol> <p style="text-align: right;">※5時数分を冬季休暇の課題として提出。</p>	
<p>〔テキスト〕</p> <p>企業等が準備するテキストおよび種々のプリントを中心とする。</p>	
<p>〔成績評価〕</p> <p>企業等による講義・演習終了後に提出するレポートや、授業期間中に実施する種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>	

<p>科目名： 職業実務 I B</p>	<p>開講年次： 1 年      授業時数： 20      単位数： 1  種類： 専門科目      分類： 必修  授業方法： 演習  担当教員： 実務経験のある教員  (ビジネスマナー啓発会社社員)</p> <p>[担当教員紹介]  担当教員は、ビジネスマナー、特に接客等の技術を専門的にレクチャーする会社の社員であり、接客等の実務経験に基づいてビジネスマナー向上のための授業を展開する。</p>																				
<p>[講義主要目標及び講義概要]</p> <p>気遣い・気働きを通じた社会人としてのスキルを習得する実践的な授業を行い、社会人になるにあたっての心構えとともに社会人としてのスキル習得することを目標とする。</p>																					
<p>[講義・演習項目]</p> <table border="0"> <tr> <td>1. 気遣い・気働きについて 1</td> <td>11. コミュニケーション能力アップ 2</td> </tr> <tr> <td>2. 気遣い・気働きについて 2</td> <td>12. コミュニケーション能力アップ 3</td> </tr> <tr> <td>3. 説明力の重要性 1</td> <td>13. 聞き方のスキルアップ 1</td> </tr> <tr> <td>4. 説明力の重要性 2</td> <td>14. 聞き方のスキルアップ 2</td> </tr> <tr> <td>5. 交渉力の重要性 1</td> <td>15. 聞き方のスキルアップ 3</td> </tr> <tr> <td>6. 交渉力の重要性 2</td> <td>16. 話し方のスキルアップ 1</td> </tr> <tr> <td>7. 問題解決力の重要性 1</td> <td>17. 話し方のスキルアップ 2</td> </tr> <tr> <td>8. 問題解決力の重要性 2</td> <td>18. 話し方のスキルアップ 3</td> </tr> <tr> <td>9. 問題解決力の重要性 3</td> <td>19. レポート作成、理解度確認テスト 1</td> </tr> <tr> <td>10. コミュニケーション能力アップ 1</td> <td>20. レポート作成、理解度確認テスト 2</td> </tr> </table> <p>※ 5 時数分を冬季休暇の課題として提出。</p>		1. 気遣い・気働きについて 1	11. コミュニケーション能力アップ 2	2. 気遣い・気働きについて 2	12. コミュニケーション能力アップ 3	3. 説明力の重要性 1	13. 聞き方のスキルアップ 1	4. 説明力の重要性 2	14. 聞き方のスキルアップ 2	5. 交渉力の重要性 1	15. 聞き方のスキルアップ 3	6. 交渉力の重要性 2	16. 話し方のスキルアップ 1	7. 問題解決力の重要性 1	17. 話し方のスキルアップ 2	8. 問題解決力の重要性 2	18. 話し方のスキルアップ 3	9. 問題解決力の重要性 3	19. レポート作成、理解度確認テスト 1	10. コミュニケーション能力アップ 1	20. レポート作成、理解度確認テスト 2
1. 気遣い・気働きについて 1	11. コミュニケーション能力アップ 2																				
2. 気遣い・気働きについて 2	12. コミュニケーション能力アップ 3																				
3. 説明力の重要性 1	13. 聞き方のスキルアップ 1																				
4. 説明力の重要性 2	14. 聞き方のスキルアップ 2																				
5. 交渉力の重要性 1	15. 聞き方のスキルアップ 3																				
6. 交渉力の重要性 2	16. 話し方のスキルアップ 1																				
7. 問題解決力の重要性 1	17. 話し方のスキルアップ 2																				
8. 問題解決力の重要性 2	18. 話し方のスキルアップ 3																				
9. 問題解決力の重要性 3	19. レポート作成、理解度確認テスト 1																				
10. コミュニケーション能力アップ 1	20. レポート作成、理解度確認テスト 2																				
<p>[テキスト]</p> <p>企業等が準備するテキストおよび種々のプリントを中心とする。</p>																					
<p>[成績評価]</p> <p>企業等による講義・演習終了後に提出するレポートや、授業期間中に実施する種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>																					

<p>科目名： 職業実務 I F</p>	<p>開講年次： 1 年      授業時数： 20      単位数： 1  種類： 専門科目      分類： 必修  授業方法： 演習  担当教員： 実務経験のある教員（会社代表取締役）  〔担当教員紹介〕  担当教員はコンプライアンスを啓発する会社の代表取締役であり、コンプライアンスを通じたコミュニケーションのあり方や重要性を、実践的に授業を展開する。</p>																				
<p>〔講義主要目標及び講義概要〕</p> <p>法令遵守のみならず、社会的ニーズへの対応の仕方を、実例を踏まえて修得する。特にクレームの発生原因と対処方法について具体的に授業する。</p> <p>近い将来、学生たちが社会で活躍する上で、基本的なコンプライアンス意識が醸成されたレベルを兼ね備えて送り出せるようにしたい。</p>																					
<p>〔講義・演習項目〕</p> <table border="0"> <tr> <td>1. 今、なぜコンプライアンスか1</td> <td>11. 企業における高度な社会対応能力の必要性 1</td> </tr> <tr> <td>2. 今、なぜコンプライアンスか2</td> <td>12. 企業における高度な社会対応能力の必要性 2</td> </tr> <tr> <td>3. インターネットとコンプライアンス 1</td> <td>13. 企業における高度な社会対応能力の必要性 3</td> </tr> <tr> <td>4. インターネットとコンプライアンス 2</td> <td>14. 取引や調達におけるコンプライアンスと行政の役割 1</td> </tr> <tr> <td>5. 行政とコンプライアンス 1</td> <td>15. 取引や調達におけるコンプライアンスと行政の役割 2</td> </tr> <tr> <td>6. 行政とコンプライアンス 2</td> <td>16. これからのコンプライアンス制度の在り方 1</td> </tr> <tr> <td>7. 行政とコンプライアンス 3</td> <td>17. これからのコンプライアンス制度の在り方 2</td> </tr> <tr> <td>8. 法令遵守から危機管理へ1</td> <td>18. これからのコンプライアンス制度の在り方 3</td> </tr> <tr> <td>9. 法令遵守から危機管理へ2</td> <td>19. レポート作成、理解度確認テスト 1</td> </tr> <tr> <td>10. 法令遵守から危機管理へ3</td> <td>20. レポート作成、理解度確認テスト 2</td> </tr> </table> <p>※ 5 時数分を冬季休暇の課題として提出。</p>		1. 今、なぜコンプライアンスか1	11. 企業における高度な社会対応能力の必要性 1	2. 今、なぜコンプライアンスか2	12. 企業における高度な社会対応能力の必要性 2	3. インターネットとコンプライアンス 1	13. 企業における高度な社会対応能力の必要性 3	4. インターネットとコンプライアンス 2	14. 取引や調達におけるコンプライアンスと行政の役割 1	5. 行政とコンプライアンス 1	15. 取引や調達におけるコンプライアンスと行政の役割 2	6. 行政とコンプライアンス 2	16. これからのコンプライアンス制度の在り方 1	7. 行政とコンプライアンス 3	17. これからのコンプライアンス制度の在り方 2	8. 法令遵守から危機管理へ1	18. これからのコンプライアンス制度の在り方 3	9. 法令遵守から危機管理へ2	19. レポート作成、理解度確認テスト 1	10. 法令遵守から危機管理へ3	20. レポート作成、理解度確認テスト 2
1. 今、なぜコンプライアンスか1	11. 企業における高度な社会対応能力の必要性 1																				
2. 今、なぜコンプライアンスか2	12. 企業における高度な社会対応能力の必要性 2																				
3. インターネットとコンプライアンス 1	13. 企業における高度な社会対応能力の必要性 3																				
4. インターネットとコンプライアンス 2	14. 取引や調達におけるコンプライアンスと行政の役割 1																				
5. 行政とコンプライアンス 1	15. 取引や調達におけるコンプライアンスと行政の役割 2																				
6. 行政とコンプライアンス 2	16. これからのコンプライアンス制度の在り方 1																				
7. 行政とコンプライアンス 3	17. これからのコンプライアンス制度の在り方 2																				
8. 法令遵守から危機管理へ1	18. これからのコンプライアンス制度の在り方 3																				
9. 法令遵守から危機管理へ2	19. レポート作成、理解度確認テスト 1																				
10. 法令遵守から危機管理へ3	20. レポート作成、理解度確認テスト 2																				
<p>〔テキスト〕</p> <p>企業等が準備するテキストおよび種々のプリントを中心とする。</p>																					
<p>〔成績評価〕</p> <p>企業等による講義・演習終了後に提出するレポートや、授業期間中に実施する種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>																					

<p>科目名： 職業実務ⅡB</p>	<p>開講年次： 2年 授業時数：20 単位数： 1  種類： 専門科目 分類： 必修  授業方法： 演習  担当教員： 実務経験のある教員（司法書士）  （ビジネスマナー啓発会社社員）</p> <p>〔担当教員紹介〕  担当教員の一人は司法書士であり、法律を扱う前提としての気遣い・気働きの重要性について、実務に基づいて実践的に授業をする。  担当教員もう一人は、ビジネスマナー、特に接客等の技術を専門的にレクチャーする会社の社員であり、接客等の実務経験に基づいてビジネスマナー向上のための授業を展開する。</p>																				
<p>〔講義主要目標及び講義概要〕</p> <p>学生の机上の学問では気づきにくい法律の実際の運用および社会生活における気遣いについて、具体例を通して実践的に学び、社会に出て活躍できる人材を育成する。将来的に、社会人としてバランス感覚を持った人材の育成を目指していく。</p> <p>気遣い・気働きの通した社会人としてのスキルを習得する実践的な授業を行い、社会人になるにあたっての心構えとともに社会人としてのスキル習得することを目標とする。また、クレーム対応のスキルも学んでいく。</p>																					
<p>〔講義・演習項目〕</p> <table border="0"> <tr> <td>1. 司法書士：常識と気遣い気働きの違い</td> <td>11. JCA：説明力の重要性</td> </tr> <tr> <td>2. 司法書士：社会での具体例を想定しての気遣い気働き 1</td> <td>12. JCA：交渉力の重要性</td> </tr> <tr> <td>3. 司法書士：社会での具体例を想定しての気遣い気働き 2</td> <td>13. JCA：問題解決力の重要性</td> </tr> <tr> <td>4. 司法書士：気遣い気働きの欠けたために生じた問題事例 1</td> <td>14. JCA：コミュニケーション能力アップ</td> </tr> <tr> <td>5. 司法書士：気遣い気働きの欠けたために生じた問題事例 2</td> <td>15. JCA：聞き方のスキルアップ</td> </tr> <tr> <td>6. 司法書士：社会人に求められるもの学生に求められるもの</td> <td>16. JCA：話し方のスキルアップ</td> </tr> <tr> <td>7. 司法書士：身近な気遣い</td> <td>17. JCA：クレームの種類</td> </tr> <tr> <td>8. 司法書士：個人の権利の発展と気遣い気働きのバランス</td> <td>18. JCA：クレームになってしまう原因</td> </tr> <tr> <td>9. 司法書士：レポート作成、理解度確認テスト</td> <td>19. JCA：クレームの対処法</td> </tr> <tr> <td>10. JCA：気遣い・気働きのについて</td> <td>20. JCA：レポート作成、理解度確認テスト</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">※5時数分を週1日登校移行後、登校日以外の課題として提出。</p>		1. 司法書士：常識と気遣い気働きの違い	11. JCA：説明力の重要性	2. 司法書士：社会での具体例を想定しての気遣い気働き 1	12. JCA：交渉力の重要性	3. 司法書士：社会での具体例を想定しての気遣い気働き 2	13. JCA：問題解決力の重要性	4. 司法書士：気遣い気働きの欠けたために生じた問題事例 1	14. JCA：コミュニケーション能力アップ	5. 司法書士：気遣い気働きの欠けたために生じた問題事例 2	15. JCA：聞き方のスキルアップ	6. 司法書士：社会人に求められるもの学生に求められるもの	16. JCA：話し方のスキルアップ	7. 司法書士：身近な気遣い	17. JCA：クレームの種類	8. 司法書士：個人の権利の発展と気遣い気働きのバランス	18. JCA：クレームになってしまう原因	9. 司法書士：レポート作成、理解度確認テスト	19. JCA：クレームの対処法	10. JCA：気遣い・気働きのについて	20. JCA：レポート作成、理解度確認テスト
1. 司法書士：常識と気遣い気働きの違い	11. JCA：説明力の重要性																				
2. 司法書士：社会での具体例を想定しての気遣い気働き 1	12. JCA：交渉力の重要性																				
3. 司法書士：社会での具体例を想定しての気遣い気働き 2	13. JCA：問題解決力の重要性																				
4. 司法書士：気遣い気働きの欠けたために生じた問題事例 1	14. JCA：コミュニケーション能力アップ																				
5. 司法書士：気遣い気働きの欠けたために生じた問題事例 2	15. JCA：聞き方のスキルアップ																				
6. 司法書士：社会人に求められるもの学生に求められるもの	16. JCA：話し方のスキルアップ																				
7. 司法書士：身近な気遣い	17. JCA：クレームの種類																				
8. 司法書士：個人の権利の発展と気遣い気働きのバランス	18. JCA：クレームになってしまう原因																				
9. 司法書士：レポート作成、理解度確認テスト	19. JCA：クレームの対処法																				
10. JCA：気遣い・気働きのについて	20. JCA：レポート作成、理解度確認テスト																				
<p>〔テキスト〕</p> <p>企業等が準備するテキストおよび種々のプリントを中心とする。</p>																					
<p>〔成績評価〕</p> <p>企業等による講義・演習終了後に提出するレポートや、授業期間中に実施する種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>																					



<p>科目名： 職業実務ⅡD</p>	<p>開講年次：2年 授業時数：20 単位数：1  種類：専門科目 分類：必修  授業方法：演習  担当教員：実務経験のある教員（社会福祉士）  （行政書士）</p> <p>〔担当教員紹介〕  担当教員の一人は社会福祉士であり、実務上の経験に基づいて、障害者福祉について適切な理解を有する社会人の養成に向けた授業を展開する。  もう一人は現役の行政書士であり、業務遂行上のさまざまな実体験を基に、成年後見制度の在り方につき、実践的に授業する。</p>																				
<p>〔講義主要目標及び講義概要〕</p> <p>障害者の現状を把握した上で、ノーマライゼーションやインクルージョンといった適切な障害者福祉のあり方を理解することを目標とする。障害者の現状や実態を示しながら、障害者差別解消法における「合理的配慮」の具体例について、実務に基づいた授業を行う。</p> <p>今後ますます重要になってくる成年後見制度について、実際の事例を基にして、制度の基礎知識や手続、問題点や対処法を実践的に学ぶ。</p>																					
<p>〔講義・演習項目〕</p> <table border="0"> <tr> <td>1. 社会福祉士：社会福祉士：障害者の実態（身体障害者）</td> <td>11. 行政書士：行政書士の魅力とは</td> </tr> <tr> <td>2. 社会福祉士：障害者の実態（知的障害者）</td> <td>12. 行政書士：判断能力の喪失・衰えへの備え</td> </tr> <tr> <td>3. 社会福祉士：障害者の実態（精神障害者）</td> <td>13. 行政書士：成年後見制度について1</td> </tr> <tr> <td>4. 社会福祉士：障害者の実態（発達障害者）</td> <td>14. 行政書士：成年後見制度について2</td> </tr> <tr> <td>5. 社会福祉士：ノーマライゼーションとは</td> <td>15. 行政書士：外国人にまつわる手続1</td> </tr> <tr> <td>6. 社会福祉士：インクルージョンとは</td> <td>16. 行政書士：外国人にまつわる手続2</td> </tr> <tr> <td>7. 社会福祉士：障害者の社会参加における「合理的配慮」とは</td> <td>17. 行政書士：相談の実際</td> </tr> <tr> <td>8. 社会福祉士：障害者就労支援・障害者雇用政策1</td> <td>18. 行政書士：書類の書き方</td> </tr> <tr> <td>9. 社会福祉士：障害者就労支援・障害者雇用政策2</td> <td>19. 行政書士：これからの行政書士像</td> </tr> <tr> <td>10. 社会福祉士：レポート作成、及び理解度確認テスト</td> <td>20. 行政書士：レポート作成、及び理解度確認テスト</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">※5時数分を週1日登校移行後、登校日以外の課題として提出。</p>		1. 社会福祉士：社会福祉士：障害者の実態（身体障害者）	11. 行政書士：行政書士の魅力とは	2. 社会福祉士：障害者の実態（知的障害者）	12. 行政書士：判断能力の喪失・衰えへの備え	3. 社会福祉士：障害者の実態（精神障害者）	13. 行政書士：成年後見制度について1	4. 社会福祉士：障害者の実態（発達障害者）	14. 行政書士：成年後見制度について2	5. 社会福祉士：ノーマライゼーションとは	15. 行政書士：外国人にまつわる手続1	6. 社会福祉士：インクルージョンとは	16. 行政書士：外国人にまつわる手続2	7. 社会福祉士：障害者の社会参加における「合理的配慮」とは	17. 行政書士：相談の実際	8. 社会福祉士：障害者就労支援・障害者雇用政策1	18. 行政書士：書類の書き方	9. 社会福祉士：障害者就労支援・障害者雇用政策2	19. 行政書士：これからの行政書士像	10. 社会福祉士：レポート作成、及び理解度確認テスト	20. 行政書士：レポート作成、及び理解度確認テスト
1. 社会福祉士：社会福祉士：障害者の実態（身体障害者）	11. 行政書士：行政書士の魅力とは																				
2. 社会福祉士：障害者の実態（知的障害者）	12. 行政書士：判断能力の喪失・衰えへの備え																				
3. 社会福祉士：障害者の実態（精神障害者）	13. 行政書士：成年後見制度について1																				
4. 社会福祉士：障害者の実態（発達障害者）	14. 行政書士：成年後見制度について2																				
5. 社会福祉士：ノーマライゼーションとは	15. 行政書士：外国人にまつわる手続1																				
6. 社会福祉士：インクルージョンとは	16. 行政書士：外国人にまつわる手続2																				
7. 社会福祉士：障害者の社会参加における「合理的配慮」とは	17. 行政書士：相談の実際																				
8. 社会福祉士：障害者就労支援・障害者雇用政策1	18. 行政書士：書類の書き方																				
9. 社会福祉士：障害者就労支援・障害者雇用政策2	19. 行政書士：これからの行政書士像																				
10. 社会福祉士：レポート作成、及び理解度確認テスト	20. 行政書士：レポート作成、及び理解度確認テスト																				
<p>〔テキスト〕</p> <p>企業等が準備するテキストおよび種々のプリントを中心とする。</p>																					
<p>〔成績評価〕</p> <p>企業等による講義・演習終了後に提出するレポートや、授業期間中に実施する種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>																					

<p>科目名： 職業実務 I C</p>	<p>開講年次： 1 年 種類： 専門科目 授業方法： 演習</p>	<p>授業時数： 20 単位数： 1 分類： 選択必修</p>
<p>担当教員： 実務経験のある教員（警視庁職員） （埼玉県警察職員） （千葉県警察職員）</p>		
<p>〔担当教員紹介〕 警察職員は、警察行政の実務者の観点から、警察に関する実践的な授業を展開する。</p>		
<p>〔講義主要目標及び講義概要〕</p> <p>警察官の仕事内容や実践的な鑑識の仕方等について、また警察官になるにあたっての心構え等、社会人として仕事をするために必要な能力について学ぶ。</p>		
<p>〔講義・演習項目〕</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 警視庁：警視庁の組織と役割について</li> <li>2. 警視庁：警視庁警察官・警察事務職員の仕事内容</li> <li>3. 警視庁：犯罪についての正しい理解（東京都と他県との比較）</li> <li>4. 警視庁：警視庁警察官になるにあたっての心構え</li> <li>5. 警視庁：警視庁が抱えている課題と取り組み</li> <li>6. 警視庁：受講後レポート作成・発表および理解度確認テストを実施</li> <li>7. 埼玉県警：埼玉県警の組織と役割について</li> <li>8. 埼玉県警：埼玉県警察官・警察事務職員の仕事内容</li> <li>9. 埼玉県警：埼玉県警の実践的な鑑識の仕方</li> <li>10. 埼玉県警：犯罪についての正しい理解（埼玉県と他県との比較）</li> <li>11. 埼玉県警：埼玉県警察官になるにあたっての心構え</li> <li>12. 埼玉県警：埼玉県警が抱えている課題と取り組み</li> <li>13. 埼玉県警：受講後レポート作成・発表および理解度確認テストを実施</li> <li>14. 千葉県警：千葉県警の組織と役割について</li> <li>15. 千葉県警：千葉県警察官・警察事務職員の仕事内容</li> <li>16. 千葉県警：千葉県警の実践的な鑑識の仕方</li> <li>17. 千葉県警：犯罪についての正しい理解（千葉県と他県との比較）</li> <li>18. 千葉県警：千葉県警察官になるにあたっての心構え</li> <li>19. 千葉県警：千葉県警が抱えている課題と取り組み</li> <li>20. 千葉県警：受講後レポート作成・発表および理解度確認テストを実施</li> </ol> <p style="text-align: right;">※ 5 時数分を冬季休暇の課題として提出。</p>		
<p>〔テキスト〕</p> <p>企業等が準備するテキストおよび種々のプリントを中心とする。</p>		
<p>〔成績評価〕</p> <p>企業等による講義・演習終了後に提出するレポートや、授業期間中に実施する種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>		

<p>科目名： 職業実務 I D</p>	<p>開講年次： 1 年      授業時数： 20      単位数： 1  種類： 専門科目      分類： 選択必修  授業方法： 演習  担当教員： 実務経験のある教員（不動産会社社長）  〔担当教員紹介〕  担当教員は、不動産会社社長であり、経験を踏まえ、不動産業界の実務者の観点から、より良い不動産取引の方向性を授業する。</p>																				
<p>〔講義主要目標及び講義概要〕</p> <p>不動産業界における業務に関する基礎的な法律を理解し、売買・賃貸借契約に至るまでの一連の流れにつき実務に基づいた知識を修得する。不動産取引は大きなお金が動くので、特にクレーム処理の実例についても講義してもらう。</p>																					
<p>〔講義・演習項目〕</p> <table border="0"> <tr> <td>1. 不動産業界における業務に関する基礎的な法律の修得 1</td> <td>11. 決済までの一連の業務に関する知識の修得 3</td> </tr> <tr> <td>2. 不動産業界における業務に関する基礎的な法律の修得 2</td> <td>12. 引渡し（登記）までの一連の業務に関する知識の修得 1</td> </tr> <tr> <td>3. 売買契約に至るまでの流れ 1</td> <td>13. 引渡し（登記）までの一連の業務に関する知識の修得 2</td> </tr> <tr> <td>4. 売買契約に至るまでの流れ 2</td> <td>14. 引渡し（登記）までの一連の業務に関する知識の修得 3</td> </tr> <tr> <td>5. 売買契約に至るまでの流れ 3</td> <td>15. クレームの実例 1</td> </tr> <tr> <td>6. 賃貸借契約に至るまでの流れ 1</td> <td>16. クレームの実例 2</td> </tr> <tr> <td>7. 賃貸借契約に至るまでの流れ 2</td> <td>17. クレームへの対処の実例 等 1</td> </tr> <tr> <td>8. 賃貸借契約に至るまでの流れ 3</td> <td>18. クレームへの対処の実例 等 2</td> </tr> <tr> <td>9. 決済までの一連の業務に関する知識の修得 1</td> <td>19. レポート作成・発表</td> </tr> <tr> <td>10. 決済までの一連の業務に関する知識の修得 2</td> <td>20. 理解度確認テスト</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">※ 5 時数分を冬季休暇の課題として提出。</p>		1. 不動産業界における業務に関する基礎的な法律の修得 1	11. 決済までの一連の業務に関する知識の修得 3	2. 不動産業界における業務に関する基礎的な法律の修得 2	12. 引渡し（登記）までの一連の業務に関する知識の修得 1	3. 売買契約に至るまでの流れ 1	13. 引渡し（登記）までの一連の業務に関する知識の修得 2	4. 売買契約に至るまでの流れ 2	14. 引渡し（登記）までの一連の業務に関する知識の修得 3	5. 売買契約に至るまでの流れ 3	15. クレームの実例 1	6. 賃貸借契約に至るまでの流れ 1	16. クレームの実例 2	7. 賃貸借契約に至るまでの流れ 2	17. クレームへの対処の実例 等 1	8. 賃貸借契約に至るまでの流れ 3	18. クレームへの対処の実例 等 2	9. 決済までの一連の業務に関する知識の修得 1	19. レポート作成・発表	10. 決済までの一連の業務に関する知識の修得 2	20. 理解度確認テスト
1. 不動産業界における業務に関する基礎的な法律の修得 1	11. 決済までの一連の業務に関する知識の修得 3																				
2. 不動産業界における業務に関する基礎的な法律の修得 2	12. 引渡し（登記）までの一連の業務に関する知識の修得 1																				
3. 売買契約に至るまでの流れ 1	13. 引渡し（登記）までの一連の業務に関する知識の修得 2																				
4. 売買契約に至るまでの流れ 2	14. 引渡し（登記）までの一連の業務に関する知識の修得 3																				
5. 売買契約に至るまでの流れ 3	15. クレームの実例 1																				
6. 賃貸借契約に至るまでの流れ 1	16. クレームの実例 2																				
7. 賃貸借契約に至るまでの流れ 2	17. クレームへの対処の実例 等 1																				
8. 賃貸借契約に至るまでの流れ 3	18. クレームへの対処の実例 等 2																				
9. 決済までの一連の業務に関する知識の修得 1	19. レポート作成・発表																				
10. 決済までの一連の業務に関する知識の修得 2	20. 理解度確認テスト																				
<p>〔テキスト〕</p> <p>企業等が準備するテキストおよび種々のプリントを中心とする。</p>																					
<p>〔成績評価〕</p> <p>企業等による講義・演習終了後に提出するレポートや、授業期間中に実施する種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>																					

<p>科目名： 職業実務ⅡA</p>	<p>開講年次： 2年      授業時数： 20      単位数： 1  種類： 専門科目      分類： 選択必修  授業方法： 演習  担当教員： 実務経験のある教員  (元会計検査院職員)</p> <p>[担当教員紹介]  担当教員は元会計検査院職員であり、公務員として業務に携わっていた実務者の観点から、公務員として必要な公文書の作成ルールを中心に授業を展開する。</p>																				
<p>[講義主要目標及び講義概要]</p> <p>将来的に公務員として働く上で必要になってくる公文書の作成ルールを授業する。その上で、仮定の文書を使つての添削や実際にコンピュータを使用し文書の作成をする。  基本的な公文書のルールを少しでも理解し、社会に出たときに即戦力になるような人材として送り出せるようにしたい。</p>																					
<p>[講義・演習項目]</p> <table border="0"> <tr> <td>1. 文書の種類</td> <td>11. 文書の添削 3</td> </tr> <tr> <td>2. 公文書とは</td> <td>12. コンピュータを使用しての公文書の作成 1</td> </tr> <tr> <td>3. 公文書作成のルールの必要性</td> <td>13. コンピュータを使用しての公文書の作成 2</td> </tr> <tr> <td>4. 公文書作成のルール 1</td> <td>14. コンピュータを使用しての公文書の作成 3</td> </tr> <tr> <td>5. 公文書作成のルール 2</td> <td>15. コンピュータを使用しての公文書の作成 4</td> </tr> <tr> <td>6. 公文書作成のルール 3</td> <td>16. 作成した文書の添削 1</td> </tr> <tr> <td>7. 公文書作成のルール 4</td> <td>17. 作成した文書の添削 2</td> </tr> <tr> <td>8. 公文書作成のルール 5</td> <td>18. 作成した文書の添削 3</td> </tr> <tr> <td>9. 文書の添削 1</td> <td>19. 作成した文書の添削 4</td> </tr> <tr> <td>10. 文書の添削 2</td> <td>20. レポート作成・理解度確認テスト</td> </tr> </table> <p>※ 5 時数分を週 1 日登校移行後、登校日以外の課題として提出。</p>		1. 文書の種類	11. 文書の添削 3	2. 公文書とは	12. コンピュータを使用しての公文書の作成 1	3. 公文書作成のルールの必要性	13. コンピュータを使用しての公文書の作成 2	4. 公文書作成のルール 1	14. コンピュータを使用しての公文書の作成 3	5. 公文書作成のルール 2	15. コンピュータを使用しての公文書の作成 4	6. 公文書作成のルール 3	16. 作成した文書の添削 1	7. 公文書作成のルール 4	17. 作成した文書の添削 2	8. 公文書作成のルール 5	18. 作成した文書の添削 3	9. 文書の添削 1	19. 作成した文書の添削 4	10. 文書の添削 2	20. レポート作成・理解度確認テスト
1. 文書の種類	11. 文書の添削 3																				
2. 公文書とは	12. コンピュータを使用しての公文書の作成 1																				
3. 公文書作成のルールの必要性	13. コンピュータを使用しての公文書の作成 2																				
4. 公文書作成のルール 1	14. コンピュータを使用しての公文書の作成 3																				
5. 公文書作成のルール 2	15. コンピュータを使用しての公文書の作成 4																				
6. 公文書作成のルール 3	16. 作成した文書の添削 1																				
7. 公文書作成のルール 4	17. 作成した文書の添削 2																				
8. 公文書作成のルール 5	18. 作成した文書の添削 3																				
9. 文書の添削 1	19. 作成した文書の添削 4																				
10. 文書の添削 2	20. レポート作成・理解度確認テスト																				
<p>[テキスト]</p> <p>企業等が準備するテキストおよび種々のプリントを中心とする。</p>																					
<p>[成績評価]</p> <p>企業等による講義・演習終了後に提出するレポートや、授業期間中に実施する種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>																					

<p>科目名： 職業実務ⅡC</p>	<p>開講年次： 2年 種類： 専門科目 授業方法： 演習 担当教員： 実務経験のある教員（社会保険労務士） （税理士）</p>	<p>授業時数： 20 分類： 選択必修</p>	<p>単位数： 1</p>																				
<p>[担当教員紹介] 担当教員の一人は社会保険労務士であり、社会保険や年金につき、実務に基づく実践的な授業を行う。 もう一人は税理士であり、税金につき実務に基づく実践的な授業を行う。</p>																							
<p>[講義主要目標及び講義概要]</p> <p>社会保険、年金や税金については社会人として知っておかなければならない事柄であるが、学生のうちにそれを学ぶ機会はほとんどない。そこで、それぞれの実務に精通した担当講師が、実例に基づいてわかりやすく解説をし、それらの必要性・重要性を理解し、社会に出て困らないような知識を修得する。</p>																							
<p>[講義・演習項目]</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">1. 社会保険とは何か1</td> <td style="width: 50%;">11. 税金の種類と分類1</td> </tr> <tr> <td>2. 社会保険とは何か2</td> <td>12. 税金の種類と分類2</td> </tr> <tr> <td>3. 社会保障の種類1</td> <td>13. 税金の必要性・重要性1</td> </tr> <tr> <td>4. 社会保障の種類2</td> <td>14. 税金の必要性・重要性2</td> </tr> <tr> <td>5. 年金保険について1</td> <td>15. 税金の仕組み1</td> </tr> <tr> <td>6. 年金保険について2</td> <td>16. 税金の仕組み2</td> </tr> <tr> <td>7. その他の社会保険1</td> <td>17. 税金を実際に計算してみる1</td> </tr> <tr> <td>8. その他の社会保険2</td> <td>18. 税金を実際に計算してみる2</td> </tr> <tr> <td>9. 受講後レポート作成・発表</td> <td>19. 受講後レポート作成・発表</td> </tr> <tr> <td>10. 理解度確認テストを実施</td> <td>20. 理解度確認テストを実施</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">※5時数分を冬季休暇の課題として提出。</p>				1. 社会保険とは何か1	11. 税金の種類と分類1	2. 社会保険とは何か2	12. 税金の種類と分類2	3. 社会保障の種類1	13. 税金の必要性・重要性1	4. 社会保障の種類2	14. 税金の必要性・重要性2	5. 年金保険について1	15. 税金の仕組み1	6. 年金保険について2	16. 税金の仕組み2	7. その他の社会保険1	17. 税金を実際に計算してみる1	8. その他の社会保険2	18. 税金を実際に計算してみる2	9. 受講後レポート作成・発表	19. 受講後レポート作成・発表	10. 理解度確認テストを実施	20. 理解度確認テストを実施
1. 社会保険とは何か1	11. 税金の種類と分類1																						
2. 社会保険とは何か2	12. 税金の種類と分類2																						
3. 社会保障の種類1	13. 税金の必要性・重要性1																						
4. 社会保障の種類2	14. 税金の必要性・重要性2																						
5. 年金保険について1	15. 税金の仕組み1																						
6. 年金保険について2	16. 税金の仕組み2																						
7. その他の社会保険1	17. 税金を実際に計算してみる1																						
8. その他の社会保険2	18. 税金を実際に計算してみる2																						
9. 受講後レポート作成・発表	19. 受講後レポート作成・発表																						
10. 理解度確認テストを実施	20. 理解度確認テストを実施																						
<p>[テキスト]</p> <p>企業等が準備するテキストおよび種々のプリントを中心とする。</p>																							
<p>[成績評価]</p> <p>企業等による講義・演習終了後に提出するレポートや、授業期間中に実施する種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>																							

科目名：数的推理 I

開講年次：1年 授業時数：80 単位数：4

種類：専門科目 分類：選択必修

授業方法：演習

担当教員：本学職員

〔講義主要目標及び講義概要〕

数による推理力・判断力や処理能力及び数学的な計算力を中心とした数的推理の領域の基礎力を養うことを目指し、種々の演習問題を多角的に検討する。

〔講義・演習項目〕

- |                          |                           |
|--------------------------|---------------------------|
| 1. 方程式・不等式 (1) ~ (4) 1   | 41. 損益算 4                 |
| 2. 方程式・不等式 (1) ~ (4) 2   | 42. 損益算 5                 |
| 3. 方程式・不等式 (1) ~ (4) 3   | 43. 損益算 6                 |
| 4. 方程式・不等式 (1) ~ (4) 4   | 44. 時間・距離・速さ (1) ~ (6) 1  |
| 5. 方程式・不等式 (1) ~ (4) 5   | 45. 時間・距離・速さ (1) ~ (6) 2  |
| 6. 方程式・不等式 (1) ~ (4) 6   | 46. 時間・距離・速さ (1) ~ (6) 3  |
| 7. 方程式・不等式 (5) ~ (7) 1   | 47. 時間・距離・速さ (1) ~ (6) 4  |
| 8. 方程式・不等式 (5) ~ (7) 2   | 48. 時間・距離・速さ (1) ~ (6) 5  |
| 9. 方程式・不等式 (5) ~ (7) 3   | 49. 時間・距離・速さ (1) ~ (6) 6  |
| 10. 方程式・不等式 (5) ~ (7) 4  | 50. 時間・距離・速さ (7) ~ (12) 1 |
| 11. 方程式・不等式 (5) ~ (7) 5  | 51. 時間・距離・速さ (7) ~ (12) 2 |
| 12. 方程式・不等式 (5) ~ (7) 6  | 52. 時間・距離・速さ (7) ~ (12) 3 |
| 13. 方程式・不等式 (8) ~ (11) 1 | 53. 時間・距離・速さ (7) ~ (12) 4 |
| 14. 方程式・不等式 (8) ~ (11) 2 | 54. 時間・距離・速さ (7) ~ (12) 5 |
| 15. 方程式・不等式 (8) ~ (11) 3 | 55. 時間・距離・速さ (7) ~ (12) 6 |
| 16. 方程式・不等式 (8) ~ (11) 4 | 56. 時間・距離・速さ (13)・(14) 1  |
| 17. 方程式・不等式 (8) ~ (11) 5 | 57. 時間・距離・速さ (13)・(14) 2  |
| 18. 方程式・不等式 (8) ~ (11) 6 | 58. 時間・距離・速さ (13)・(14) 3  |
| 19. 数 1                  | 59. 時間・距離・速さ (13)・(14) 4  |
| 20. 数 2                  | 60. 時間・距離・速さ (13)・(14) 5  |
| 21. 数 3                  | 61. 時間・距離・速さ (13)・(14) 6  |
| 22. 数 4                  | 62. 仕事算 (1)・(2)・(4) 1     |
| 23. 数 5                  | 63. 仕事算 (1)・(2)・(4) 2     |
| 24. 数 6                  | 64. 仕事算 (1)・(2)・(4) 3     |
| 25. 数列 1                 | 65. 仕事算 (1)・(2)・(4) 4     |
| 26. 数列 2                 | 66. 仕事算 (1)・(2)・(4) 5     |
| 27. 数列 3                 | 67. 仕事算 (3) 1             |
| 28. 数列 4                 | 68. 仕事算 (3) 2             |
| 29. 魔法陣 1                | 69. 仕事算 (3) 3             |
| 30. 魔法陣 2                | 70. 仕事算 (3) 4             |
| 31. 魔法陣 3                | 71. 総合演習 1                |
| 32. 覆面算・虫食算 1            | 72. 総合演習 2                |
| 33. 覆面算・虫食算 2            | 73. 総合演習 3                |
| 34. 覆面算・虫食算 3            | 74. 総合演習 4                |
| 35. 比・割合 1               | 75. 総合演習 5                |
| 36. 比・割合 2               | 76. 総合演習 6                |
| 37. 比・割合 3               | 77. 総合演習 7                |
| 38. 損益算 1                | 78. 総合演習 8                |
| 39. 損益算 2                | 79. 総合演習 9                |
| 40. 損益算 3                | 80. 総合演習 10               |

〔テキスト〕

数的推理に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。

〔成績評価〕

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：数的推理Ⅱ	開講年次：1年	授業時数：60	単位数：3
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：演習		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
数による推理力・判断力や処理能力及び数学的な計算力を中心とした数的推理の領域の基礎力を養うことを目指し、種々の演習問題を多角的に検討する。			
〔講義・演習項目〕			
1. 場合の数 1		31. 円 1	
2. 場合の数 2		32. 円 2	
3. 場合の数 3		33. 円 3	
4. 場合の数 4		34. 円 4	
5. 場合の数 5		35. 空間図形 1	
6. 場合の数 6		36. 空間図形 2	
7. 確率 1		37. 空間図形 3	
8. 確率 2		38. 空間図形 4	
9. 確率 3		39. 空間図形 5	
10. 確率 4		40. 空間図形 6	
11. 確率 5		41. 空間図形 7	
12. 確率 6		42. 総合演習 1	
13. 測量 1		43. 総合演習 2	
14. 測量 2		44. 総合演習 3	
15. 測量 3		45. 総合演習 4	
16. 測量 4		46. 総合演習 5	
17. 暦 1		47. 総合演習 6	
18. 暦 2		48. 総合演習 7	
19. 暦 3		49. 総合演習 8	
20. 図形の基礎 1		50. 総合演習 9	
21. 図形の基礎 2		51. 総合演習 10	
22. 図形の基礎 3		52. 総合演習 11	
23. 図形の基礎 4		53. 総合演習 12	
24. 三角形 1		54. 総合演習 13	
25. 三角形 2		55. 総合演習 14	
26. 三角形 3		56. 総合演習 15	
27. 四角形・多角形 1		57. 総合演習 16	
28. 四角形・多角形 2		58. 総合演習 17	
29. 四角形・多角形 3		59. 総合演習 18	
30. 四角形・多角形 4		60. 総合演習 19	
〔テキスト〕			
数的推理に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：判断推理 I	開講年次：1年	授業時数：80	単位数：4
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：演習		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
文章・記号等による推理力・判断力を中心とした判断推理の領域の基礎力を養うことを目指し、種々の演習問題を多角的に検討する。			
〔講義・演習項目〕			
1. 集合 1	41. 数量推理 1		
2. 集合 2	42. 数量推理 2		
3. 集合 3	43. 数量推理 3		
4. 集合 4	44. 数量推理 4		
5. 集合 5	45. 数量推理 5		
6. 論理命題 1	46. 手順 1		
7. 論理命題 2	47. 手順 2		
8. 論理命題 3	48. 手順 3		
9. 論理命題 4	49. 集合 6		
10. 論理命題 5	50. 集合 7		
11. 暗号 1	51. 集合 8		
12. 暗号 2	52. 集合 9		
13. 暗号 3	53. 集合 10		
14. 暗号 4	54. 論理命題 6		
15. 暗号 5	55. 論理命題 7		
16. 対応関係 1	56. 論理命題 8		
17. 対応関係 2	57. 論理命題 9		
18. 対応関係 3	58. 論理命題 10		
19. 対応関係 4	59. 平面図形 1		
20. 対応関係 5	60. 平面図形 2		
21. 試合と勝敗 1	61. 平面図形 3		
22. 試合と勝敗 2	62. 平面図形 4		
23. 試合と勝敗 3	63. 暗号 6		
24. 試合と勝敗 4	64. 暗号 7		
25. 試合と勝敗 5	65. 暗号 8		
26. 証言推理 1	66. 暗号 9		
27. 証言推理 2	67. 暗号 10		
28. 証言推理 3	68. 軌跡 1		
29. 証言推理 4	69. 軌跡 2		
30. 証言推理 5	70. 軌跡 3		
31. 順序関係 1	71. 総合演習 1		
32. 順序関係 2	72. 総合演習 2		
33. 順序関係 3	73. 総合演習 3		
34. 順序関係 4	74. 総合演習 4		
35. 順序関係 5	75. 総合演習 5		
36. 方位・位置 1	76. 総合演習 6		
37. 方位・位置 2	77. 総合演習 7		
38. 方位・位置 3	78. 総合演習 8		
39. 方位・位置 4	79. 総合演習 9		
40. 方位・位置 5	80. 総合演習 10		
〔テキスト〕			
判断推理に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			



科目名：判断推理Ⅱ	開講年次：1年	授業時数：60	単位数：3
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：演習		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
文章・記号・図形等による推理力・判断力を中心とした判断推理の領域及び平面図形、展開図等による視覚能力・想像力を中心としたの領域の基本を養うことを目指し、種々の演習問題を多角的に検討する。			
〔講義・演習項目〕			
1. 対応関係 1	31. 方位・位置 1		
2. 対応関係 2	32. 方位・位置 2		
3. 対応関係 3	33. 方位・位置 3		
4. 対応関係 4	34. 方位・位置 4		
5. 対応関係 5	35. 方位・位置 5		
6. 投影図 1	36. 立体図形 1		
7. 投影図 2	37. 立体図形 2		
8. 投影図 3	38. 立体図形 3		
9. 投影図 4	39. 立体図形 4		
10. 投影図 5	40. 立体図形 5		
11. 試合と勝敗 1	41. 数量推理 1		
12. 試合と勝敗 2	42. 数量推理 2		
13. 勝敗と勝敗 3	43. 数量推理 3		
14. 証言推理 1	44. 手順 1		
15. 証言推理 2	45. 手順 2		
16. 証言推理 3	46. 手順 3		
17. 展開図 1	47. 位相・道順 1		
18. 展開図 2	48. 位相・道順 2		
19. 展開図 3	49. 位相・道順 3		
20. 展開図 4	50. 位相・道順 4		
21. 展開図 5	51. 位相・道順 5		
22. 順序関係 1	52. 総合演習 1		
23. 順序関係 2	53. 総合演習 2		
24. 順序関係 3	54. 総合演習 3		
25. 順序関係 4	55. 総合演習 4		
26. 順序関係 5	56. 総合演習 5		
27. 折り紙・サイコロ 1	57. 総合演習 6		
28. 折り紙・サイコロ 2	58. 総合演習 7		
29. 折り紙・サイコロ 3	59. 総合演習 8		
30. 折り紙・サイコロ 4	60. 総合演習 9		
〔テキスト〕			
判断推理に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する			

科目名：資料分析 I	開講年次：1年	授業時数：20	単位数：1
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：演習		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
統計資料により判断力・計算力等の資料解釈の領域の基礎力を養うことを目指し、種々の演習問題を多角的に検討する。			
〔講義・演習項目〕			
1. 実数・指数 1			
2. 実数・指数 2			
3. 実数・指数 3			
4. 実数・指数 4			
5. 実数・指数 5			
6. 構成比 1			
7. 構成比 2			
8. 構成比 3			
9. 構成比 4			
10. 構成比 5			
11. 増加率・その他 1			
12. 増加率・その他 2			
13. 増加率・その他 3			
14. 増加率・その他 4			
15. 増加率・その他 5			
16. 総合演習 1			
17. 総合演習 2			
18. 総合演習 3			
19. 総合演習 4			
20. 総合演習 5			
〔テキスト〕			
資料解釈に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：数的推理演習	開講年次：2年	授業時数：100	単位数：5
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：演習		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
数による推理力・判断力や処理能力及び数学的な計算力を中心とした数的推理の領域の基礎力をより一層深いものにするために、種々の演習問題を多角的に検討し、国家公務員上級試験・地方公務員上級試験の出題傾向を考慮する。			
〔講義・演習項目〕			
1. 方程式・不等式 1	36. 時間・距離・速さ 1	71. 三角形 1	
2. 方程式・不等式 2	37. 時間・距離・速さ 2	72. 三角形 2	
3. 方程式・不等式 3	38. 時間・距離・速さ 3	73. 三角形 3	
4. 方程式・不等式 4	39. 時間・距離・速さ 4	74. 三角形 4	
5. 方程式・不等式 5	40. 時間・距離・速さ 5	75. 三角形 5	
6. 数 1	41. 仕事算 1	76. 四角形・多角形 1	
7. 数 2	42. 仕事算 2	77. 四角形・多角形 2	
8. 数 3	43. 仕事算 3	78. 四角形・多角形 3	
9. 数 4	44. 仕事算 4	79. 四角形・多角形 4	
10. 数 5	45. 仕事算 5	80. 四角形・多角形 5	
11. 数列 1	46. 場合の数 1	81. 四角形・多角形 6	
12. 数列 2	47. 場合の数 2	82. 円 1	
13. 数列 3	48. 場合の数 3	83. 円 2	
14. 数列 4	49. 場合の数 4	84. 円 3	
15. 数列 5	50. 場合の数 5	85. 円 4	
16. 魔方陣 1	51. 確率 1	86. 円 5	
17. 魔方陣 2	52. 確率 2	87. 空間図形 1	
18. 魔方陣 3	53. 確率 3	88. 空間図形 2	
19. 魔方陣 4	54. 確率 4	89. 空間図形 3	
20. 魔方陣 5	55. 確率 5	90. 空間図形 4	
21. 覆面算・虫喰算 1	56. 測量 1	91. 空間図形 5	
22. 覆面算・虫喰算 2	57. 測量 2	92. 総合演習 1	
23. 覆面算・虫喰算 3	58. 測量 3	93. 総合演習 2	
24. 覆面算・虫喰算 4	59. 測量 4	94. 総合演習 3	
25. 覆面算・虫喰算 5	60. 測量 5	95. 総合演習 4	
26. 比・割合 1	61. 暦 1	96. 総合演習 5	
27. 比・割合 2	62. 暦 2	97. 総合演習 6	
28. 比・割合 3	63. 暦 3	98. 総合演習 7	
29. 比・割合 4	64. 暦 4	99. 総合演習 8	
30. 比・割合 5	65. 暦 5	100. 総合演習 9	
31. 損益算 1	66. 図形の基礎 1		
32. 損益算 2	67. 図形の基礎 2		
33. 損益算 3	68. 図形の基礎 3		
34. 損益算 4	69. 図形の基礎 4		
35. 損益算 5	70. 図形の基礎 5		
〔テキスト〕			
数的推理に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：判断推理演習	開講年次：2年	授業時数：100	単位数：5
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：演習		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
文章・記号・図形等による推理力・判断力を中心とした判断推理の領域及び平面図形・展開図等による視覚能力・想像力を中心としたの領域の基本を養うことを目指し、種々の演習問題を多角的に検討し、国家公務員上級試験・地方公務員上級試験の出題傾向を考慮する。			
〔講義・演習項目〕			
1. 集合 1	36. 方位・位置 1	71. 折り紙 1	
2. 集合 2	37. 方位・位置 2	72. 折り紙 2	
3. 集合 3	38. 方位・位置 3	73. 折り紙 3	
4. 集合 4	39. 方位・位置 4	74. 折り紙 4	
5. 集合 5	40. 方位・位置 5	75. 折り紙 5	
6. 論理命題 1	41. 数量推理 1	76. サイコロ 1	
7. 論理命題 2	42. 数量推理 2	77. サイコロ 2	
8. 論理命題 3	43. 数量推理 3	78. サイコロ 3	
9. 論理命題 4	44. 数量推理 4	79. サイコロ 4	
10. 論理命題 5	45. 数量推理 5	80. サイコロ 5	
11. 暗号 1	46. 手順 1	81. 立体図形 1	
12. 暗号 2	47. 手順 2	82. 立体図形 2	
13. 暗号 3	48. 手順 3	83. 立体図形 3	
14. 暗号 4	49. 手順 4	84. 立体図形 4	
15. 暗号 5	50. 手順 5	85. 立体図形 5	
16. 対応関係 1	51. 平面図形 1	86. 位相・道順 1	
17. 対応関係 2	52. 平面図形 2	87. 位相・道順 2	
18. 対応関係 3	53. 平面図形 3	88. 位相・道順 3	
19. 対応関係 4	54. 平面図形 4	89. 位相・道順 4	
20. 対応関係 5	55. 平面図形 5	90. 位相・道順 5	
21. 試合と勝敗 1	56. 軌跡 1	91. 総合演習 1	
22. 試合と勝敗 2	57. 軌跡 2	92. 総合演習 2	
23. 試合と勝敗 3	58. 軌跡 3	93. 総合演習 3	
24. 試合と勝敗 4	59. 軌跡 4	94. 総合演習 4	
25. 試合と勝敗 5	60. 軌跡 5	95. 総合演習 5	
26. 証言推理 1	61. 投影図 1	96. 総合演習 6	
27. 証言推理 2	62. 投影図 2	97. 総合演習 7	
28. 証言推理 3	63. 投影図 3	98. 総合演習 8	
29. 証言推理 4	64. 投影図 4	99. 総合演習 9	
30. 証言推理 5	65. 投影図 5	100. 総合演習 10	
31. 順序関係 1	66. 展開図 1		
32. 順序関係 2	67. 展開図 2		
33. 順序関係 3	68. 展開図 3		
34. 順序関係 4	69. 展開図 4		
35. 順序関係 5	70. 展開図 5		
〔テキスト〕			
判断推理に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：資料分析演習	開講年次：2年	授業時数：40	単位数：2
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：演習		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
統計資料により判断力・計算力等の資料解釈の領域の基礎力を養うことを目指し、種々の演習問題を多角的に検討し、国家公務員上級試験・地方公務員上級試験の出題傾向を考慮する。			
〔講義・演習項目〕			
1. 実数・指数 1		21. 構成比 6	
2. 実数・指数 2		22. 構成比 7	
3. 実数・指数 3		23. 構成比 8	
4. 実数・指数 4		24. 構成比 9	
5. 実数・指数 5		25. 構成比 10	
6. 構成比 1		26. 増加率・その他 6	
7. 構成比 2		27. 増加率・その他 7	
8. 構成比 3		28. 増加率・その他 8	
9. 構成比 4		29. 増加率・その他 9	
10. 構成比 5		30. 増加率・その他 10	
11. 増加率・その他 1		31. 総合演習 1	
12. 増加率・その他 2		32. 総合演習 2	
13. 増加率・その他 3		33. 総合演習 3	
14. 増加率・その他 4		34. 総合演習 4	
15. 増加率・その他 5		35. 総合演習 5	
16. 実数・指数 6		36. 総合演習 6	
17. 実数・指数 7		37. 総合演習 7	
18. 実数・指数 8		38. 総合演習 8	
19. 実数・指数 9		39. 総合演習 9	
20. 実数・指数 10		40. 総合演習 10	
〔テキスト〕			
資料解釈に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：憲法概論 I	開講年次：1年	授業時数：80	単位数：4
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：講義		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
日本国憲法の前文から第3章「国民の権利及び義務」までの基本的理解を目指す。 それぞれの条文に関連する基本的な争点の考察を通して憲法規範の具体的な意味を理解する。			
〔講義・演習項目〕			
1. 前文 1	41. 国会の最高機関性、二院制、国会・議院の権能 1		
2. 前文 2	42. 国会の最高機関性、二院制、国会・議院の権能 2		
3. 天皇 1	43. 国会の最高機関性、二院制、国会・議院の権能 3		
4. 天皇 2	44. 国会の最高機関性、二院制、国会・議院の権能 4		
5. 戦争の放棄 1	45. 国会の最高機関性、二院制、国会・議院の権能 5		
6. 戦争の放棄 2	46. 衆議院の解散 1		
7. 人権の観念 1	47. 衆議院の解散 2		
8. 人権の観念 2	48. 衆議院の解散 3		
9. 人権と主体 1	49. 衆議院の解散 4		
10. 人権と主体 2	50. 内閣の組織と権能 1		
11. 人権と主体 3	51. 内閣の組織と権能 2		
12. 人権と公共の福祉 1	52. 内閣の組織と権能 3		
13. 人権と公共の福祉 2	53. 内閣の組織と権能 4		
14. 人権と公共の福祉 3	54. 内閣の組織と権能 5		
15. 私人間における人権 1	55. 議院内閣制 1		
16. 私人間における人権 2	56. 議院内閣制 2		
17. 新しい人権 1	57. 議院内閣制 3		
18. 新しい人権 2	58. 議院内閣制 4		
19. 新しい人権 3	59. 議院内閣制 5		
20. 新しい人権 4	60. 財政 1		
21. 法の下での平等 1	61. 財政 2		
22. 法の下での平等 2	62. 財政 3		
23. 法の下での平等 3	63. 財政 4		
24. 法の下での平等 4	64. 地方自治 1		
25. 精神的自由権 1	65. 地方自治 2		
26. 精神的自由権 2	66. 地方自治 3		
27. 職業選択・居住移転の自由 1	67. 地方自治 4		
28. 職業選択・居住移転の自由 2	68. 司法権 1		
29. 財産権の保障 1	69. 司法権 2		
30. 財産権の保障 2	70. 司法権 3		
31. 人身の自由と適正手続 1	71. 司法権 4		
32. 人身の自由と適正手続 2	72. 違憲審査制 1		
33. 国務請求権と参政権 1	73. 違憲審査制 2		
34. 国務請求権と参政権 2	74. 違憲審査制 3		
35. 生存権・労働基本権 1	75. 違憲審査制 4		
36. 生存権・労働基本権 2	76. 違憲審査制 5		
37. 生存権・労働基本権 3	77. 憲法改正 等 1		
38. 生存権・労働基本権 4	78. 憲法改正 等 2		
39. 教育を受ける権利等 1	79. 憲法改正 等 3		
40. 教育を受ける権利等 2	80. 憲法改正 等 4		
〔テキスト〕			
憲法の基本的テキストと判例集等。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：民法概論 I	開講年次：1年	授業時数：100	単位数：5
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：講義		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
<p>総則及び物権法に関する、民法第1編、第2編の各条文の意義・要件・効果を分析・整理するとともに、各条文の解釈において生起する重要問題について、判例および通説的な見解の考察をすすめ、よって総則・物権法の基本的知識および体系的思考の修得を目指す。</p>			
〔講義・演習項目〕			
1. 権利能力の主体・意思決定 1	36. 時効等 9	71. 用益物権 8	
2. 権利能力の主体・意思決定 2	37. 物権の変動 1	72. 用益物権 9	
3. 権利能力の主体・意思決定 3	38. 物権の変動 2	73. 抵当権以外の担保物権 1	
4. 権利能力の主体・意思決定 4	39. 物権の変動 3	74. 抵当権以外の担保物権 2	
5. 権利能力の主体・意思決定 5	40. 物権の変動 4	75. 抵当権以外の担保物権 3	
6. 権利能力の主体・意思決定 6	41. 物権の変動 5	76. 抵当権以外の担保物権 4	
7. 権利能力の主体・意思決定 7	42. 物権の変動 6	77. 抵当権以外の担保物権 5	
8. 権利能力の主体・意思決定 8	43. 物権の変動 7	78. 抵当権以外の担保物権 6	
9. 権利能力の主体・意思決定 9	44. 物権の変動 8	79. 抵当権以外の担保物権 7	
10. 代理・無効と取消 1	45. 物権の変動 9	80. 抵当権以外の担保物権 8	
11. 代理・無効と取消 2	46. 占有権 1	81. 抵当権以外の担保物権 9	
12. 代理・無効と取消 3	47. 占有権 2	82. 抵当権 1	
13. 代理・無効と取消 4	48. 占有権 3	83. 抵当権 2	
14. 代理・無効と取消 5	49. 占有権 4	84. 抵当権 3	
15. 代理・無効と取消 6	50. 占有権 5	85. 抵当権 4	
16. 代理・無効と取消 7	51. 占有権 6	86. 抵当権 5	
17. 代理・無効と取消 8	52. 占有権 7	87. 抵当権 6	
18. 代理・無効と取消 9	53. 占有権 8	88. 抵当権 7	
19. 条件と期限・期間 1	54. 占有権 9	89. 抵当権 8	
20. 条件と期限・期間 2	55. 所有権 1	90. 抵当権 9	
21. 条件と期限・期間 3	56. 所有権 2	91. 非典型担保物権等 1	
22. 条件と期限・期間 4	57. 所有権 3	92. 非典型担保物権等 2	
23. 条件と期限・期間 5	58. 所有権 4	93. 非典型担保物権等 3	
24. 条件と期限・期間 6	59. 所有権 5	94. 非典型担保物権等 4	
25. 条件と期限・期間 7	60. 所有権 6	95. 非典型担保物権等 5	
26. 条件と期限・期間 8	61. 所有権 7	96. 非典型担保物権等 6	
27. 条件と期限・期間 9	62. 所有権 8	97. 非典型担保物権等 7	
28. 時効等 1	63. 所有権 9	98. 非典型担保物権等 8	
29. 時効等 2	64. 用益物権 1	99. 非典型担保物権等 9	
30. 時効等 3	65. 用益物権 2	100. 非典型担保物権等 10	
31. 時効等 4	66. 用益物権 3		
32. 時効等 5	67. 用益物権 4		
33. 時効等 6	68. 用益物権 5		
34. 時効等 7	69. 用益物権 6		
35. 時効等 8	70. 用益物権 7		
〔テキスト〕			
民法の基本的テキストおよび判例集等。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：民法概論Ⅱ	開講年次：1年	授業時数：80	単位数：4
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：講義		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
債権法及び家族法に関する、民法第3編、第4編、第5編の各条文の意義・要件・効果 を分析・整理するとともに、各条文の解釈において生起する重要問題について、判例およ び通説的な見解の考察をすすめ、よって債権法・家族法の基本的知識および体系的思考の 修得を目指す。			
〔講義・演習項目〕			
1. 債権の目的と効力 1	41. 離婚 4		
2. 債権の目的と効力 2	42. 離婚 5		
3. 債権の目的と効力 3	43. 婚姻予約・内縁 1		
4. 債権の保全 1	44. 婚姻予約・内縁 2		
5. 債権の保全 2	45. 婚姻予約・内縁 3		
6. 債権の保全 3	46. 実子 1		
7. 多数当事者の関係 1	47. 実子 2		
8. 多数当事者の関係 2	48. 実子 3		
9. 多数当事者の関係 3	49. 実子 4		
10. 債権の譲渡消滅 1	50. 実子 5		
11. 債権の譲渡消滅 2	51. 実子 6		
12. 債権の譲渡消滅 3	52. 実子 7		
13. 契約総則 1	53. 親権・後見・扶養 1		
14. 契約総則 2	54. 親権・後見・扶養 2		
15. 契約総則 3	55. 親権・後見・扶養 3		
16. 売買型の契約 1	56. 親権・後見・扶養 4		
17. 売買型の契約 2	57. 親権・後見・扶養 5		
18. 売買型の契約 3	58. 相続人 1		
19. 賃貸借型の契約 1	59. 相続人 2		
20. 賃貸借型の契約 2	60. 相続の効力 1		
21. 賃貸借型の契約 3	61. 相続の効力 2		
22. 役務型の契約 1	62. 相続の効力 3		
23. 役務型の契約 2	63. 相続の効力 4		
24. 役務型の契約 3	64. 相続の効力 5		
25. その他の契約 1	65. 相続の効力 6		
26. その他の契約 2	66. 相続の効力 7		
27. 事務管理と不当利得 1	67. 相続の効力 8		
28. 事務管理と不当利得 2	68. 相続の効力 9		
29. 一般不法行為 1	69. 遺言 1		
30. 一般不法行為 2	70. 遺言 2		
31. 特殊な不法行為等 1	71. 遺言 3		
32. 特殊な不法行為等 2	72. 遺言 4		
33. 婚姻 1	73. 遺言 5		
34. 婚姻 2	74. 遺言 6		
35. 婚姻 3	75. 遺言 7		
36. 婚姻 4	76. 遺留分 1		
37. 婚姻 5	77. 遺留分 2		
38. 離婚 1	78. 遺留分 3		
39. 離婚 2	79. 遺留分 4		
40. 離婚 3	80. 遺留分 5		
〔テキスト〕			
民法の基本的テキストおよび判例集等。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			



科目名：行政法概論 I	開講年次：1年 授業時数：40 単位数：2 種類：専門科目 分類：選択必修 授業方法：講義 担当教員：本学職員																																								
[講義主要目標及び講義概要] 行政法総論および作用法についての基本的事項の理解を目指す。行政行為、行政行為以外の行政の行為形式、行政上の義務履行確保の手段等を中心に講義を展開する。																																									
[講義・演習項目] <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">1. 行政法の一般原則 1</td> <td style="width: 50%;">21. 行政行為と行政手続法 4</td> </tr> <tr> <td>2. 行政法の一般原則 2</td> <td>22. 行政行為と行政手続法 5</td> </tr> <tr> <td>3. 行政法の一般原則 3</td> <td>23. 行政立法と行政契約 1</td> </tr> <tr> <td>4. 行政法の一般原則 4</td> <td>24. 行政立法と行政契約 2</td> </tr> <tr> <td>5. 行政行為とその種類 1</td> <td>25. 行政立法と行政契約 3</td> </tr> <tr> <td>6. 行政行為とその種類 2</td> <td>26. 行政立法と行政契約 4</td> </tr> <tr> <td>7. 行政行為とその種類 3</td> <td>27. 行政指導と行政計画 1</td> </tr> <tr> <td>8. 行政行為とその種類 4</td> <td>28. 行政指導と行政計画 2</td> </tr> <tr> <td>9. 行政行為の効力と行政裁量 1</td> <td>29. 行政指導と行政計画 3</td> </tr> <tr> <td>10. 行政行為の効力と行政裁量 2</td> <td>30. 行政指導と行政計画 4</td> </tr> <tr> <td>11. 行政行為の効力と行政裁量 3</td> <td>31. 行政指導と行政計画 5</td> </tr> <tr> <td>12. 行政行為の効力と行政裁量 4</td> <td>32. 行政上の強制執行 1</td> </tr> <tr> <td>13. 行政行為の瑕疵と取消・撤回 1</td> <td>33. 行政上の強制執行 2</td> </tr> <tr> <td>14. 行政行為の瑕疵と取消・撤回 2</td> <td>34. 行政上の強制執行 3</td> </tr> <tr> <td>15. 行政行為の瑕疵と取消・撤回 3</td> <td>35. 行政上の強制執行 4</td> </tr> <tr> <td>16. 行政行為の瑕疵と取消・撤回 4</td> <td>36. 行政上の強制執行 5</td> </tr> <tr> <td>17. 行政行為の瑕疵と取消・撤回 5</td> <td>37. 行政罰と即時強制・行政調査等 1</td> </tr> <tr> <td>18. 行政行為と行政手続法 1</td> <td>38. 行政罰と即時強制・行政調査等 2</td> </tr> <tr> <td>19. 行政行為と行政手続法 2</td> <td>39. 行政罰と即時強制・行政調査等 3</td> </tr> <tr> <td>20. 行政行為と行政手続法 3</td> <td>40. 行政罰と即時強制・行政調査等 4</td> </tr> </table>		1. 行政法の一般原則 1	21. 行政行為と行政手続法 4	2. 行政法の一般原則 2	22. 行政行為と行政手続法 5	3. 行政法の一般原則 3	23. 行政立法と行政契約 1	4. 行政法の一般原則 4	24. 行政立法と行政契約 2	5. 行政行為とその種類 1	25. 行政立法と行政契約 3	6. 行政行為とその種類 2	26. 行政立法と行政契約 4	7. 行政行為とその種類 3	27. 行政指導と行政計画 1	8. 行政行為とその種類 4	28. 行政指導と行政計画 2	9. 行政行為の効力と行政裁量 1	29. 行政指導と行政計画 3	10. 行政行為の効力と行政裁量 2	30. 行政指導と行政計画 4	11. 行政行為の効力と行政裁量 3	31. 行政指導と行政計画 5	12. 行政行為の効力と行政裁量 4	32. 行政上の強制執行 1	13. 行政行為の瑕疵と取消・撤回 1	33. 行政上の強制執行 2	14. 行政行為の瑕疵と取消・撤回 2	34. 行政上の強制執行 3	15. 行政行為の瑕疵と取消・撤回 3	35. 行政上の強制執行 4	16. 行政行為の瑕疵と取消・撤回 4	36. 行政上の強制執行 5	17. 行政行為の瑕疵と取消・撤回 5	37. 行政罰と即時強制・行政調査等 1	18. 行政行為と行政手続法 1	38. 行政罰と即時強制・行政調査等 2	19. 行政行為と行政手続法 2	39. 行政罰と即時強制・行政調査等 3	20. 行政行為と行政手続法 3	40. 行政罰と即時強制・行政調査等 4
1. 行政法の一般原則 1	21. 行政行為と行政手続法 4																																								
2. 行政法の一般原則 2	22. 行政行為と行政手続法 5																																								
3. 行政法の一般原則 3	23. 行政立法と行政契約 1																																								
4. 行政法の一般原則 4	24. 行政立法と行政契約 2																																								
5. 行政行為とその種類 1	25. 行政立法と行政契約 3																																								
6. 行政行為とその種類 2	26. 行政立法と行政契約 4																																								
7. 行政行為とその種類 3	27. 行政指導と行政計画 1																																								
8. 行政行為とその種類 4	28. 行政指導と行政計画 2																																								
9. 行政行為の効力と行政裁量 1	29. 行政指導と行政計画 3																																								
10. 行政行為の効力と行政裁量 2	30. 行政指導と行政計画 4																																								
11. 行政行為の効力と行政裁量 3	31. 行政指導と行政計画 5																																								
12. 行政行為の効力と行政裁量 4	32. 行政上の強制執行 1																																								
13. 行政行為の瑕疵と取消・撤回 1	33. 行政上の強制執行 2																																								
14. 行政行為の瑕疵と取消・撤回 2	34. 行政上の強制執行 3																																								
15. 行政行為の瑕疵と取消・撤回 3	35. 行政上の強制執行 4																																								
16. 行政行為の瑕疵と取消・撤回 4	36. 行政上の強制執行 5																																								
17. 行政行為の瑕疵と取消・撤回 5	37. 行政罰と即時強制・行政調査等 1																																								
18. 行政行為と行政手続法 1	38. 行政罰と即時強制・行政調査等 2																																								
19. 行政行為と行政手続法 2	39. 行政罰と即時強制・行政調査等 3																																								
20. 行政行為と行政手続法 3	40. 行政罰と即時強制・行政調査等 4																																								
[テキスト] 行政法の基本的テキストおよび判例集等。																																									
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。																																									

科目名：行政法概論Ⅱ	開講年次：1年	授業時数：80	単位数：4
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：講義		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
行政救済論および組織法についての基本的事項の理解を目指す。行政の組織、国家補償、不服申立て及び行政事件訴訟等を中心に講義を展開する。			
〔講義・演習項目〕			
1. 国家補償と国家賠償 1	41. 取消訴訟と訴えの利益・審理手続 1		
2. 国家補償と国家賠償 2	42. 取消訴訟と訴えの利益・審理手続 2		
3. 国家補償と国家賠償 3	43. 取消訴訟と訴えの利益・審理手続 3		
4. 国家補償と国家賠償 4	44. 取消訴訟と訴えの利益・審理手続 4		
5. 国家補償と国家賠償 5	45. 取消訴訟と訴えの利益・審理手続 5		
6. 国家補償と国家賠償 6	46. 取消訴訟と訴えの利益・審理手続 6		
7. 国家補償と国家賠償 7	47. 取消訴訟と訴えの利益・審理手続 7		
8. 国家補償と国家賠償 8	48. 取消訴訟と訴えの利益・審理手続 8		
9. 国家補償と国家賠償 9	49. 取消訴訟と訴えの利益・審理手続 9		
10. 国家補償と国家賠償 10	50. 取消訴訟と訴えの利益・審理手続 10		
11. 行政上の損失補償 1	51. 行政主体と行政機関、行政機関相互の関係 1		
12. 行政上の損失補償 2	52. 行政主体と行政機関、行政機関相互の関係 2		
13. 行政上の損失補償 3	53. 行政主体と行政機関、行政機関相互の関係 3		
14. 行政上の損失補償 4	54. 行政主体と行政機関、行政機関相互の関係 4		
15. 行政上の損失補償 5	55. 行政主体と行政機関、行政機関相互の関係 5		
16. 行政上の損失補償 6	56. 行政主体と行政機関、行政機関相互の関係 6		
17. 行政上の損失補償 7	57. 行政主体と行政機関、行政機関相互の関係 7		
18. 行政上の損失補償 8	58. 行政主体と行政機関、行政機関相互の関係 8		
19. 行政上の損失補償 9	59. 行政主体と行政機関、行政機関相互の関係 9		
20. 行政上の損失補償 10	60. 行政主体と行政機関、行政機関相互の関係 10		
21. 不服申立て制度とその方法等 1	61. 国、地方公共団体の行政組織 1		
22. 不服申立て制度とその方法等 2	62. 国、地方公共団体の行政組織 2		
23. 不服申立て制度とその方法等 3	63. 国、地方公共団体の行政組織 3		
24. 不服申立て制度とその方法等 4	64. 国、地方公共団体の行政組織 4		
25. 不服申立て制度とその方法等 5	65. 国、地方公共団体の行政組織 5		
26. 不服申立て制度とその方法等 6	66. 国、地方公共団体の行政組織 6		
27. 不服申立て制度とその方法等 7	67. 国、地方公共団体の行政組織 7		
28. 不服申立制度とその方法等 8	68. 国、地方公共団体の行政組織 8		
29. 不服申立て制度とその方法等 9	69. 国、地方公共団体の行政組織 9		
30. 不服申立て制度とその方法等 10	70. 国、地方公共団体の行政組織 10		
31. 行政事件訴訟 1	71. 公務員の地位等 1		
32. 行政事件訴訟 2	72. 公務員の地位等 2		
33. 行政事件訴訟 3	73. 公務員の地位等 3		
34. 行政事件訴訟 4	74. 公務員の地位等 4		
35. 行政事件訴訟 5	75. 公務員の地位等 5		
36. 行政事件訴訟 6	76. 公務員の地位等 6		
37. 行政事件訴訟 7	77. 公務員の地位等 7		
38. 行政事件訴訟 8	78. 公務員の地位等 8		
39. 行政事件訴訟 9	79. 公務員の地位等 9		
40. 行政事件訴訟 10	80. 公務員の地位等 10		
〔テキスト〕			
行政法の基本的テキストおよび判例集等。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：経済学 I	開講年次：1年	授業時数：100	単位数：5
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：講義		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
国民経済計算、国民所得の決定、消費の理論、IS-LM分析、財政政策と金融政策、インフレーションと失業等、マクロ経済学の基本構造についての理解を目指す。			
〔講義・演習項目〕			
1. 国民経済計算 1	36. 国民所得決定の理論 12	71. IS-LM分析 10	
2. 国民経済計算 2	37. 消費の理論 1	72. IS-LM分析 11	
3. 国民経済計算 3	38. 消費の理論 2	73. IS-LM分析 12	
4. 国民経済計算 4	39. 消費の理論 3	74. IS-LM分析 13	
5. 国民経済計算 5	40. 消費の理論 4	75. 財政政策と金融政策 1	
6. 国民経済計算 6	41. 消費の理論 5	76. 財政政策と金融政策 2	
7. 国民経済計算 7	42. 消費の理論 6	77. 財政政策と金融政策 3	
8. 国民経済計算 8	43. 消費の理論 7	78. 財政政策と金融政策 4	
9. 国民経済計算 9	44. 消費の理論 8	79. 財政政策と金融政策 5	
10. 国民経済計算 10	45. 消費の理論 9	80. 財政政策と金融政策 6	
11. 国民経済計算 11	46. 消費の理論 10	81. 財政政策と金融政策 7	
12. 国民経済計算 12	47. 消費の理論 11	82. 財政政策と金融政策 8	
13. セイの法則と有効需要の原理 1	48. 消費の理論 12	83. 財政政策と金融政策 9	
14. セイの法則と有効需要の原理 2	49. IS曲線・LM曲線の導出 1	84. 財政政策と金融政策 10	
15. セイの法則と有効需要の原理 3	50. IS曲線・LM曲線の導出 2	85. 財政政策と金融政策 11	
16. セイの法則と有効需要の原理 4	51. IS曲線・LM曲線の導出 3	86. 財政政策と金融政策 12	
17. セイの法則と有効需要の原理 5	52. IS曲線・LM曲線の導出 4	87. 財政政策と金融政策 13	
18. セイの法則と有効需要の原理 6	53. IS曲線・LM曲線の導出 5	88. インフレーションと失業等 1	
19. セイの法則と有効需要の原理 7	54. IS曲線・LM曲線の導出 6	89. インフレーションと失業等 2	
20. セイの法則と有効需要の原理 8	55. IS曲線・LM曲線の導出 7	90. インフレーションと失業等 3	
21. セイの法則と有効需要の原理 9	56. IS曲線・LM曲線の導出 8	91. インフレーションと失業等 4	
22. セイの法則と有効需要の原理 10	57. IS曲線・LM曲線の導出 9	92. インフレーションと失業等 5	
23. セイの法則と有効需要の原理 11	58. IS曲線・LM曲線の導出 10	93. インフレーションと失業等 6	
24. セイの法則と有効需要の原理 12	59. IS曲線・LM曲線の導出 11	94. インフレーションと失業等 7	
25. 国民所得決定の理論 1	60. IS曲線・LM曲線の導出 12	95. インフレーションと失業等 8	
26. 国民所得決定の理論 2	61. IS曲線・LM曲線の導出 13	96. インフレーションと失業等 9	
27. 国民所得決定の理論 3	62. IS-LM分析 1	97. インフレーションと失業等 10	
28. 国民所得決定の理論 4	63. IS-LM分析 2	98. インフレーションと失業等 11	
29. 国民所得決定の理論 5	64. IS-LM分析 3	99. インフレーションと失業等 12	
30. 国民所得決定の理論 6	65. IS-LM分析 4	100. インフレーションと失業等 13	
31. 国民所得決定の理論 7	66. IS-LM分析 5		
32. 国民所得決定の理論 8	67. IS-LM分析 6		
33. 国民所得決定の理論 9	68. IS-LM分析 7		
34. 国民所得決定の理論 10	69. IS-LM分析 8		
35. 国民所得決定の理論 11	70. IS-LM分析 9		
〔テキスト〕			
マクロ経済学の基本的テキストを中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：経済学Ⅱ	開講年次：1年	授業時数：60	単位数：3
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：講義		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
完全競争市場における消費者の行動および企業者の行動、部分均衡分析と一般均衡分析、不完全競争市場における企業の行動、市場の失敗、国際貿易等、ミクロ経済学の基本構造の理解を目指す。			
〔講義・演習項目〕			
1. 効用関数・無差別曲線 1	31. 供給曲線の導出 1		
2. 効用関数・無差別曲線 2	32. 供給曲線の導出 2		
3. 効用関数・無差別曲線 3	33. 供給曲線の導出 3		
4. 効用関数・無差別曲線 4	34. 供給曲線の導出 4		
5. 効用関数・無差別曲線 5	35. 供給曲線の導出 5		
6. 最適消費量の決定 1	36. 余剰分析 1		
7. 最適消費量の決定 2	37. 余剰分析 2		
8. 最適消費量の決定 3	38. 余剰分析 3		
9. 最適消費量の決定 4	39. 余剰分析 4		
10. 最適消費量の決定 5	40. 余剰分析 5		
11. 所得効果・代替効果 1	41. パレート最適 1		
12. 所得効果・代替効果 2	42. パレート最適 2		
13. 所得効果・代替効果 3	43. パレート最適 3		
14. 所得効果・代替効果 4	44. パレート最適 4		
15. 所得効果・代替効果 5	45. パレート最適 5		
16. 需要曲線の導出 1	46. 不完全競争 1		
17. 需要曲線の導出 2	47. 不完全競争 2		
18. 需要曲線の導出 3	48. 不完全競争 3		
19. 需要曲線の導出 4	49. 不完全競争 4		
20. 需要曲線の導出 5	50. 不完全競争 5		
21. 生産関数・等量曲線 1	51. 市場の失敗 1		
22. 生産関数・等量曲線 2	52. 市場の失敗 2		
23. 生産関数・等量曲線 3	53. 市場の失敗 3		
24. 生産関数・等量曲線 4	54. 市場の失敗 4		
25. 生産関数・等量曲線 5	55. 市場の失敗 5		
26. 費用最小化・利潤最大化 1	56. 国際貿易等 1		
27. 費用最小化・利潤最大化 2	57. 国際貿易等 2		
28. 費用最小化・利潤最大化 3	58. 国際貿易等 3		
29. 費用最小化・利潤最大化 4	59. 国際貿易等 4		
30. 費用最小化・利潤最大化 5	60. 国際貿易等 5		
〔テキスト〕			
ミクロ経済学の基本的テキストを中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：経済学演習 I	開講年次：1年	授業時数：60	単位数：3
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：演習		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
国民経済計算、国民所得の決定、消費の理論、IS-LM分析、財政政策と金融政策、インフレーションと失業等についての理解をより一層深めるために、種々の演習問題を多角的に検討する。公務員試験の出題傾向を考慮する。			
〔講義・演習項目〕			
1. 国民経済計算に関する問題 1	31. 効用関数・無差別曲線に関する問題 3		
2. 国民経済計算に関する問題 2	32. 効用関数・無差別曲線に関する問題 4		
3. 国民経済計算に関する問題 3	33. 最適消費量の決定に関する問題 1		
4. 国民経済計算に関する問題 4	34. 最適消費量の決定に関する問題 2		
5. セイの法則と有効需要の原理に関する問題 1	35. 最適消費量の決定に関する問題 3		
6. セイの法則と有効需要の原理に関する問題 2	36. 最適消費量の決定に関する問題 4		
7. セイの法則と有効需要の原理に関する問題 3	37. 所得効果・代替効果に関する問題 1		
8. セイの法則と有効需要の原理に関する問題 4	38. 所得効果・代替効果に関する問題 2		
9. 国民所得決定に関する問題 1	39. 所得効果・代替効果に関する問題 3		
10. 国民所得決定に関する問題 2	40. 所得効果・代替効果に関する問題 4		
11. 国民所得決定に関する問題 3	41. 需要曲線の導出に関する問題 1		
12. 国民所得決定に関する問題 4	42. 需要曲線の導出に関する問題 2		
13. 消費の理論に関する問題 1	43. 需要曲線の導出に関する問題 3		
14. 消費の理論に関する問題 2	44. 需要曲線の導出に関する問題 4		
15. 消費の理論に関する問題 3	45. 生産関数・等量曲線に関する問題 1		
16. 消費の理論に関する問題 4	46. 生産関数・等量曲線に関する問題 2		
17. IS-LM分析に関する問題 1	47. 生産関数・等量曲線に関する問題 3		
18. IS-LM分析に関する問題 2	48. 生産関数・等量曲線に関する問題 4		
19. IS-LM分析に関する問題 3	49. 費用最小化・利潤最大化に関する問題 1		
20. IS-LM分析に関する問題 4	50. 費用最小化・利潤最大化に関する問題 2		
21. 財政政策と金融政策に関する問題 1	51. 費用最小化・利潤最大化に関する問題 3		
22. 財政政策と金融政策に関する問題 2	52. 供給曲線の導出に関する問題 1		
23. 財政政策と金融政策に関する問題 3	53. 供給曲線の導出に関する問題 2		
24. 財政政策と金融政策に関する問題 4	54. 供給曲線の導出に関する問題 3		
25. インフレーションと失業に関する問題 1	55. 独占・寡占に関する問題 1		
26. インフレーションと失業に関する問題 2	56. 独占・寡占に関する問題 2		
27. インフレーションと失業に関する問題 3	57. 独占・寡占に関する問題 3		
28. インフレーションと失業に関する問題 4	58. 市場の失敗に関する問題等 1		
29. 効用関数・無差別曲線に関する問題 1	59. 市場の失敗に関する問題等 2		
30. 効用関数・無差別曲線に関する問題 2	60. 市場の失敗に関する問題等 3		
〔テキスト〕			
マクロ経済学の基本的テキスト、種々の問題集および問題プリント。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：経営学 I	開講年次：1年	授業時数：20	単位数：1
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：講義		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
企業組織形態の分類と特徴、およびライン組織、ファンクショナル組織、ライン・アンド・スタッフ組織、事業部制組織、マトリックス組織等の経営組織についての理解を目指す。			
〔講義・演習項目〕			
1. 経営学説全般に関する問題 1			
2. 経営学説全般に関する問題 2			
3. 伝統的管理論・人間関係論に関する問題 1			
4. 伝統的管理論・人間関係論に関する問題 2			
5. 伝統的管理論・人間関係論に関する問題 3			
6. 意思決定論に関する問題 1			
7. 意思決定論に関する問題 2			
8. 意思決定論に関する問題 3			
9. リーダーシップ論に関する問題 1			
10. リーダーシップ論に関する問題 2			
11. リーダーシップ論に関する問題 3			
12. 経営組織全般に関する問題 1			
13. 経営組織全般に関する問題 2			
14. 事業部制組織に関する問題 1			
15. 事業部制組織に関する問題 2			
16. 経営戦略全般に関する問題等 1			
17. 経営戦略全般に関する問題等 2			
18. 総合演習 1			
19. 総合演習 2			
20. 総合演習 3			
〔テキスト〕			
経営学の基本的テキストを中心とし、種々の問題集および問題プリント。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：政治学 I	開講年次：1年	授業時数：20	単位数：1
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：講義		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
政治権力、イデオロギーと政治意識、政党と圧力団体および国家概念、政治思想の歴史の変遷と現代政治学の考察および大衆社会の成立、マスメディア、世論、独裁等、政治学の基本的事項の理解を目指す。			
〔講義・演習項目〕			
1. 各国の政治制度に関する問題 1			
2. 各国の政治制度に関する問題 2			
3. 選挙制度に関する問題 1			
4. 選挙制度に関する問題 2			
5. 政治権力に関する問題 1			
6. 政治権力に関する問題 2			
7. イデオロギーと政治意識に関する問題 1			
8. イデオロギーと政治意識に関する問題 2			
9. 政党と圧力団体に関する問題 1			
10. 政党と圧力団体に関する問題 2			
11. 国家概念に関する問題 1			
12. 国家概念に関する問題 2			
13. 現代政治の諸問題に関する問題 1			
14. 現代政治の諸問題に関する問題 2			
15. 政治思想と現代政治学に関する問題等 1			
16. 政治思想と現代政治学に関する問題等 2			
17. 総合演習 1			
18. 総合演習 2			
19. 総合演習 3			
20. 総合演習 4			
〔テキスト〕			
政治学の基本的テキストを中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：財政学 I	開講年次：1年	授業時数：20	単位数：1
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：講義		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕 財政をめぐる歴史・理論および財政構造改革を中心として、財政学の基本構造についての理解を目指す。			
〔講義・演習項目〕 1. 予算制度に関する問題 1 2. 予算制度に関する問題 2 3. 予算制度に関する問題 3 4. 一般会計予算に関する問題 1 5. 一般会計予算に関する問題 2 6. 一般会計予算に関する問題 3 7. 財政投融资に関する問題 1 8. 財政投融资に関する問題 2 9. 財政投融资に関する問題 3 10. 地方財政に関する問題 1 11. 地方財政に関する問題 2 12. 地方財政に関する問題 3 13. 国庫金制度に関する問題等 1 14. 国庫金制度に関する問題等 2 15. 国庫金制度に関する問題等 3 16. 総合演習 1 17. 総合演習 2 18. 総合演習 3 19. 総合演習 4 20. 総合演習 5			
〔テキスト〕 財政学の基本的テキストを中心とする。			
〔成績評価〕 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			



科目名：行政学 I	開講年次：1年	授業時数：20	単位数：1
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：講義		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
行政権の役割と責任を中心として現代官僚制、行政国家、行政責任、行政委員会、審議会、さらには地方自治制度と諸問題等についての理解を目指す。			
〔講義・演習項目〕			
1. 官房学に関する問題			
2. アメリカ行政学の展開に関する問題			
3. 官僚制に関する問題			
4. 行政国家に関する問題 1			
5. 行政国家に関する問題 2			
6. 現代の行政に関する問題			
7. 地方自治に関する問題 1			
8. 地方自治に関する問題 2			
9. 予算に関する問題 1			
10. 予算に関する問題 2			
11. 行政広報に関する問題			
12. 情報公開に関する問題 1			
13. 情報公開に関する問題 2			
14. 行政改革に関する問題			
15. オンブズマンに関する問題 1			
16. オンブズマンに関する問題 2			
17. 地方自治制度の沿革に関する問題			
18. 現代地方自治制度に関する問題等			
19. 総合演習 1			
20. 総合演習 2			
〔テキスト〕			
行政学の基本的テキストを中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：憲法演習 I	開講年次：1年	授業時数：60	単位数：3
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：演習		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
<p>基本的人権および統治機構についての理解をより一層深めるために、種々の演習問題を多角的に検討する。公務員試験の出題傾向を考慮する。</p>			
〔講義・演習項目〕			
1. 人権の観念に関する問題 1	31. 二院制、国会・議院の権能に関する問題 3		
2. 人権の観念に関する問題 2	32. 衆議院の解散に関する問題 1		
3. 人権と主体に関する問題 1	33. 衆議院の解散に関する問題 2		
4. 人権と主体に関する問題 2	34. 衆議院の解散に関する問題 3		
5. 人権と公共の福祉に関する問題 1	35. 内閣の組織と権能に関する問題 1		
6. 人権と公共の福祉に関する問題 2	36. 内閣の組織と権能に関する問題 2		
7. 私人間における人権に関する問題 1	37. 内閣の組織と権能に関する問題 3		
8. 私人間における人権に関する問題 2	38. 議院内閣制に関する問題 1		
9. 新しい人権に関する問題 1	39. 議院内閣制に関する問題 2		
10. 新しい人権に関する問題 2	40. 議院内閣制に関する問題 3		
11. 法の下での平等に関する問題 1	41. 財政に関する問題 1		
12. 法の下での平等に関する問題 2	42. 財政に関する問題 2		
13. 精神的自由権に関する問題 1	43. 財政に関する問題 3		
14. 精神的自由権に関する問題 2	44. 地方自治に関する問題 1		
15. 職業選択・居住移転の自由に関する問題 1	45. 地方自治に関する問題 2		
16. 職業選択・居住移転の自由に関する問題 2	46. 地方自治に関する問題 3		
17. 財産権の保障に関する問題 1	47. 司法権に関する問題 1		
18. 財産権の保障に関する問題 2	48. 司法権に関する問題 2		
19. 人身の自由と適正手続に関する問題 1	49. 司法権に関する問題 3		
20. 人身の自由と適正手続に関する問題 2	50. 違憲審査制に関する問題 1		
21. 国務請求権と参政権に関する問題 1	51. 違憲審査制に関する問題 2		
22. 国務請求権と参政権に関する問題 2	52. 違憲審査制に関する問題 3		
23. 生存権・労働基本権に関する問題 1	53. 憲法改正等に関する問題等 1		
24. 生存権・労働基本権に関する問題 2	54. 憲法改正等に関する問題等 2		
25. 生存権・労働基本権に関する問題 3	55. 憲法改正等に関する問題等 3		
26. 教育を受ける権利に関する問題 1	56. 総合演習 1		
27. 教育を受ける権利に関する問題 2	57. 総合演習 2		
28. 教育を受ける権利に関する問題 3	58. 総合演習 3		
29. 二院制、国会・議院の権能に関する問題 1	59. 総合演習 4		
30. 二院制、国会・議院の権能に関する問題 2	60. 総合演習 5		
〔テキスト〕			
<p>憲法の基本的テキスト、判例集、種々の問題集および問題プリント。</p>			
〔成績評価〕			
<p>授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>			

科目名：公法演習	開講年次：2年	授業時数：80	単位数：4
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：演習		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
<p>基本的人権および統治機構についての理解をより一層深めるために、種々の実践問題を通して多角的に検討していく。公務員試験の出題傾向を考慮する。</p>			
〔講義・演習項目〕			
1. 人権の観念に関する実践問題 1	41. 違憲審査制に関する実践問題 1		
2. 人権の観念に関する実践問題 2	42. 違憲審査制に関する実践問題 2		
3. 人権と主体に関する実践問題 1	43. 憲法改正等に関する実践問題 1		
4. 人権と主体に関する実践問題 2	44. 憲法改正等に関する実践問題 2		
5. 人権と公共の福祉に関する実践問題 1	45. 総合演習 1		
6. 人権と公共の福祉に関する実践問題 2	46. 総合演習 2		
7. 私人間における人権に関する実践問題 1	47. 総合演習 3		
8. 私人間における人権に関する実践問題 2	48. 総合演習 4		
9. 新しい人権に関する実践問題 1	49. 行政法の意義、法源に関する問題 1		
10. 新しい人権に関する実践問題 2	50. 行政法の意義、法源に関する問題 2		
11. 法の下での平等に関する実践問題 1	51. 行政法の意義、法源に関する問題 3		
12. 法の下での平等に関する実践問題 2	52. 公法と私法、法律による行政の原理による問題 1		
13. 精神的自由権に関する実践問題 1	53. 公法と私法、法律による行政の原理による問題 2		
14. 精神的自由権に関する実践問題 2	54. 公法と私法、法律による行政の原理による問題 3		
15. 職業選択・居住移転の自由に関する実践問題 1	55. 行政の組織に関する問題 1		
16. 職業選択・居住移転の自由に関する実践問題 2	56. 行政の組織に関する問題 2		
17. 財産権の保障に関する実践問題 1	57. 行政の組織に関する問題 3		
18. 財産権の保障に関する実践問題 2	58. 行政行為に関する問題 1		
19. 人身の自由と適正手続に関する実践問題 1	59. 行政行為に関する問題 2		
20. 人身の自由と適正手続に関する実践問題 2	60. 行政行為に関する問題 3		
21. 国務請求権と参政権に関する実践問題 1	61. 行政上の義務履行確保の手段に関する問題 1		
22. 国務請求権と参政権に関する実践問題 2	62. 行政上の義務履行確保の手段に関する問題 2		
23. 生存権・労働基本権に関する実践問題 1	63. 行政上の義務履行確保の手段に関する問題 3		
24. 生存権・労働基本権に関する実践問題 2	64. 国家賠償法 1 条・2 条に関する問題 1		
25. 教育を受ける権利に関する実践問題 1	65. 国家賠償法 1 条・2 条に関する問題 2		
26. 教育を受ける権利に関する実践問題 2	66. 国家賠償法 1 条・2 条に関する問題 3		
27. 二院制、国会・議院の権能に関する実践問題 1	67. 行政上の損失補償に関する問題 1		
28. 二院制、国会・議院の権能に関する実践問題 2	68. 行政上の損失補償に関する問題 2		
29. 衆議院の解散に関する実践問題 1	69. 行政上の損失補償に関する問題 3		
30. 衆議院の解散に関する実践問題 2	70. 不服申し立て制度に関する問題 1		
31. 内閣の組織と権能に関する実践問題 1	71. 不服申し立て制度に関する問題 2		
32. 内閣の組織と権能に関する実践問題 2	72. 不服申し立て制度に関する問題 3		
33. 議院内閣制に関する実践問題 1	73. 行政事件訴訟に関する問題 1		
34. 議院内閣制に関する実践問題 2	74. 行政事件訴訟に関する問題 2		
35. 財政に関する実践問題 1	75. 行政事件訴訟に関する問題 3		
36. 財政に関する実践問題 2	76. 総合演習 1		
37. 地方自治に関する実践問題 1	77. 総合演習 2		
38. 地方自治に関するじっせん問題 2	78. 総合演習 3		
39. 司法権に関する実践問題 1	79. 総合演習 4		
40. 司法権に関する実践問題 2	80. 総合演習 5		
〔テキスト〕			
<p>憲法・行政法の基本的テキスト、判例集、種々の問題集および問題プリント。</p>			
〔成績評価〕			
<p>授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>			

科目名：民法演習 I	開講年次：2年	授業時数：60	単位数：3
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：演習		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
民法全般について、基本事項および各条文の解釈、判例および通説的な見解の考察等についての理解をより一層深めるために、種々の演習問題を多角的に検討する。公務員試験の出題傾向を考慮する。			
〔講義・演習項目〕			
1. 総則・物権に関する問題 1	31. 契約法に関する問題 4		
2. 総則・物権に関する問題 2	32. 契約法に関する問題 5		
3. 総則・物権に関する問題 3	33. 契約法に関する問題 6		
4. 総則・物権に関する問題 4	34. 契約法に関する問題 7		
5. 総則・物権に関する問題 5	35. 契約法に関する問題 8		
6. 総則・物権に関する問題 6	36. 契約法に関する問題 9		
7. 総則・物権に関する問題 7	37. 不法行為に関する問題 1		
8. 総則・物権に関する問題 8	38. 不法行為に関する問題 2		
9. 総則・物権に関する問題 9	39. 不法行為に関する問題 3		
10. 抵当権・譲渡担保に関する問題 1	40. 不法行為に関する問題 4		
11. 抵当権・譲渡担保に関する問題 2	41. 不法行為に関する問題 5		
12. 抵当権・譲渡担保に関する問題 3	42. 不法行為に関する問題 6		
13. 抵当権・譲渡担保に関する問題 4	43. 不法行為に関する問題 7		
14. 抵当権・譲渡担保に関する問題 5	44. 不法行為に関する問題 8		
15. 抵当権・譲渡担保に関する問題 6	45. 不法行為に関する問題 9		
16. 抵当権・譲渡担保に関する問題 7	46. 親族相続に関する問題等 1		
17. 抵当権・譲渡担保に関する問題 8	47. 親族相続に関する問題等 2		
18. 抵当権・譲渡担保に関する問題 9	48. 親族相続に関する問題等 3		
19. 債権総論に関する問題 1	49. 親族相続に関する問題等 4		
20. 債権総論に関する問題 2	50. 親族相続に関する問題等 5		
21. 債権総論に関する問題 3	51. 親族相続に関する問題等 6		
22. 債権総論に関する問題 4	52. 親族相続に関する問題等 7		
23. 債権総論に関する問題 5	53. 親族相続に関する問題等 8		
24. 債権総論に関する問題 6	54. 親族相続に関する問題等 9		
25. 債権総論に関する問題 7	55. 総合演習 1		
26. 債権総論に関する問題 8	56. 総合演習 2		
27. 債権総論に関する問題 9	57. 総合演習 3		
28. 契約法に関する問題 1	58. 総合演習 4		
29. 契約法に関する問題 2	59. 総合演習 5		
30. 契約法に関する問題 3	60. 総合演習 6		
〔テキスト〕			
民法の基本的テキスト、判例集、種々の問題集および問題プリント。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：経済学演習Ⅱ	開講年次：2年	授業時数：60	単位数：3
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：演習		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
完全競争市場における消費者行動および企業者行動の分析、不完全競争市場における企業者行動の分析、市場の失敗等についての理解をより一層深めるために、種々の演習問題を多角的に検討する。公務員試験の出題傾向を考慮する。			
〔講義・演習項目〕			
1. 効用関数・無差別曲線に関する問題 1	31. 費用最小化・利潤最大化に関する問題 1		
2. 効用関数・無差別曲線に関する問題 2	32. 費用最小化・利潤最大化に関する問題 2		
3. 効用関数・無差別曲線に関する問題 3	33. 費用最小化・利潤最大化に関する問題 3		
4. 効用関数・無差別曲線に関する問題 4	34. 費用最小化・利潤最大化に関する問題 4		
5. 効用関数・無差別曲線に関する問題 5	35. 費用最小化・利潤最大化に関する問題 5		
6. 効用関数・無差別曲線に関する問題 6	36. 費用最小化・利潤最大化に関する問題 6		
7. 最適消費量の決定に関する問題 1	37. 供給曲線の導出に関する問題 1		
8. 最適消費量の決定に関する問題 2	38. 供給曲線の導出に関する問題 2		
9. 最適消費量の決定に関する問題 3	39. 供給曲線の導出に関する問題 3		
10. 最適消費量の決定に関する問題 4	40. 供給曲線の導出に関する問題 4		
11. 最適消費量の決定に関する問題 5	41. 供給曲線の導出に関する問題 5		
12. 最適消費量の決定に関する問題 6	42. 供給曲線の導出に関する問題 6		
13. 所得効果・代替効果に関する問題 1	43. 独占・寡占に関する問題 1		
14. 所得効果・代替効果に関する問題 2	44. 独占・寡占に関する問題 2		
15. 所得効果・代替効果に関する問題 3	45. 独占・寡占に関する問題 3		
16. 所得効果・代替効果に関する問題 4	46. 独占・寡占に関する問題 4		
17. 所得効果・代替効果に関する問題 5	47. 独占・寡占に関する問題 5		
18. 所得効果・代替効果に関する問題 6	48. 独占・寡占に関する問題 6		
19. 需要曲線の導出に関する問題 1	49. 市場の失敗に関する問題等 1		
20. 需要曲線の導出に関する問題 2	50. 市場の失敗に関する問題等 2		
21. 需要曲線の導出に関する問題 3	51. 市場の失敗に関する問題等 3		
22. 需要曲線の導出に関する問題 4	52. 市場の失敗に関する問題等 4		
23. 需要曲線の導出に関する問題 5	53. 市場の失敗に関する問題等 5		
24. 需要曲線の導出に関する問題 6	54. 市場の失敗に関する問題等 6		
25. 生産関数・等量曲線に関する問題 1	55. 総合演習 1		
26. 生産関数・等量曲線に関する問題 2	56. 総合演習 2		
27. 生産関数・等量曲線に関する問題 3	57. 総合演習 3		
28. 生産関数・等量曲線に関する問題 4	58. 総合演習 4		
29. 生産関数・等量曲線に関する問題 5	59. 総合演習 5		
30. 生産関数・等量曲線に関する問題 6	60. 総合演習 6		
〔テキスト〕			
ミクロ経済学の基本的テキスト、種々の問題集および問題プリント。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：政治学・行政学演習 I	開講年次：2年	授業時数：20	単位数：1
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：演習		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
<p>政治制度、選挙制度、政治権力、イデオロギーと政治意識、政党と圧力団体、国家概念、政治思想、大衆社会とマスメディア等の理解を一層深めるために、種々の演習問題を多角的に検討する。公務員試験の出題傾向を考慮する。</p> <p>行政学の歴史・理論、行政権の役割と行政責任、情報公開、行政改革と地方分権等の理解を一層深めるために、種々の演習問題を多角的に検討する。公務員試験の出題傾向を考慮する。</p>			
〔講義・演習項目〕			
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 政治学：各国の政治制度に関する問題</li> <li>2. 政治学：選挙制度に関する問題</li> <li>3. 政治学：政治権力に関する問題</li> <li>4. 政治学：イデオロギーと政治意識に関する問題</li> <li>5. 政治学：政党と圧力団体に関する問題</li> <li>6. 政治学：国家概念に関する問題</li> <li>7. 政治学：現代政治の諸問題に関する問題</li> <li>8. 政治学：政治思想と現代政治学に関する問題 等</li> <li>9. 行政学：官房学に関する問題</li> <li>10. 行政学：アメリカ行政学の展開に関する問題</li> <li>11. 行政学：官僚制に関する問題</li> <li>12. 行政学：行政国家に関する問題</li> <li>13. 行政学：現代の行政に関する問題</li> <li>14. 行政学：地方自治に関する問題</li> <li>15. 行政学：予算に関する問題</li> <li>16. 行政学：行政広報に関する問題</li> <li>17. 行政学：情報公開に関する問題</li> <li>18. 行政学：行政改革に関する問題 等</li> <li>19. 総合演習 1</li> <li>20. 総合演習 2</li> </ol>			
〔テキスト〕			
政治学・行政学の基本的テキストおよび問題プリント。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：経営学・財政学演習 I	開講年次：2年	授業時数：20	単位数：1
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：演習		
	担当教員：本学職員		
<p>[講義主要目標及び講義概要]</p> <p>経営学説全般、伝統的管理論、意思決定論、リーダーシップ論、経営組織全般等についての理解を目指す。種々の演習問題を多角的に検討する。公務員試験の出題傾向を考慮する。</p> <p>予算制度、一般会計予算、財政投融资、地方財政、国庫金制度等財政の仕組みについての理解を深めるため、演習と解説講義を行う。公務員試験の出題傾向を考慮する。</p>			
<p>[講義・演習項目]</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 経営学：経営学説全般に関する問題 1</li> <li>2. 経営学：経営学説全般に関する問題 2</li> <li>3. 経営学：伝統的管理論・人間関係論に関する問題 1</li> <li>4. 経営学：伝統的管理論・人間関係論に関する問題 2</li> <li>5. 経営学：意思決定論に関する問題</li> <li>6. 経営学：リーダーシップ論に関する問題</li> <li>7. 経営学：経営組織全般に関する問題</li> <li>8. 経営学：事業部制組織に関する問題</li> <li>9. 経営学：経営戦略全般に関する問題 等</li> <li>10. 財政学：予算制度に関する問題 1</li> <li>11. 財政学：予算制度に関する問題 2</li> <li>12. 財政学：一般会計予算に関する問題 1</li> <li>13. 財政学：一般会計予算に関する問題 2</li> <li>14. 財政学：財政投融资に関する問題</li> <li>15. 財政学：地方財政に関する問題 1</li> <li>16. 財政学：地方財政に関する問題 2</li> <li>17. 財政学：国庫金制度に関する問題 等</li> <li>18. 総合演習 1</li> <li>19. 総合演習 2</li> <li>20. 総合演習 3</li> </ol>			
<p>[テキスト]</p> <p>経営学・財政学の基本的テキストを中心とし、種々の問題集および問題プリント。</p>			
<p>[成績評価]</p> <p>授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>			

科目名：社会学 I	開講年次：1年	授業時数：20	単位数：1
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：講義		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
社会関係における地位と役割、階級と階層、家族、都市と農村、および社会変動等についての理解を目指す。			
〔講義・演習項目〕			
1. 社会関係における地位と役割 1			
2. 社会関係における地位と役割 2			
3. 社会関係における地位と役割 3			
4. 階級と階層 1			
5. 階級と階層 2			
6. 階級と階層 3			
7. 社会変動論 1			
8. 社会変動論 2			
9. 社会変動論 3			
10. 家族 1			
11. 家族 2			
12. 家族 3			
13. 都市と農村 1			
14. 都市と農村 2			
15. 都市と農村 3			
16. 都市と農村 4			
17. 組織・管理論等 1			
18. 組織・管理論等 2			
19. 組織・管理論等 3			
20. 組織・管理論等 4			
〔テキスト〕			
社会学に関する標準的なテキスト。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			



科目名：社会・教育・心理学	開講年次：2年	授業時数：20	単位数：1
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：講義		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
<p>社会学の基礎概念、社会構造と社会変動、社会生活の諸領域、大衆社会論、社会学の歴史と理論、社会学の歴史、社会学の展開、家族論、大衆社会論、等の理解を一層深めるために、公務員試験の出題傾向を考慮しながら、より頻出度の高い分野について種々の演習問題を実践的・多角的に検討する。</p> <p>教育学においては、教育史、教育社会学、教育法規、生涯学習、教育方法についての理解を目指し、心理学においては、学習、認知、発達、社会等についての理解を目指す。</p>			
〔講義・演習項目〕			
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 社会学：社会関係における地位と役割</li> <li>2. 社会学：階級と階層</li> <li>3. 社会学：社会変動論</li> <li>4. 社会学：家族</li> <li>5. 社会学：都市と農村</li> <li>6. 社会学：組織・管理論 等</li> <li>7. 教育学：教育史</li> <li>8. 教育学：教育社会学</li> <li>9. 教育学：教育法規</li> <li>10. 教育学：生涯学習</li> <li>11. 教育学：教育方法学</li> <li>12. 心理学：感覚・知覚</li> <li>13. 心理学：学習</li> <li>14. 心理学：認知</li> <li>15. 心理学：発達</li> <li>16. 心理学：社会</li> <li>17. 心理学：人格・臨床</li> <li>18. 心理学：教育</li> <li>19. 心理学：感情</li> <li>20. 心理学：心理測定法</li> </ol>			
〔テキスト〕			
<p>社会学・教育学・心理学に関する標準テキスト、種々の問題プリントを中心とする。</p>			
〔成績評価〕			
<p>授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>			

科目名：コンピュータ演習	開講年次：2年	授業時数：20	単位数：1
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：演習		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
コンピュータの起動、文字入力、表計算、ファイルの操作、印刷、データの保存等の基本操作の習得を目指す。また、コンピュータおよび関連知識についての理解を目指す。			
〔講義・演習項目〕			
1. コンピュータの仕組みと操作1			
2. コンピュータの仕組みと操作2			
3. コンピュータの仕組みと操作3			
4. データの入力1			
5. データの入力2			
6. データの入力3			
7. 表計算等のデータの処理1			
8. 表計算等のデータの処理2			
9. 表計算等のデータの処理3			
10. ファイルの操作1			
11. ファイルの操作2			
12. ファイルの操作3			
13. データの印刷1			
14. データの印刷2			
15. データの印刷3			
16. データの保存1			
17. データの保存2			
18. データの保存3			
19. 総合1			
20. 総合2			
〔テキスト〕			
情報処理に関する標準的テキスト、種々のプリントを中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：卒業研究	開講年次：2年	授業時数：160	単位数：8
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：演習		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
専門学校での学習の集大成として、就職先の業界研究や官庁研究など各学生がテーマを考え論文を作成する。			
〔講義・演習項目〕			
1. 卒業研究概要 1	41. 下書き作成 16	81. 下書き作成 56	121. 清書作成 21
2. 卒業研究概要 2	42. 下書き作成 17	82. 下書き作成 57	122. 清書作成 22
3. 卒業研究概要 3	43. 下書き作成 18	83. 下書き作成 58	123. 清書作成 23
4. 卒業研究概要 4	44. 下書き作成 19	84. 下書き作成 59	124. 清書作成 24
5. 卒業研究概要 5	45. 下書き作成 20	85. 下書き作成 60	125. 清書作成 25
6. テーマの研究 1	46. 下書き作成 21	86. 下書き作成 61	126. 清書作成 26
7. テーマの研究 2	47. 下書き作成 22	87. 下書き作成 62	127. 清書作成 27
8. テーマの研究 3	48. 下書き作成 23	88. 下書き作成 63	128. 清書作成 28
9. テーマの研究 4	49. 下書き作成 24	89. 下書き作成 64	129. 清書作成 29
10. テーマの研究 5	50. 下書き作成 25	90. 下書き作成 65	130. 清書作成 30
11. 情報収集 1	51. 下書き作成 26	91. 下書き作成 66	131. 清書作成 31
12. 情報収集 2	52. 下書き作成 27	92. 下書き作成 67	132. 清書作成 32
13. 情報収集 3	53. 下書き作成 28	93. 下書き作成 68	133. 清書作成 33
14. 情報収集 4	54. 下書き作成 29	94. 下書き作成 69	134. 清書作成 34
15. 情報収集 5	55. 下書き作成 30	95. 下書き作成 70	135. 清書作成 35
16. 情報収集 6	56. 下書き作成 31	96. 下書き作成 71	136. 清書作成 36
17. 情報収集 7	57. 下書き作成 32	97. 下書き作成 72	137. 清書作成 37
18. 情報収集 8	58. 下書き作成 33	98. 下書き作成 73	138. 清書作成 38
19. 情報収集 9	59. 下書き作成 34	99. 下書き作成 74	139. 清書作成 39
20. 情報収集 10	60. 下書き作成 35	100. 下書き作成 75	140. 清書作成 40
21. 情報収集 11	61. 下書き作成 36	101. 清書作成 1	141. 清書作成 41
22. 情報収集 12	62. 下書き作成 37	102. 清書作成 2	142. 清書作成 42
23. 情報収集 13	63. 下書き作成 38	103. 清書作成 3	143. 清書作成 43
24. 情報収集 14	64. 下書き作成 39	104. 清書作成 4	144. 清書作成 44
25. 情報収集 15	65. 下書き作成 40	105. 清書作成 5	145. 清書作成 45
26. 下書き作成 1	66. 下書き作成 41	106. 清書作成 6	146. 清書作成 46
27. 下書き作成 2	67. 下書き作成 42	107. 清書作成 7	147. 清書作成 47
28. 下書き作成 3	68. 下書き作成 43	108. 清書作成 8	148. 清書作成 48
29. 下書き作成 4	69. 下書き作成 44	109. 清書作成 9	149. 清書作成 49
30. 下書き作成 5	70. 下書き作成 45	110. 清書作成 10	150. 清書作成 50
31. 下書き作成 6	71. 下書き作成 46	111. 清書作成 11	151. 清書作成 51
32. 下書き作成 7	72. 下書き作成 47	112. 清書作成 12	152. 清書作成 52
33. 下書き作成 8	73. 下書き作成 48	113. 清書作成 13	153. 清書作成 53
34. 下書き作成 9	74. 下書き作成 49	114. 清書作成 14	154. 清書作成 54
35. 下書き作成 10	75. 下書き作成 50	115. 清書作成 15	155. 清書作成 55
36. 下書き作成 11	76. 下書き作成 51	116. 清書作成 16	156. 清書作成 56
37. 下書き作成 12	77. 下書き作成 52	117. 清書作成 17	157. 清書作成 57
38. 下書き作成 13	78. 下書き作成 53	118. 清書作成 18	158. 清書作成 58
39. 下書き作成 14	79. 下書き作成 54	119. 清書作成 19	159. 清書作成 59
40. 下書き作成 15	80. 下書き作成 55	120. 清書作成 20	160. 製本 等
※87 時数分を週 1 日登校移行後、登校日以外の課題として提出。			
〔テキスト〕			
各学生が収集した卒業研究に関する資料を中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、提出物、出席等を総合して判断する。			

科目名：民法 I	開講年次：1年	授業時数：40	単位数：2
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：講義		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
民法の基本的な理解を前提に、総則・物権に関する、民法第1編、第2編の各条文の意義・要件・効果を整理するとともに、判例および通説的な見解の考察をする。			
〔講義・演習項目〕			
1. 権利能力の主体と客体 1	21. 物権総論 1		
2. 権利能力の主体と客体 2	22. 物権総論 2		
3. 権利能力の主体と客体 3	23. 物権総論 3		
4. 権利能力の主体と客体 4	24. 物権総論 4		
5. 意思表示 1	25. 占有権 1		
6. 意思表示 2	26. 占有権 2		
7. 意思表示 3	27. 占有権 3		
8. 意思表示 4	28. 占有権 4		
9. 代理 1	29. 所有権 1		
10. 代理 2	30. 所有権 2		
11. 代理 3	31. 用益物権 1		
12. 代理 4	32. 用益物権 2		
13. 無効と取消し 1	33. 担保物権 1		
14. 無効と取消し 2	34. 担保物権 2		
15. 条件・期限 1	35. 担保物権 3		
16. 条件・期限 2	36. 担保物権 4		
17. 時効 等 1	37. 抵当権 等 1		
18. 時効 等 2	38. 抵当権 等 2		
19. 時効 等 3	39. 抵当権 等 3		
20. 時効 等 4	40. 抵当権 等 4		
〔テキスト〕			
民法の基本的テキストおよび判例集等。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：民法Ⅱ	開講年次：1年	授業時数：40	単位数：2
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：講義		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
債権法に関する民法第3編の各条文の意義・要件・効果を分析・整理するとともに、各条文の解釈において生起する重要問題について、判例および通説的な見解の考察をすすめ、よって債権法の基本的知識および体系的思考の修得を目指す。			
〔講義・演習項目〕			
1. 債権の目的 1	21. 債権の消滅 3		
2. 債権の目的 2	22. 債権の消滅 4		
3. 債権の目的 3	23. 契約総論 1		
4. 債務不履行 1	24. 契約総論 2		
5. 債務不履行 2	25. 契約総論 3		
6. 債務不履行 3	26. 売買契約等の権利移転型契約 1		
7. 債務不履行 4	27. 売買契約等の権利移転型契約 2		
8. 責任財産の保全 1	28. 売買契約等の権利移転型契約 3		
9. 責任財産の保全 2	29. 売買契約等の権利移転型契約 4		
10. 責任財産の保全 3	30. 賃貸借契約等の賃借型契約 1		
11. 責任財産の保全 4	31. 賃貸借契約等の賃借型契約 2		
12. 多数当事者の債権 1	32. 賃貸借契約等の賃借型契約 3		
13. 多数当事者の債権 2	33. 賃貸借契約等の賃借型契約 4		
14. 多数当事者の債権 3	34. 請負契約等の役務提供型契約 1		
15. 債権譲渡 1	35. 請負契約等の役務提供型契約 2		
16. 債権譲渡 2	36. 請負契約等の役務提供型契約 3		
17. 債権譲渡 3	37. 不法行為等の契約以外の債権発生原因 等 1		
18. 債権譲渡 4	38. 不法行為等の契約以外の債権発生原因 等 2		
19. 債権の消滅 1	39. 不法行為等の契約以外の債権発生原因 等 3		
20. 債権の消滅 2	40. 不法行為等の契約以外の債権発生原因 等 4		
〔テキスト〕			
民法の基本的テキストおよび判例集等。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：民法総合演習 I	開講年次：1年 授業時数：40 単位数：2
	種類：専門科目 分類：選択必修
	授業方法：演習
	担当教員：本学職員
〔講義主要目標及び講義概要〕	
民法の修得に向けた総合的な短答演習を行う。民法全体の基本的知識の取得を目指し、行政書士試験や司法試験予備試験にもつながるような体系的理解を主眼に置く。	
〔講義・演習項目〕	
1. 権利能力の主体と客体 1	21. 債権の目的 1
2. 権利能力の主体と客体 2	22. 債務不履行 1
3. 意思表示 1	23. 債務不履行 2
4. 意思表示 2	24. 責任財産の保全 1
5. 代理 1	25. 責任財産の保全 2
6. 代理 2	26. 多数当事者の債権
7. 無効と取消し	27. 債権譲渡 1
8. 条件・期限	28. 債権譲渡 2
9. 時効 等 1	29. 債権の消滅 1
10. 時効 等 2	30. 債権の消滅 2
11. 物権総論 1	31. 契約総論 1
12. 物権総論 2	32. 契約総論 2
13. 占有権 1	33. 売買契約等の権利移転型契約 1
14. 占有権 2	34. 売買契約等の権利移転型契約 2
15. 所有権	35. 賃貸借契約等の賃借型契約 1
16. 用益物権	36. 賃貸借契約等の賃借型契約 2
17. 担保物権 1	37. 請負契約等の役務提供型契約 1
18. 担保物権 2	38. 請負契約等の役務提供型契約 2
19. 抵当権 等 1	39. 不法行為等の契約以外の債権発生原因 等 1
20. 抵当権 等 2	40. 不法行為等の契約以外の債権発生原因 等 2
〔テキスト〕	
種々の問題集及び問題プリント。	
〔成績評価〕	
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。	

科目名： 憲法 I	開講年次： 1年 授業時数： 40 単位数： 2 種類： 専門科目 分類： 選択必修 授業方法： 講義 担当教員： 本学職員
〔講義主要目標及び講義概要〕	
日本国憲法の基本構造と第3章「国民の権利及び義務」の分析を中心とする。 それぞれの条文に関連する基本的な争点の考察を通して憲法規範の具体的な意味を理解する。	
〔講義・演習項目〕	
1. 憲法と立憲主義 1	21. 表現の自由 1
2. 憲法と立憲主義 2	22. 表現の自由 2
3. 日本国憲法史 1	23. 表現の自由 3
4. 日本国憲法史 2	24. 表現の自由 4
5. 国民主権の原理 1	25. 経済的自由 1
6. 国民主権の原理 2	26. 経済的自由 2
7. 平和主義の原理 1	27. 経済的自由 3
8. 平和主義の原理 2	28. 経済的自由 4
9. 基本的人権尊重の原理 1	29. 人身の自由 1
10. 基本的人権尊重の原理 2	30. 人身の自由 2
11. 基本的人権の限界 1	31. 人身の自由 3
12. 基本的人権の限界 2	32. 人身の自由 4
13. 幸福追求権 1	33. 受益権 1
14. 幸福追求権 2	34. 受益権 2
15. 法の下での平等 1	35. 参政権 1
16. 法の下での平等 2	36. 参政権 2
17. 内心の自由 1	37. 社会権 1
18. 内心の自由 2	38. 社会権 2
19. 内心の自由 3	39. 社会権 3
20. 内心の自由 4	40. 社会権 4
〔テキスト〕	
憲法に関する標準的なテキスト、種々の問題集やプリント、判例集を中心とする。	
〔成績評価〕	
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。	

科目名： 憲法Ⅱ	開講年次： 1年 授業時数： 40 単位数： 2 種類： 専門科目 分類： 選択必修 授業方法： 講義 担当教員： 本学職員																																								
[講義主要目標及び講義概要] 日本国憲法の第4章以降の統治機構の分析を中心とする。 それぞれの条文に関連する基本的な争点の考察を通して憲法規範の具体的な意味を理解する。																																									
[講義・演習項目] <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">1. 権力分立の原理 1</td> <td style="width: 50%;">21. 議院内閣制 3</td> </tr> <tr> <td>2. 権力分立の原理 2</td> <td>22. 司法権の意味と範囲 1</td> </tr> <tr> <td>3. 権力分立の原理 3</td> <td>23. 司法権の意味と範囲 2</td> </tr> <tr> <td>4. 国会の地位 1</td> <td>24. 司法権の意味と範囲 3</td> </tr> <tr> <td>5. 国会の地位 2</td> <td>25. 裁判所の組織と権能 1</td> </tr> <tr> <td>6. 国会の地位 3</td> <td>26. 裁判所の組織と権能 2</td> </tr> <tr> <td>7. 国会の組織と活動 1</td> <td>27. 裁判所の組織と権能 3</td> </tr> <tr> <td>8. 国会の組織と活動 2</td> <td>28. 司法権の独立 1</td> </tr> <tr> <td>9. 国会の組織と活動 3</td> <td>29. 司法権の独立 2</td> </tr> <tr> <td>10. 国会と議院の権能 1</td> <td>30. 司法権の独立 3</td> </tr> <tr> <td>11. 国会と議院の権能 2</td> <td>31. 財政 1</td> </tr> <tr> <td>12. 国会と議院の権能 3</td> <td>32. 財政 2</td> </tr> <tr> <td>13. 行政権と内閣 1</td> <td>33. 地方自治 1</td> </tr> <tr> <td>14. 行政権と内閣 2</td> <td>34. 地方自治 2</td> </tr> <tr> <td>15. 行政権と内閣 3</td> <td>35. 憲法保障の諸類型</td> </tr> <tr> <td>16. 内閣の組織と権能 1</td> <td>36. 違憲審査制 1</td> </tr> <tr> <td>17. 内閣の組織と権能 2</td> <td>37. 違憲審査制 2</td> </tr> <tr> <td>18. 内閣の組織と権能 3</td> <td>38. 違憲審査制 3</td> </tr> <tr> <td>19. 議院内閣制 1</td> <td>39. 憲法改正の手續と限界 1</td> </tr> <tr> <td>20. 議院内閣制 2</td> <td>40. 憲法改正の手續と限界 2</td> </tr> </table>		1. 権力分立の原理 1	21. 議院内閣制 3	2. 権力分立の原理 2	22. 司法権の意味と範囲 1	3. 権力分立の原理 3	23. 司法権の意味と範囲 2	4. 国会の地位 1	24. 司法権の意味と範囲 3	5. 国会の地位 2	25. 裁判所の組織と権能 1	6. 国会の地位 3	26. 裁判所の組織と権能 2	7. 国会の組織と活動 1	27. 裁判所の組織と権能 3	8. 国会の組織と活動 2	28. 司法権の独立 1	9. 国会の組織と活動 3	29. 司法権の独立 2	10. 国会と議院の権能 1	30. 司法権の独立 3	11. 国会と議院の権能 2	31. 財政 1	12. 国会と議院の権能 3	32. 財政 2	13. 行政権と内閣 1	33. 地方自治 1	14. 行政権と内閣 2	34. 地方自治 2	15. 行政権と内閣 3	35. 憲法保障の諸類型	16. 内閣の組織と権能 1	36. 違憲審査制 1	17. 内閣の組織と権能 2	37. 違憲審査制 2	18. 内閣の組織と権能 3	38. 違憲審査制 3	19. 議院内閣制 1	39. 憲法改正の手續と限界 1	20. 議院内閣制 2	40. 憲法改正の手續と限界 2
1. 権力分立の原理 1	21. 議院内閣制 3																																								
2. 権力分立の原理 2	22. 司法権の意味と範囲 1																																								
3. 権力分立の原理 3	23. 司法権の意味と範囲 2																																								
4. 国会の地位 1	24. 司法権の意味と範囲 3																																								
5. 国会の地位 2	25. 裁判所の組織と権能 1																																								
6. 国会の地位 3	26. 裁判所の組織と権能 2																																								
7. 国会の組織と活動 1	27. 裁判所の組織と権能 3																																								
8. 国会の組織と活動 2	28. 司法権の独立 1																																								
9. 国会の組織と活動 3	29. 司法権の独立 2																																								
10. 国会と議院の権能 1	30. 司法権の独立 3																																								
11. 国会と議院の権能 2	31. 財政 1																																								
12. 国会と議院の権能 3	32. 財政 2																																								
13. 行政権と内閣 1	33. 地方自治 1																																								
14. 行政権と内閣 2	34. 地方自治 2																																								
15. 行政権と内閣 3	35. 憲法保障の諸類型																																								
16. 内閣の組織と権能 1	36. 違憲審査制 1																																								
17. 内閣の組織と権能 2	37. 違憲審査制 2																																								
18. 内閣の組織と権能 3	38. 違憲審査制 3																																								
19. 議院内閣制 1	39. 憲法改正の手續と限界 1																																								
20. 議院内閣制 2	40. 憲法改正の手續と限界 2																																								
[テキスト] 憲法の標準的なテキスト、種々の問題集及び問題プリント、判例集等を中心とする。																																									
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。																																									



科目名： 憲法論文 I	開講年次： 1年 授業時数：60 単位数： 3
	種類：専門科目 分類：選択必修
	授業方法：演習
	担当教員：本学職員
〔講義主要目標及び講義概要〕	
<p>司法試験およびその予備試験に向けた論文演習を行う。基本的人権について種々の判例等を考察して、理解をより一層深め、憲法論文の「型」を修得できるようにする。</p>	
〔講義・演習項目〕	
1. 憲法と立憲主義 1	31. 表現の自由 1
2. 憲法と立憲主義 2	32. 表現の自由 2
3. 憲法と立憲主義 3	33. 表現の自由 3
4. 日本国憲法史 1	34. 表現の自由 4
5. 日本国憲法史 2	35. 表現の自由 5
6. 日本国憲法史 3	36. 表現の自由 6
7. 国民主権の原理 1	37. 経済的自由 1
8. 国民主権の原理 2	38. 経済的自由 2
9. 国民主権の原理 3	39. 経済的自由 3
10. 平和主義の原理 1	40. 経済的自由 4
11. 平和主義の原理 2	41. 経済的自由 5
12. 平和主義の原理 3	42. 経済的自由 6
13. 基本的人権尊重の原理 1	43. 人身の自由 1
14. 基本的人権尊重の原理 2	44. 人身の自由 2
15. 基本的人権尊重の原理 3	45. 人身の自由 3
16. 基本的人権の限界 1	46. 人身の自由 4
17. 基本的人権の限界 2	47. 人身の自由 5
18. 基本的人権の限界 3	48. 人身の自由 6
19. 幸福追求権 1	49. 受益権 1
20. 幸福追求権 2	50. 受益権 2
21. 幸福追求権 3	51. 受益権 3
22. 法の下での平等 1	52. 参政権 1
23. 法の下での平等 2	53. 参政権 2
24. 法の下での平等 3	54. 参政権 3
25. 内心の自由 1	55. 社会権 1
26. 内心の自由 2	56. 社会権 2
27. 内心の自由 3	57. 社会権 3
28. 内心の自由 4	58. 社会権 4
29. 内心の自由 5	59. 社会権 5
30. 内心の自由 6	60. 社会権 6
〔テキスト〕	
<p>憲法の標準的テキストと種々の問題集及び判例集。</p>	
〔成績評価〕	
<p>授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>	

科目名： 憲法論文Ⅱ	開講年次： 1年 授業時数： 60 単位数： 3 種類： 専門科目 分類： 選択必修 授業方法： 演習 担当教員： 本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕  司法試験およびその予備試験に向けた論文演習を行う。統治機構について種々の判例等を考察して、理解をより一層深め、憲法論文の「型」を修得できるようにする。			
〔講義・演習項目〕 <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="vertical-align: top; width: 50%;">           1. 権力分立の原理 1            2. 権力分立の原理 2            3. 権力分立の原理 3            4. 権力分立の原理 4            5. 権力分立の原理 5            6. 国会の地位 1            7. 国会の地位 2            8. 国会の地位 3            9. 国会の地位 4            10. 国会の地位 5            11. 国会の組織と活動 1            12. 国会の組織と活動 2            13. 国会の組織と活動 3            14. 国会の組織と活動 4            15. 国会の組織と活動 5            16. 国会と議院の権能 1            17. 国会と議院の権能 2            18. 国会と議院の権能 3            19. 国会と議院の権能 4            20. 行政権と内閣 1            21. 行政権と内閣 2            22. 行政権と内閣 3            23. 行政権と内閣 4            24. 内閣の組織と権能 1            25. 内閣の組織と権能 2            26. 内閣の組織と権能 3            27. 内閣の組織と権能 4            28. 議院内閣制 1            29. 議院内閣制 2            30. 議院内閣制 3         </td> <td style="vertical-align: top; width: 50%;">           31. 議院内閣制 4            32. 司法権の意味と範囲 1            33. 司法権の意味と範囲 2            34. 司法権の意味と範囲 3            35. 司法権の意味と範囲 4            36. 裁判所の組織と権能 1            37. 裁判所の組織と権能 2            38. 裁判所の組織と権能 3            39. 裁判所の組織と権能 4            40. 司法権の独立 1            41. 司法権の独立 2            42. 司法権の独立 3            43. 司法権の独立 4            44. 司法権の独立 5            45. 財政 1            46. 財政 2            47. 財政 3            48. 地方自治 1            49. 地方自治 2            50. 地方自治 3            51. 憲法保障の諸類型 1            52. 憲法保障の諸類型 2            53. 違憲審査制 1            54. 違憲審査制 2            55. 違憲審査制 3            56. 違憲審査制 4            57. 違憲審査制 5            58. 憲法改正の手續と限界 1            59. 憲法改正の手續と限界 2            60. 憲法改正の手續と限界 3         </td> </tr> </table>		1. 権力分立の原理 1 2. 権力分立の原理 2 3. 権力分立の原理 3 4. 権力分立の原理 4 5. 権力分立の原理 5 6. 国会の地位 1 7. 国会の地位 2 8. 国会の地位 3 9. 国会の地位 4 10. 国会の地位 5 11. 国会の組織と活動 1 12. 国会の組織と活動 2 13. 国会の組織と活動 3 14. 国会の組織と活動 4 15. 国会の組織と活動 5 16. 国会と議院の権能 1 17. 国会と議院の権能 2 18. 国会と議院の権能 3 19. 国会と議院の権能 4 20. 行政権と内閣 1 21. 行政権と内閣 2 22. 行政権と内閣 3 23. 行政権と内閣 4 24. 内閣の組織と権能 1 25. 内閣の組織と権能 2 26. 内閣の組織と権能 3 27. 内閣の組織と権能 4 28. 議院内閣制 1 29. 議院内閣制 2 30. 議院内閣制 3	31. 議院内閣制 4 32. 司法権の意味と範囲 1 33. 司法権の意味と範囲 2 34. 司法権の意味と範囲 3 35. 司法権の意味と範囲 4 36. 裁判所の組織と権能 1 37. 裁判所の組織と権能 2 38. 裁判所の組織と権能 3 39. 裁判所の組織と権能 4 40. 司法権の独立 1 41. 司法権の独立 2 42. 司法権の独立 3 43. 司法権の独立 4 44. 司法権の独立 5 45. 財政 1 46. 財政 2 47. 財政 3 48. 地方自治 1 49. 地方自治 2 50. 地方自治 3 51. 憲法保障の諸類型 1 52. 憲法保障の諸類型 2 53. 違憲審査制 1 54. 違憲審査制 2 55. 違憲審査制 3 56. 違憲審査制 4 57. 違憲審査制 5 58. 憲法改正の手續と限界 1 59. 憲法改正の手續と限界 2 60. 憲法改正の手續と限界 3
1. 権力分立の原理 1 2. 権力分立の原理 2 3. 権力分立の原理 3 4. 権力分立の原理 4 5. 権力分立の原理 5 6. 国会の地位 1 7. 国会の地位 2 8. 国会の地位 3 9. 国会の地位 4 10. 国会の地位 5 11. 国会の組織と活動 1 12. 国会の組織と活動 2 13. 国会の組織と活動 3 14. 国会の組織と活動 4 15. 国会の組織と活動 5 16. 国会と議院の権能 1 17. 国会と議院の権能 2 18. 国会と議院の権能 3 19. 国会と議院の権能 4 20. 行政権と内閣 1 21. 行政権と内閣 2 22. 行政権と内閣 3 23. 行政権と内閣 4 24. 内閣の組織と権能 1 25. 内閣の組織と権能 2 26. 内閣の組織と権能 3 27. 内閣の組織と権能 4 28. 議院内閣制 1 29. 議院内閣制 2 30. 議院内閣制 3	31. 議院内閣制 4 32. 司法権の意味と範囲 1 33. 司法権の意味と範囲 2 34. 司法権の意味と範囲 3 35. 司法権の意味と範囲 4 36. 裁判所の組織と権能 1 37. 裁判所の組織と権能 2 38. 裁判所の組織と権能 3 39. 裁判所の組織と権能 4 40. 司法権の独立 1 41. 司法権の独立 2 42. 司法権の独立 3 43. 司法権の独立 4 44. 司法権の独立 5 45. 財政 1 46. 財政 2 47. 財政 3 48. 地方自治 1 49. 地方自治 2 50. 地方自治 3 51. 憲法保障の諸類型 1 52. 憲法保障の諸類型 2 53. 違憲審査制 1 54. 違憲審査制 2 55. 違憲審査制 3 56. 違憲審査制 4 57. 違憲審査制 5 58. 憲法改正の手續と限界 1 59. 憲法改正の手續と限界 2 60. 憲法改正の手續と限界 3		
〔テキスト〕 憲法の標準的テキストと種々の問題集及び判例集。			
〔成績評価〕 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：刑法 I	開講年次：1年	授業時数：40	単位数：2
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：講義		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
刑法総論の基本構造を前提に、重要条文についての制度趣旨の考察を行うとともに、基本的論点についての分析を通して、犯罪論の体系的思考方法の修得を目指す。			
〔講義・演習項目〕			
1. 刑法とは	21. 責任 5		
2. 刑法の基礎	22. 責任 6		
3. 罪刑法定主義	23. 未遂犯 1		
4. 犯罪論の体系	24. 未遂犯 2		
5. 構成要件 1	25. 未遂犯 3		
6. 構成要件 2	26. 未遂犯 4		
7. 構成要件 3	27. 未遂犯 5		
8. 構成要件 4	28. 未遂犯 6		
9. 構成要件 5	29. 未遂犯 7		
10. 構成要件 6	30. 共犯 1		
11. 違法性 1	31. 共犯 2		
12. 違法性 2	32. 共犯 3		
13. 違法性 3	33. 共犯 4		
14. 違法性 4	34. 共犯 5		
15. 違法性 5	35. 共犯 6		
16. 違法性 6	36. 共犯 7		
17. 責任 1	37. 罪数 1		
18. 責任 2	38. 罪数 2		
19. 責任 3	39. 刑法の適用範囲		
20. 責任 4	40. 刑罰論		
〔テキスト〕			
刑法の基本的テキストと判例集等。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：制限法令 I	開講年次：1年	授業時数：80	単位数：4
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：講義		
	担当教員：本学職員		

〔講義主要目標及び講義概要〕  
 都市計画法・建築基準法以外の制限法令の各条文の意義・要件・効果を分析・整理するとともに、各条文の解釈において生起する重要問題について、判例及び通説的な見解の考察をすすめる、よって法令上の制限の基本的知識および体系的思考の修得を目指す。

- 〔講義・演習項目〕
- |                          |                               |
|--------------------------|-------------------------------|
| 1. 農地法（農地・採草放牧地の定義1）     | 41. 土地区画整理法（権利の申告1）           |
| 2. 農地法（農地・採草放牧地の定義2）     | 42. 土地区画整理法（権利の申告2）           |
| 3. 農地法（農地・採草放牧地の定義3）     | 43. 土地区画整理法（権利の申告3）           |
| 4. 農地法（農地・採草放牧地の定義4）     | 44. 土地区画整理法（権利の申告4）           |
| 5. 農地法（権利移動・転用の制限の対象1）   | 45. 土地区画整理法（建築行為等の制限1）        |
| 6. 農地法（権利移動・転用の制限の対象2）   | 46. 土地区画整理法（建築行為等の制限2）        |
| 7. 農地法（権利移動・転用の制限の対象3）   | 47. 土地区画整理法（建築行為等の制限3）        |
| 8. 農地法（権利移動・転用の制限の対象4）   | 48. 土地区画整理法（建築行為等の制限4）        |
| 9. 農地法（3条許可1）            | 49. 土地区画整理法（換地計画1）            |
| 10. 農地法（3条許可2）           | 50. 土地区画整理法（換地計画2）            |
| 11. 農地法（3条許可3）           | 51. 土地区画整理法（換地計画3）            |
| 12. 農地法（3条許可4）           | 52. 土地区画整理法（換地計画4）            |
| 13. 農地法（4条許可1）           | 53. 土地区画整理法（仮換地1）             |
| 14. 農地法（4条許可2）           | 54. 土地区画整理法（仮換地2）             |
| 15. 農地法（4条許可3）           | 55. 土地区画整理法（仮換地3）             |
| 16. 農地法（4条許可4）           | 56. 土地区画整理法（仮換地4）             |
| 17. 農地法（5条許可1）           | 57. 土地区画整理法（換地処分 等1）          |
| 18. 農地法（5条許可2）           | 58. 土地区画整理法（換地処分 等2）          |
| 19. 農地法（5条許可3）           | 59. 土地区画整理法（換地処分 等3）          |
| 20. 農地法（5条許可4）           | 60. 土地区画整理法（換地処分 等4）          |
| 21. 農地法（農地・採草放牧地の賃貸借1）   | 61. 宅地造成等規制法（法の目的・用語の定義1）     |
| 22. 農地法（農地・採草放牧地の賃貸借2）   | 62. 宅地造成等規制法（法の目的・用語の定義2）     |
| 23. 農地法（農地・採草放牧地の賃貸借3）   | 63. 宅地造成等規制法（法の目的・用語の定義3）     |
| 24. 農地法（農地・採草放牧地の賃貸借4）   | 64. 宅地造成等規制法（法の目的・用語の定義4）     |
| 25. 農地法（農地転用に関する法定協議制度1） | 65. 宅地造成等規制法（宅地造成工事規制区域内の規制1） |
| 26. 農地法（農地転用に関する法定協議制度2） | 66. 宅地造成等規制法（宅地造成工事規制区域内の規制2） |
| 27. 農地法（農地転用に関する法定協議制度3） | 67. 宅地造成等規制法（宅地造成工事規制区域内の規制3） |
| 28. 農地法（農地転用に関する法定協議制度4） | 68. 宅地造成等規制法（宅地造成工事規制区域内の規制4） |
| 29. 農地法（遊休農地に関する措置 等1）   | 69. 宅地造成等規制法（災害の防止のための措置 等1）  |
| 30. 農地法（遊休農地に関する措置 等2）   | 70. 宅地造成等規制法（災害の防止のための措置 等2）  |
| 31. 農地法（遊休農地に関する措置 等3）   | 71. 宅地造成等規制法（災害の防止のための措置 等3）  |
| 32. 農地法（遊休農地に関する措置 等4）   | 72. 宅地造成等規制法（災害の防止のための措置 等4）  |
| 33. 土地区画整理法（土地区画整理事業1）   | 73. その他の法令上の制限1               |
| 34. 土地区画整理法（土地区画整理事業2）   | 74. その他の法令上の制限2               |
| 35. 土地区画整理法（土地区画整理事業3）   | 75. その他の法令上の制限3               |
| 36. 土地区画整理法（土地区画整理事業4）   | 76. その他の法令上の制限4               |
| 37. 土地区画整理法（施行者1）        | 77. その他の法令上の制限5               |
| 38. 土地区画整理法（施行者2）        | 78. その他の法令上の制限6               |
| 39. 土地区画整理法（施行者3）        | 79. その他の法令上の制限7               |
| 40. 土地区画整理法（施行者4）        | 80. その他の法令上の制限8               |

〔テキスト〕  
 法令上の制限の基本的テキストおよび判例集等。

〔成績評価〕  
 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：宅建業法 I	開講年次：1年	授業時数：80	単位数：4
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：講義		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
宅建業法の各条文の意義・要件・効果を分析・整理するとともに、各条文の解釈において生起する重要問題について、判例及び通説的な見解の考察をすすめ、よって法令上の制限の基本的知識および体系的思考の修得を目指す。			
〔講義・演習項目〕			
1. 目的と用語の定義 1	41. 説明・告知義務 3		
2. 目的と用語の定義 2	42. 説明・告知義務 4		
3. 免許 1	43. 説明・告知義務 5		
4. 免許 2	44. 説明・告知義務 6		
5. 宅地建物取引士の意義・設置・事務 1	45. 契約の締結に付随する規制 1		
6. 宅地建物取引士の意義・設置・事務 2	46. 契約の締結に付随する規制 2		
7. 登録 1	47. 契約の締結に付随する規制 3		
8. 登録 2	48. 契約の締結に付随する規制 4		
9. 登録 3	49. 契約の締結に付随する規制 5		
10. 登録 4	50. 契約の締結に付随する規制 6		
11. 宅建士証 1	51. 契約履行上の規制 1		
12. 宅建士証 2	52. 契約履行上の規制 2		
13. 宅建士証 3	53. 契約履行上の規制 3		
14. 宅建士証 4	54. 契約履行上の規制 4		
15. 営業保証金 1	55. 契約履行上の規制 5		
16. 営業保証金 2	56. 契約履行上の規制 6		
17. 営業保証金 3	57. 自ら売主規制 1		
18. 営業保証金 4	58. 自ら売主規制 2		
19. 営業保証金 5	59. 自ら売主規制 3		
20. 営業保証金 6	60. 自ら売主規制 4		
21. 業務上の規制 1	61. 自ら売主規制 5		
22. 業務上の規制 2	62. 自ら売主規制 6		
23. 業務上の規制 3	63. 割賦販売に関する規制 1		
24. 業務上の規制 4	64. 割賦販売に関する規制 2		
25. 業務上の規制 5	65. 割賦販売に関する規制 3		
26. 業務上の規制 6	66. 割賦販売に関する規制 4		
27. 広告等に関する規制 1	67. 割賦販売に関する規制 5		
28. 広告等に関する規制 2	68. 割賦販売に関する規制 6		
29. 広告等に関する規制 3	69. 報酬に関する規制 1		
30. 広告等に関する規制 4	70. 報酬に関する規制 2		
31. 広告等に関する規制 5	71. 報酬に関する規制 3		
32. 広告等に関する規制 6	72. 報酬に関する規制 4		
33. 媒介契約・代理契約に関する規制 1	73. 報酬に関する規制 5		
34. 媒介契約・代理契約に関する規制 2	74. 報酬に関する規制 6		
35. 媒介契約・代理契約に関する規制 3	75. 監督 1		
36. 媒介契約・代理契約に関する規制 4	76. 監督 2		
37. 媒介契約・代理契約に関する規制 5	77. 罰則 1		
38. 媒介契約・代理契約に関する規制 6	78. 罰則 2		
39. 説明・告知義務 1	79. 住宅品確法・住宅瑕疵担保履行法 等 1		
40. 説明・告知義務 2	80. 住宅品確法・住宅瑕疵担保履行法 等 2		
〔テキスト〕			
宅建業法の基本的テキストおよび判例集等。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：借地借家法Ⅰ	開講年次：1年	授業時数：80	単位数：4
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：講義		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
借地借家法の各条文の意義・要件・効果を分析・整理するとともに、各条文の解釈において生起する重要問題について、判例及び通説的な見解の考察をすすめ、よって法令上の制限の基本的知識および体系的思考の修得を目指す。			
〔講義・演習項目〕			
1. 借家権（存続期間等1）	41. 借地権（更新1）		
2. 借家権（存続期間等2）	42. 借地権（更新2）		
3. 借家権（存続期間等3）	43. 借地権（更新3）		
4. 借家権（存続期間等4）	44. 借地権（更新4）		
5. 借家権（存続期間等5）	45. 借地権（更新5）		
6. 借家権（存続期間等6）	46. 借地権（更新6）		
7. 借家権（存続期間等7）	47. 借地権（更新7）		
8. 借家権（存続期間等8）	48. 借地権（更新8）		
9. 借家権（対抗要件1）	49. 借地権（建物買取請求権1）		
10. 借家権（対抗要件2）	50. 借地権（建物買取請求権2）		
11. 借家権（対抗要件3）	51. 借地権（建物買取請求権3）		
12. 借家権（対抗要件4）	52. 借地権（建物買取請求権4）		
13. 借家権（対抗要件5）	53. 借地権（建物買取請求権5）		
14. 借家権（対抗要件6）	54. 借地権（建物買取請求権6）		
15. 借家権（対抗要件7）	55. 借地権（建物買取請求権7）		
16. 借家権（対抗要件8）	56. 借地権（建物買取請求権8）		
17. 借家権（転貸等1）	57. 借地権（対抗要件1）		
18. 借家権（転貸等2）	58. 借地権（対抗要件2）		
19. 借家権（転貸等3）	59. 借地権（対抗要件3）		
20. 借家権（転貸等4）	60. 借地権（対抗要件4）		
21. 借家権（転貸等5）	61. 借地権（対抗要件5）		
22. 借家権（転貸等6）	62. 借地権（対抗要件6）		
23. 借家権（転貸等6）	63. 借地権（対抗要件7）		
24. 借家権（転貸等6）	64. 借地権（対抗要件8）		
25. 借家権（特殊な借家権等1）	65. 借地権（転貸・借地権の譲渡1）		
26. 借家権（特殊な借家権等2）	66. 借地権（転貸・借地権の譲渡2）		
27. 借家権（特殊な借家権等3）	67. 借地権（転貸・借地権の譲渡3）		
28. 借家権（特殊な借家権等4）	68. 借地権（転貸・借地権の譲渡4）		
29. 借家権（特殊な借家権等5）	69. 借地権（転貸・借地権の譲渡5）		
30. 借家権（特殊な借家権等6）	70. 借地権（転貸・借地権の譲渡6）		
31. 借家権（特殊な借家権等7）	71. 借地権（転貸・借地権の譲渡7）		
32. 借家権（特殊な借家権等8）	72. 借地権（転貸・借地権の譲渡8）		
33. 借地権（存続期間等1）	73. 借地権（特殊な借地権1）		
34. 借地権（存続期間等2）	74. 借地権（特殊な借地権2）		
35. 借地権（存続期間等3）	75. 借地権（特殊な借地権3）		
36. 借地権（存続期間等4）	76. 借地権（特殊な借地権4）		
37. 借地権（存続期間等5）	77. 借地権（特殊な借地権5）		
38. 借地権（存続期間等6）	78. 借地権（特殊な借地権6）		
39. 借地権（存続期間等7）	79. 借地権（特殊な借地権7）		
40. 借地権（存続期間等8）	80. 借地権（特殊な借地権8）		
	※2時数分を夏季休暇の課題として提出。		
〔テキスト〕			
借地借家法の基本的テキストおよび判例集等。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：不動産登記法 I

開講年次：1年

授業時数：80

単位数：4

種類：専門科目

分類：選択必修

授業方法：講義

担当教員：本学職員

〔講義主要目標及び講義概要〕

不動産登記法の各条文の意義・要件・効果を分析・整理するとともに、各条文の解釈において生起する重要問題について、判例及び通説的な見解の考察をすすめ、よって法令上の制限の基本的知識および体系的思考の修得を目指す。

〔講義・演習項目〕

- |                         |                          |
|-------------------------|--------------------------|
| 1. 不動産登記の種類 1           | 41. 権利に関する登記（相続に関する登記 1） |
| 2. 不動産登記の種類 2           | 42. 権利に関する登記（相続に関する登記 2） |
| 3. 不動産登記の種類 3           | 43. 権利に関する登記（相続に関する登記 3） |
| 4. 不動産登記の種類 4           | 44. 権利に関する登記（相続に関する登記 4） |
| 5. 不動産登記の種類 5           | 45. 権利に関する登記（相続に関する登記 5） |
| 6. 不動産登記の種類 6           | 46. 権利に関する登記（買戻特約の登記 1）  |
| 7. 不動産登記の種類 7           | 47. 権利に関する登記（買戻特約の登記 2）  |
| 8. 不動産登記の種類 8           | 48. 権利に関する登記（買戻特約の登記 3）  |
| 9. 不動産登記の種類 9           | 49. 権利に関する登記（買戻特約の登記 4）  |
| 10. 不動産登記の種類 10         | 50. 権利に関する登記（買戻特約の登記 5）  |
| 11. 登記手続 1              | 51. 権利に関する登記（地役権の登記 1）   |
| 12. 登記手続 2              | 52. 権利に関する登記（地役権の登記 2）   |
| 13. 登記手続 3              | 53. 権利に関する登記（地役権の登記 3）   |
| 14. 登記手続 4              | 54. 権利に関する登記（地役権の登記 4）   |
| 15. 登記手続 5              | 55. 権利に関する登記（地役権の登記 5）   |
| 16. 登記手続 6              | 56. 権利に関する登記（仮登記 1）      |
| 17. 登記手続 7              | 57. 権利に関する登記（仮登記 2）      |
| 18. 登記手続 8              | 58. 権利に関する登記（仮登記 3）      |
| 19. 登記手続 9              | 59. 権利に関する登記（仮登記 4）      |
| 20. 登記手続 10             | 60. 権利に関する登記（仮登記 5）      |
| 21. 表示に関する登記 1          | 61. 権利に関する登記（抹消登記 1）     |
| 22. 表示に関する登記 2          | 62. 権利に関する登記（抹消登記 2）     |
| 23. 表示に関する登記 3          | 63. 権利に関する登記（抹消登記 3）     |
| 24. 表示に関する登記 4          | 64. 権利に関する登記（抹消登記 4）     |
| 25. 表示に関する登記 5          | 65. 権利に関する登記（抹消登記 5）     |
| 26. 表示に関する登記 6          | 66. 権利に関する登記（信託の登記 1）    |
| 27. 表示に関する登記 7          | 67. 権利に関する登記（信託の登記 2）    |
| 28. 表示に関する登記 8          | 68. 権利に関する登記（信託の登記 3）    |
| 29. 表示に関する登記 9          | 69. 権利に関する登記（信託の登記 4）    |
| 30. 表示に関する登記 10         | 70. 権利に関する登記（信託の登記 5）    |
| 31. 権利に関する登記（所有権保存登記 1） | 71. 登記事項の証明 等 1          |
| 32. 権利に関する登記（所有権保存登記 2） | 72. 登記事項の証明 等 2          |
| 33. 権利に関する登記（所有権保存登記 3） | 73. 登記事項の証明 等 3          |
| 34. 権利に関する登記（所有権保存登記 4） | 74. 登記事項の証明 等 4          |
| 35. 権利に関する登記（所有権保存登記 5） | 75. 登記事項の証明 等 5          |
| 36. 権利に関する登記（所有権移転登記 1） | 76. 登記事項の証明 等 6          |
| 37. 権利に関する登記（所有権移転登記 2） | 77. 登記事項の証明 等 7          |
| 38. 権利に関する登記（所有権移転登記 3） | 78. 登記事項の証明 等 8          |
| 39. 権利に関する登記（所有権移転登記 4） | 79. 登記事項の証明 等 9          |
| 40. 権利に関する登記（所有権移転登記 5） | 80. 登記事項の証明 等 10         |

〔テキスト〕

不動産登記法の基本的テキストおよび判例集等。

〔成績評価〕

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：都市計画法 I	開講年次：1年	授業時数：80	単位数：4
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：講義		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
都市計画法の各条文の意義・要件・効果を分析・整理するとともに、各条文の解釈において生起する重要問題について、判例及び通説的な見解の考察をすすめ、よって法令上の制限の基本的知識および体系的思考の修得を目指す。			
〔講義・演習項目〕			
1. 都市計画法の目的 1	41. 都市計画の決定等の提案 1		
2. 都市計画法の目的 2	42. 都市計画の決定等の提案 2		
3. 都市計画区域 1	43. 開発行為の意義 1		
4. 都市計画区域 2	44. 開発行為の意義 2		
5. 準都市計画区域 1	45. 開発許可 1		
6. 準都市計画区域 2	46. 開発許可 2		
7. 都市計画 1	47. 開発許可の適用除外等 1		
8. 都市計画 2	48. 開発許可の適用除外等 2		
9. 都市計画と都市計画区域・準都市計画区域との関係 1	49. 開発許可の申請手続 1		
10. 都市計画と都市計画区域・準都市計画区域との関係 2	50. 開発許可の申請手続 2		
11. 都市計画機器の整備、開発及び保全の方針 1	51. 開発許可の基準 1		
12. 都市計画機器の整備、開発及び保全の方針 2	52. 開発許可の基準 2		
13. 区域区分 1	53. 許可または不許可の処分等 1		
14. 区域区分 2	54. 許可または不許可の処分等 2		
15. 都市再開発方針等 1	55. 変更の許可等 1		
16. 都市再開発方針等 2	56. 変更の許可等 2		
17. 地域地区 1	57. 開発行為の廃止 1		
18. 地域地区 2	58. 開発行為の廃止 2		
19. 促進区域 1	59. 開発許可に基づく地位の承継 1		
20. 促進区域 2	60. 開発許可に基づく地位の承継 2		
21. 遊休土地転換利用促進地区 1	61. 工事完了の公告と建築等の制限 1		
22. 遊休土地転換利用促進地区 2	62. 工事完了の公告と建築等の制限 2		
23. 被災市街地復興推進地域 1	63. 開発許可を受けた土地以外の土地における建築等の制限 1		
24. 被災市街地復興推進地域 2	64. 開発許可を受けた土地以外の土地における建築等の制限 2		
25. 都市施設 1	65. 監督処分 1		
26. 都市施設 2	66. 監督処分 2		
27. 市街地開発事業 1	67. 不服申立て 1		
28. 市街地開発事業 2	68. 不服申立て 2		
29. 市街地開発事業等予定区域 1	69. 都市計画制限・都市計画事業制限の概要等 1		
30. 市街地開発事業等予定区域 2	70. 都市計画制限・都市計画事業制限の概要等 2		
31. 地区計画等 1	71. 田園住居地域内の制限 1		
32. 地区計画等 2	72. 田園住居地域内の制限 2		
33. 都市計画を定める者 1	73. 市街地開発事業等予定区域内の制限 1		
34. 都市計画を定める者 2	74. 市街地開発事業等予定区域内の制限 2		
35. 市町村と都道府県が定めた各都市計画の抵触 1	75. 都市計画施設の区・市街地開発事業の施行区域内の制限 1		
36. 市町村と都道府県が定めた各都市計画の抵触 2	76. 都市計画施設の区・市街地開発事業の施行区域内の制限 2		
37. 都市計画の決定手続 1	77. 事業地内の制限 1		
38. 都市計画の決定手続 2	78. 事業地内の制限 2		
39. 都市計画の告示等 1	79. 土地・土地建物等の先買い 1		
40. 都市計画の告示等 2	80. 土地・土地建物等の先買い 2		
〔テキスト〕			
都市計画法の基本的テキストおよび判例集等。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			



科目名：建築基準法Ⅰ	開講年次：1年 種類：専門科目 授業方法：講義 担当教員：本学職員	授業時数：80 分類：選択必修	単位数：4		
<p>[講義主要目標及び講義概要]</p> <p>建築基準法の各条文の意義・要件・効果を分析・整理するとともに、各条文の解釈において生起する重要問題について、判例及び通説的な見解の考察をすすめ、よって法令上の制限の基本的知識および体系的思考の修得を目指す。</p>					
<p>[講義・演習項目]</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;">           1. 建築基準法の概要・建築に関する手続 1            2. 建築基準法の概要・建築に関する手続 2            3. 建築基準法の概要・建築に関する手続 3            4. 建築基準法の概要・建築に関する手続 4            5. 建築基準法の概要・建築に関する手続 5            6. 建築基準法の概要・建築に関する手続 6            7. 建築基準法の概要・建築に関する手続 7            8. 建築基準法の概要・建築に関する手続 8            9. 建築基準法の概要・建築に関する手続 9            10. 建築基準法の概要・建築に関する手続 10            11. 一般制限（単体規定） 1            12. 一般制限（単体規定） 2            13. 一般制限（単体規定） 3            14. 一般制限（単体規定） 4            15. 一般制限（単体規定） 5            16. 一般制限（単体規定） 6            17. 一般制限（単体規定） 7            18. 一般制限（単体規定） 8            19. 一般制限（単体規定） 9            20. 一般制限（単体規定） 10            21. 道路関係等による制限 1            22. 道路関係等による制限 2            23. 道路関係等による制限 3            24. 道路関係等による制限 4            25. 道路関係等による制限 5            26. 道路関係等による制限 6            27. 道路関係等による制限 7            28. 道路関係等による制限 8            29. 道路関係等による制限 9            30. 道路関係等による制限 10            31. 建築物の用途制限 1            32. 建築物の用途制限 2            33. 建築物の用途制限 3            34. 建築物の用途制限 4            35. 建築物の用途制限 5            36. 建築物の用途制限 6            37. 建築物の用途制限 7            38. 建築物の用途制限 8            39. 建築物の用途制限 9            40. 建築物の用途制限 10         </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;">           41. 容積率・建蔽率等の制限 1            42. 容積率・建蔽率等の制限 2            43. 容積率・建蔽率等の制限 3            44. 容積率・建蔽率等の制限 4            45. 容積率・建蔽率等の制限 5            46. 容積率・建蔽率等の制限 6            47. 容積率・建蔽率等の制限 7            48. 容積率・建蔽率等の制限 8            49. 容積率・建蔽率等の制限 9            50. 容積率・建蔽率等の制限 10            51. 建築物の高さの制限 1            52. 建築物の高さの制限 2            53. 建築物の高さの制限 3            54. 建築物の高さの制限 4            55. 建築物の高さの制限 5            56. 建築物の高さの制限 6            57. 建築物の高さの制限 7            58. 建築物の高さの制限 8            59. 建築物の高さの制限 9            60. 建築物の高さの制限 10            61. 防火地域・準防火地域内の制限 1            62. 防火地域・準防火地域内の制限 2            63. 防火地域・準防火地域内の制限 3            64. 防火地域・準防火地域内の制限 4            65. 防火地域・準防火地域内の制限 5            66. 防火地域・準防火地域内の制限 6            67. 防火地域・準防火地域内の制限 7            68. 防火地域・準防火地域内の制限 8            69. 防火地域・準防火地域内の制限 9            70. 防火地域・準防火地域内の制限 10            71. 建築協定 1            72. 建築協定 2            73. 建築協定 3            74. 建築協定 4            75. 建築協定 5            76. 建築協定 6            77. 建築協定 7            78. 建築協定 8            79. 建築協定 9            80. 建築協定 10         </td> </tr> </table>				1. 建築基準法の概要・建築に関する手続 1 2. 建築基準法の概要・建築に関する手続 2 3. 建築基準法の概要・建築に関する手続 3 4. 建築基準法の概要・建築に関する手続 4 5. 建築基準法の概要・建築に関する手続 5 6. 建築基準法の概要・建築に関する手続 6 7. 建築基準法の概要・建築に関する手続 7 8. 建築基準法の概要・建築に関する手続 8 9. 建築基準法の概要・建築に関する手続 9 10. 建築基準法の概要・建築に関する手続 10 11. 一般制限（単体規定） 1 12. 一般制限（単体規定） 2 13. 一般制限（単体規定） 3 14. 一般制限（単体規定） 4 15. 一般制限（単体規定） 5 16. 一般制限（単体規定） 6 17. 一般制限（単体規定） 7 18. 一般制限（単体規定） 8 19. 一般制限（単体規定） 9 20. 一般制限（単体規定） 10 21. 道路関係等による制限 1 22. 道路関係等による制限 2 23. 道路関係等による制限 3 24. 道路関係等による制限 4 25. 道路関係等による制限 5 26. 道路関係等による制限 6 27. 道路関係等による制限 7 28. 道路関係等による制限 8 29. 道路関係等による制限 9 30. 道路関係等による制限 10 31. 建築物の用途制限 1 32. 建築物の用途制限 2 33. 建築物の用途制限 3 34. 建築物の用途制限 4 35. 建築物の用途制限 5 36. 建築物の用途制限 6 37. 建築物の用途制限 7 38. 建築物の用途制限 8 39. 建築物の用途制限 9 40. 建築物の用途制限 10	41. 容積率・建蔽率等の制限 1 42. 容積率・建蔽率等の制限 2 43. 容積率・建蔽率等の制限 3 44. 容積率・建蔽率等の制限 4 45. 容積率・建蔽率等の制限 5 46. 容積率・建蔽率等の制限 6 47. 容積率・建蔽率等の制限 7 48. 容積率・建蔽率等の制限 8 49. 容積率・建蔽率等の制限 9 50. 容積率・建蔽率等の制限 10 51. 建築物の高さの制限 1 52. 建築物の高さの制限 2 53. 建築物の高さの制限 3 54. 建築物の高さの制限 4 55. 建築物の高さの制限 5 56. 建築物の高さの制限 6 57. 建築物の高さの制限 7 58. 建築物の高さの制限 8 59. 建築物の高さの制限 9 60. 建築物の高さの制限 10 61. 防火地域・準防火地域内の制限 1 62. 防火地域・準防火地域内の制限 2 63. 防火地域・準防火地域内の制限 3 64. 防火地域・準防火地域内の制限 4 65. 防火地域・準防火地域内の制限 5 66. 防火地域・準防火地域内の制限 6 67. 防火地域・準防火地域内の制限 7 68. 防火地域・準防火地域内の制限 8 69. 防火地域・準防火地域内の制限 9 70. 防火地域・準防火地域内の制限 10 71. 建築協定 1 72. 建築協定 2 73. 建築協定 3 74. 建築協定 4 75. 建築協定 5 76. 建築協定 6 77. 建築協定 7 78. 建築協定 8 79. 建築協定 9 80. 建築協定 10
1. 建築基準法の概要・建築に関する手続 1 2. 建築基準法の概要・建築に関する手続 2 3. 建築基準法の概要・建築に関する手続 3 4. 建築基準法の概要・建築に関する手続 4 5. 建築基準法の概要・建築に関する手続 5 6. 建築基準法の概要・建築に関する手続 6 7. 建築基準法の概要・建築に関する手続 7 8. 建築基準法の概要・建築に関する手続 8 9. 建築基準法の概要・建築に関する手続 9 10. 建築基準法の概要・建築に関する手続 10 11. 一般制限（単体規定） 1 12. 一般制限（単体規定） 2 13. 一般制限（単体規定） 3 14. 一般制限（単体規定） 4 15. 一般制限（単体規定） 5 16. 一般制限（単体規定） 6 17. 一般制限（単体規定） 7 18. 一般制限（単体規定） 8 19. 一般制限（単体規定） 9 20. 一般制限（単体規定） 10 21. 道路関係等による制限 1 22. 道路関係等による制限 2 23. 道路関係等による制限 3 24. 道路関係等による制限 4 25. 道路関係等による制限 5 26. 道路関係等による制限 6 27. 道路関係等による制限 7 28. 道路関係等による制限 8 29. 道路関係等による制限 9 30. 道路関係等による制限 10 31. 建築物の用途制限 1 32. 建築物の用途制限 2 33. 建築物の用途制限 3 34. 建築物の用途制限 4 35. 建築物の用途制限 5 36. 建築物の用途制限 6 37. 建築物の用途制限 7 38. 建築物の用途制限 8 39. 建築物の用途制限 9 40. 建築物の用途制限 10	41. 容積率・建蔽率等の制限 1 42. 容積率・建蔽率等の制限 2 43. 容積率・建蔽率等の制限 3 44. 容積率・建蔽率等の制限 4 45. 容積率・建蔽率等の制限 5 46. 容積率・建蔽率等の制限 6 47. 容積率・建蔽率等の制限 7 48. 容積率・建蔽率等の制限 8 49. 容積率・建蔽率等の制限 9 50. 容積率・建蔽率等の制限 10 51. 建築物の高さの制限 1 52. 建築物の高さの制限 2 53. 建築物の高さの制限 3 54. 建築物の高さの制限 4 55. 建築物の高さの制限 5 56. 建築物の高さの制限 6 57. 建築物の高さの制限 7 58. 建築物の高さの制限 8 59. 建築物の高さの制限 9 60. 建築物の高さの制限 10 61. 防火地域・準防火地域内の制限 1 62. 防火地域・準防火地域内の制限 2 63. 防火地域・準防火地域内の制限 3 64. 防火地域・準防火地域内の制限 4 65. 防火地域・準防火地域内の制限 5 66. 防火地域・準防火地域内の制限 6 67. 防火地域・準防火地域内の制限 7 68. 防火地域・準防火地域内の制限 8 69. 防火地域・準防火地域内の制限 9 70. 防火地域・準防火地域内の制限 10 71. 建築協定 1 72. 建築協定 2 73. 建築協定 3 74. 建築協定 4 75. 建築協定 5 76. 建築協定 6 77. 建築協定 7 78. 建築協定 8 79. 建築協定 9 80. 建築協定 10				
<p>[テキスト]</p> <p>建築基準法の基本的テキストおよび判例集等。</p>					
<p>[成績評価]</p> <p>授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>					

科目名：民法Ⅲ	開講年次：1年	授業時数：40	単位数：2
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：講義		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
民法第4編および第5編の各条文の意義・要件・効果を分析・整理するとともに、各条文の解釈において生起する重要問題について、判例および通説的な見解の考察をすすめ、よって家族法の基本的知識および体系的思考の修得を目指す。			
〔講義・演習項目〕			
1. 親族総論 1	21. 相続法総説 1		
2. 親族総論 2	22. 相続法総説 2		
3. 親族総論 3	23. 相続法総説 3		
4. 親族総論 4	24. 相続法総説 4		
5. 婚姻 1	25. 法定相続 1		
6. 婚姻 2	26. 法定相続 2		
7. 婚姻 3	27. 法定相続 3		
8. 婚姻 4	28. 法定相続 4		
9. 親子 1	29. 遺言の方式 1		
10. 親子 2	30. 遺言の方式 2		
11. 親子 3	31. 遺言の方式 3		
12. 親子 4	32. 遺言の方式 4		
13. 親権 1	33. 遺言の効力 1		
14. 親権 2	34. 遺言の効力 2		
15. 親権 3	35. 遺言の効力 3		
16. 親権 4	36. 遺言の効力 4		
17. 扶養 1	37. 遺留分 1		
18. 扶養 2	38. 遺留分 2		
19. 扶養 3	39. 遺留分 3		
20. 扶養 4	40. 遺留分 4		
〔テキスト〕			
民法の基本的テキストと判例集等。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：刑法Ⅱ	開講年次：1年	授業時数：40	単位数：2
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：講義		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
刑法各論の各罪に関して、保護法益、犯罪の方法、刑罰効果を分析、整理するとともに、生起する刑法各論の重要問題について判例および通説的見解の考察をすすめ、各論の基本的知識と総論からの体系的思考の修得を目指す。			
〔講義・演習項目〕			
1. 刑法各論の意義と体系	21. 信用及び業務に対する罪 4		
2. 生命に対する罪 1	22. 財産に対する罪 1		
3. 生命に対する罪 2	23. 財産に対する罪 2		
4. 生命に対する罪 3	24. 財産に対する罪 3		
5. 生命に対する罪 4	25. 財産に対する罪 4		
6. 身体に対する罪 1	26. 財産に対する罪 5		
7. 身体に対する罪 2	27. 財産に対する罪 6		
8. 身体に対する罪 3	28. 財産に対する罪 7		
9. 身体に対する罪 4	29. 公共危険罪 1		
10. 自由に対する罪 1	30. 公共危険罪 2		
11. 自由に対する罪 2	31. 取引等の安全に対する罪 1		
12. 自由に対する罪 3	32. 取引等の安全に対する罪 2		
13. 自由に対する罪 4	33. 風俗に対する罪 1		
14. 人格的法益に対する罪 1	34. 風俗に対する罪 2		
15. 人格的法益に対する罪 2	35. 国家の存立に対する罪 1		
16. 人格的法益に対する罪 3	36. 国家の存立に対する罪 2		
17. 人格的法益に対する罪 4	37. 国交に関する罪 1		
18. 信用及び業務に対する罪 1	38. 国交に関する罪 2		
19. 信用及び業務に対する罪 2	39. 国家の作用に対する罪 1		
20. 信用及び業務に対する罪 3	40. 国家の作用に対する罪 2		
〔テキスト〕			
刑法の基本的テキストと判例集等。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名： 刑事訴訟法 I	開講年次： 1 年	授業時数： 40	単位数： 2
	種類： 専門科目	分類： 選択必修	
	授業方法： 講義		
	担当教員： 本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
<p>捜査および公訴に関する刑事訴訟法第 2 編第 1 章～第 2 章までを考察対象とする。捜査の構造論がその後の問題の解釈にどのように影響するかを判例および通説的見解の分析を中心として、基本的な知識の修得と体系的思考の獲得を目指す</p>			
〔講義・演習項目〕			
1. 刑事訴訟法の意義 1	21. 被疑者の取調べと防御 1		
2. 刑事訴訟法の意義 2	22. 被疑者の取調べと防御 2		
3. 訴訟の主体 1	23. 被疑者の取調べと防御 3		
4. 訴訟の主体 2	24. 被疑者の取調べと防御 4		
5. 訴訟の主体 3	25. 被疑者の取調べと防御 5		
6. 捜査の端緒 1	26. 公訴提起の基本原則・手続 1		
7. 捜査の端緒 2	27. 公訴提起の基本原則・手続 2		
8. 捜査の端緒 3	28. 公訴提起の基本原則・手続 3		
9. 捜査の端緒 4	29. 公訴提起の基本原則・手続 4		
10. 捜査の端緒 5	30. 公訴提起の基本原則・手続 5		
11. 任意捜査と強制捜査 1	31. 訴因と公訴事実 1		
12. 任意捜査と強制捜査 2	32. 訴因と公訴事実 2		
13. 任意捜査と強制捜査 3	33. 訴因と公訴事実 3		
14. 任意捜査と強制捜査 4	34. 訴因と公訴事実 4		
15. 任意捜査と強制捜査 5	35. 訴因と公訴事実 5		
16. 証拠の収集 1	36. 訴訟条件 等 1		
17. 証拠の収集 2	37. 訴訟条件 等 2		
18. 証拠の収集 3	38. 訴訟条件 等 3		
19. 証拠の収集 4	39. 訴訟条件 等 4		
20. 証拠の収集 5	40. 訴訟条件 等 5		
〔テキスト〕			
<p>刑事訴訟法の標準的なテキストおよび種々の問題集及び問題プリント。</p>			
〔成績評価〕			
<p>授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>			

科目名： 刑事訴訟法Ⅱ	開講年次： 1年 授業時数： 40 単位数： 2 種類： 専門科目 分類： 選択必修 授業方法： 講義 担当教員： 本学職員
〔講義主要目標及び講義概要〕	
<p>公判および上訴に関する刑事訴訟法第2編第3章と第3編を考察対象とする。公判の構造論がその後の問題の解釈にどのような影響するかを判例および通説的見解の分析を通じて行い、よって基本的知識の修得と体系的思考の獲得を目指す</p>	
〔講義・演習項目〕	
1. 公判の準備・諸問題 1	21. 伝聞証拠 1
2. 公判の準備・諸問題 2	22. 伝聞証拠 2
3. 公判の準備・諸問題 3	23. 伝聞証拠 3
4. 公判の準備・諸問題 4	24. 伝聞証拠 4
5. 公判手続の進行 1	25. 違法収集証拠の排除法則 1
6. 公判手続の進行 2	26. 違法収集証拠の排除法則 2
7. 公判手続の進行 3	27. 違法収集証拠の排除法則 3
8. 公判手続の進行 4	28. 違法収集証拠の排除法則 4
9. 証拠法総説 1	29. 公判の裁判 1
10. 証拠法総説 2	30. 公判の裁判 2
11. 証拠法総説 3	31. 公判の裁判 3
12. 証拠法総説 4	32. 公判の裁判 4
13. 証拠の関連性 1	33. 控訴・上告 1
14. 証拠の関連性 2	34. 控訴・上告 2
15. 証拠の関連性 3	35. 控訴・上告 3
16. 証拠の関連性 4	36. 控訴・上告 4
17. 自己負罪拒否の特権・自白 1	37. 抗告・再審 等 1
18. 自己負罪拒否の特権・自白 2	38. 抗告・再審 等 2
19. 自己負罪拒否の特権・自白 3	39. 抗告・再審 等 3
20. 自己負罪拒否の特権・自白 4	40. 抗告・再審 等 4
〔テキスト〕	
<p>刑事訴訟法の標準的なテキストおよび種々の問題集及び問題プリント。</p>	
〔成績評価〕	
<p>授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>	

科目名： 法学短答演習 I	開講年次： 1年 授業時数： 40 単位数： 2 種類： 専門科目 分類： 選択必修 授業方法： 演習 担当教員： 本学職員
〔講義主要目標及び講義概要〕	
<p>法学検定の基礎（ベーシック）取得に向けた総合的な短答演習を行う。法学入門、憲法、民法、刑法の基本的知識の取得を目指し、行政書士試験や司法試験予備試験にもつながるような体系的理解を主眼に置く。</p>	
〔講義・演習項目〕	
1. 法学入門 1	21. 民法総則 1
2. 法学入門 2	22. 民法総則 2
3. 法学入門 3	23. 民法総則 3
4. 法学入門 4	24. 民法物権 1
5. 法学入門 5	25. 民法物権 2
6. 法学入門 6	26. 民法債権 1
7. 法学入門 7	27. 民法債権 2
8. 法学入門 8	28. 民法債権 3
9. 法学入門 9	29. 民法親族相続 1
10. 法学入門 10	30. 民法親族相続 2
11. 憲法人権 1	31. 刑法総論 1
12. 憲法人権 2	32. 刑法総論 2
13. 憲法人権 3	33. 刑法総論 3
14. 憲法人権 4	34. 刑法総論 4
15. 憲法人権 5	35. 刑法総論 5
16. 憲法統治 1	36. 刑法各論 1
17. 憲法統治 2	37. 刑法各論 2
18. 憲法統治 3	38. 刑法各論 3
19. 憲法統治 4	39. 刑法各論 4
20. 憲法統治 5	40. 刑法各論 5
〔テキスト〕	
種々の問題集及び問題プリント。	
〔成績評価〕	
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。	

科目名： 民事訴訟法	開講年次： 1年 授業時数： 40 単位数： 2 種類： 専門科目 分類： 選択必修 授業方法： 講義 担当教員： 本学職員																																								
<p>[講義主要目標及び講義概要]</p> <p>第一審の訴訟手続を中心に民事訴訟法全体を考察対象とする。民事訴訟法全体の条文の制度趣旨・要件・効果を整理するとともに、判例の考え方や通説的な見解を考察する。また第一審訴訟手続を考察する中で、実務上の手続などを学習し、その習得を目指す。</p>																																									
<p>[講義・演習項目]</p> <table border="0"> <tr><td>1. 民事紛争の解決方式・裁判主体 1</td><td>21. 判決 1</td></tr> <tr><td>2. 民事紛争の解決方式・裁判主体 2</td><td>22. 判決 2</td></tr> <tr><td>3. 民事紛争の解決方式・裁判主体 3</td><td>23. 判決 3</td></tr> <tr><td>4. 民事紛争の解決方式・裁判主体 4</td><td>24. 判決 4</td></tr> <tr><td>5. 民事紛争の解決方式・裁判主体 5</td><td>25. 判決 5</td></tr> <tr><td>6. 当事者・代理人・訴え提起 1</td><td>26. 弁論主義・職権進行主義 1</td></tr> <tr><td>7. 当事者・代理人・訴え提起 2</td><td>27. 弁論主義・職権進行主義 2</td></tr> <tr><td>8. 当事者・代理人・訴え提起 3</td><td>28. 弁論主義・職権進行主義 3</td></tr> <tr><td>9. 当事者・代理人・訴え提起 4</td><td>29. 弁論主義・職権進行主義 4</td></tr> <tr><td>10. 当事者・代理人・訴え提起 5</td><td>30. 弁論主義・職権進行主義 5</td></tr> <tr><td>11. 訴訟係属・訴訟物・訴訟要件 1</td><td>31. 自由心証主義・証明責任 1</td></tr> <tr><td>12. 訴訟係属・訴訟物・訴訟要件 2</td><td>32. 自由心証主義・証明責任 2</td></tr> <tr><td>13. 訴訟係属・訴訟物・訴訟要件 3</td><td>33. 自由心証主義・証明責任 3</td></tr> <tr><td>14. 訴訟係属・訴訟物・訴訟要件 4</td><td>34. 自由心証主義・証明責任 4</td></tr> <tr><td>15. 訴訟係属・訴訟物・訴訟要件 5</td><td>35. 自由心証主義・証明責任 5</td></tr> <tr><td>16. 処分権主義 1</td><td>36. 口頭弁論の準備・証拠調べ手続 1</td></tr> <tr><td>17. 処分権主義 2</td><td>37. 口頭弁論の準備・証拠調べ手続 2</td></tr> <tr><td>18. 処分権主義 3</td><td>38. 口頭弁論の準備・証拠調べ手続 3</td></tr> <tr><td>19. 処分権主義 4</td><td>39. 口頭弁論の準備・証拠調べ手続 4</td></tr> <tr><td>20. 処分権主義 5</td><td>40. 口頭弁論の準備・証拠調べ手続 5</td></tr> </table>		1. 民事紛争の解決方式・裁判主体 1	21. 判決 1	2. 民事紛争の解決方式・裁判主体 2	22. 判決 2	3. 民事紛争の解決方式・裁判主体 3	23. 判決 3	4. 民事紛争の解決方式・裁判主体 4	24. 判決 4	5. 民事紛争の解決方式・裁判主体 5	25. 判決 5	6. 当事者・代理人・訴え提起 1	26. 弁論主義・職権進行主義 1	7. 当事者・代理人・訴え提起 2	27. 弁論主義・職権進行主義 2	8. 当事者・代理人・訴え提起 3	28. 弁論主義・職権進行主義 3	9. 当事者・代理人・訴え提起 4	29. 弁論主義・職権進行主義 4	10. 当事者・代理人・訴え提起 5	30. 弁論主義・職権進行主義 5	11. 訴訟係属・訴訟物・訴訟要件 1	31. 自由心証主義・証明責任 1	12. 訴訟係属・訴訟物・訴訟要件 2	32. 自由心証主義・証明責任 2	13. 訴訟係属・訴訟物・訴訟要件 3	33. 自由心証主義・証明責任 3	14. 訴訟係属・訴訟物・訴訟要件 4	34. 自由心証主義・証明責任 4	15. 訴訟係属・訴訟物・訴訟要件 5	35. 自由心証主義・証明責任 5	16. 処分権主義 1	36. 口頭弁論の準備・証拠調べ手続 1	17. 処分権主義 2	37. 口頭弁論の準備・証拠調べ手続 2	18. 処分権主義 3	38. 口頭弁論の準備・証拠調べ手続 3	19. 処分権主義 4	39. 口頭弁論の準備・証拠調べ手続 4	20. 処分権主義 5	40. 口頭弁論の準備・証拠調べ手続 5
1. 民事紛争の解決方式・裁判主体 1	21. 判決 1																																								
2. 民事紛争の解決方式・裁判主体 2	22. 判決 2																																								
3. 民事紛争の解決方式・裁判主体 3	23. 判決 3																																								
4. 民事紛争の解決方式・裁判主体 4	24. 判決 4																																								
5. 民事紛争の解決方式・裁判主体 5	25. 判決 5																																								
6. 当事者・代理人・訴え提起 1	26. 弁論主義・職権進行主義 1																																								
7. 当事者・代理人・訴え提起 2	27. 弁論主義・職権進行主義 2																																								
8. 当事者・代理人・訴え提起 3	28. 弁論主義・職権進行主義 3																																								
9. 当事者・代理人・訴え提起 4	29. 弁論主義・職権進行主義 4																																								
10. 当事者・代理人・訴え提起 5	30. 弁論主義・職権進行主義 5																																								
11. 訴訟係属・訴訟物・訴訟要件 1	31. 自由心証主義・証明責任 1																																								
12. 訴訟係属・訴訟物・訴訟要件 2	32. 自由心証主義・証明責任 2																																								
13. 訴訟係属・訴訟物・訴訟要件 3	33. 自由心証主義・証明責任 3																																								
14. 訴訟係属・訴訟物・訴訟要件 4	34. 自由心証主義・証明責任 4																																								
15. 訴訟係属・訴訟物・訴訟要件 5	35. 自由心証主義・証明責任 5																																								
16. 処分権主義 1	36. 口頭弁論の準備・証拠調べ手続 1																																								
17. 処分権主義 2	37. 口頭弁論の準備・証拠調べ手続 2																																								
18. 処分権主義 3	38. 口頭弁論の準備・証拠調べ手続 3																																								
19. 処分権主義 4	39. 口頭弁論の準備・証拠調べ手続 4																																								
20. 処分権主義 5	40. 口頭弁論の準備・証拠調べ手続 5																																								
<p>[テキスト]</p> <p>民事訴訟法に関する標準的テキストおよび種々のプリントを中心とする。</p>																																									
<p>[成績評価]</p> <p>授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>																																									

科目名： 刑法論文 I	開講年次： 1 年 授業時数： 60 単位数： 3 種類： 専門科目 分類： 選択必修 授業方法： 演習 担当教員： 本学職員
〔講義主要目標及び講義概要〕	
<p>司法試験およびその予備試験に向けた論文演習を行う。犯罪論全体について種々の判例等を考察しつつ、理解をより一層深めるとともに体系的理解を目指し、刑法論文の「型」を修得できるようにする。</p>	
〔講義・演習項目〕	
1. 構成要件論 1	31. 責任論 7
2. 構成要件論 2	32. 責任論 8
3. 構成要件論 3	33. 責任論 9
4. 構成要件論 4	34. 責任論 10
5. 構成要件論 5	35. 責任論 11
6. 構成要件論 6	36. 責任論 12
7. 構成要件論 7	37. 未遂論 1
8. 構成要件論 8	38. 未遂論 2
9. 構成要件論 9	39. 未遂論 3
10. 構成要件論 10	40. 未遂論 4
11. 構成要件論 11	41. 未遂論 5
12. 構成要件論 12	42. 未遂論 6
13. 違法性論 1	43. 未遂論 7
14. 違法性論 2	44. 未遂論 8
15. 違法性論 3	45. 未遂論 9
16. 違法性論 4	46. 未遂論 10
17. 違法性論 5	47. 未遂論 11
18. 違法性論 6	48. 未遂論 12
19. 違法性論 7	49. 共犯論 1
20. 違法性論 8	50. 共犯論 2
21. 違法性論 9	51. 共犯論 3
22. 違法性論 10	52. 共犯論 4
23. 違法性論 11	53. 共犯論 5
24. 違法性論 12	54. 共犯論 6
25. 責任論 1	55. 共犯論 7
26. 責任論 2	56. 共犯論 8
27. 責任論 3	57. 共犯論 9
28. 責任論 4	58. 共犯論 10
29. 責任論 5	59. 共犯論 11
30. 責任論 6	60. 共犯論 12
〔テキスト〕	
<p>刑法の標準的なテキストおよび種々の問題集及び判例集等。</p>	
〔成績評価〕	
<p>授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>	



科目名： 刑法論文Ⅱ	開講年次： 1年 授業時数：60 単位数： 3 種類：専門科目 分類：選択必修 授業方法：演習 担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕 司法試験およびその予備試験に向けた論文演習を行う。刑法各罪について種々の判例等を考察しつつ、理解をより一層深めるとともに体系的理解を目指し、各論特有の文章構成を会得する。			
〔講義・演習項目〕 <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="vertical-align: top; width: 50%;">           1. 生命・身体に対する罪 1            2. 生命・身体に対する罪 2            3. 生命・身体に対する罪 3            4. 生命・身体に対する罪 4            5. 生命・身体に対する罪 5            6. 生命・身体に対する罪 6            7. 生命・身体に対する罪 7            8. 生命・身体に対する罪 8            9. 生命・身体に対する罪 9            10. 生命・身体に対する罪 10            11. 自由・名誉に対する罪 1            12. 自由・名誉に対する罪 2            13. 自由・名誉に対する罪 3            14. 自由・名誉に対する罪 4            15. 自由・名誉に対する罪 5            16. 自由・名誉に対する罪 6            17. 自由・名誉に対する罪 7            18. 自由・名誉に対する罪 8            19. 自由・名誉に対する罪 9            20. 自由・名誉に対する罪 10            21. 財産罪 1            22. 財産罪 2            23. 財産罪 3            24. 財産罪 4            25. 財産罪 5            26. 財産罪 6            27. 財産罪 7            28. 財産罪 8            29. 財産罪 9            30. 財産罪 10         </td> <td style="vertical-align: top; width: 50%;">           31. 公共の危険に関する罪 1            32. 公共の危険に関する罪 2            33. 公共の危険に関する罪 3            34. 公共の危険に関する罪 4            35. 公共の危険に関する罪 5            36. 公共の危険に関する罪 6            37. 公共の危険に関する罪 7            38. 公共の危険に関する罪 8            39. 公共の危険に関する罪 9            40. 公共の危険に関する罪 10            41. 公共の信用・風俗に対する罪 1            42. 公共の信用・風俗に対する罪 2            43. 公共の信用・風俗に対する罪 3            44. 公共の信用・風俗に対する罪 4            45. 公共の信用・風俗に対する罪 5            46. 公共の信用・風俗に対する罪 6            47. 公共の信用・風俗に対する罪 7            48. 公共の信用・風俗に対する罪 8            49. 公共の信用・風俗に対する罪 9            50. 公共の信用・風俗に対する罪 10            51. 国家に対する罪 1            52. 国家に対する罪 2            53. 国家に対する罪 3            54. 国家に対する罪 4            55. 国家に対する罪 5            56. 国家に対する罪 6            57. 国家に対する罪 7            58. 国家に対する罪 8            59. 国家に対する罪 9            60. 国家に対する罪 10         </td> </tr> </table>		1. 生命・身体に対する罪 1 2. 生命・身体に対する罪 2 3. 生命・身体に対する罪 3 4. 生命・身体に対する罪 4 5. 生命・身体に対する罪 5 6. 生命・身体に対する罪 6 7. 生命・身体に対する罪 7 8. 生命・身体に対する罪 8 9. 生命・身体に対する罪 9 10. 生命・身体に対する罪 10 11. 自由・名誉に対する罪 1 12. 自由・名誉に対する罪 2 13. 自由・名誉に対する罪 3 14. 自由・名誉に対する罪 4 15. 自由・名誉に対する罪 5 16. 自由・名誉に対する罪 6 17. 自由・名誉に対する罪 7 18. 自由・名誉に対する罪 8 19. 自由・名誉に対する罪 9 20. 自由・名誉に対する罪 10 21. 財産罪 1 22. 財産罪 2 23. 財産罪 3 24. 財産罪 4 25. 財産罪 5 26. 財産罪 6 27. 財産罪 7 28. 財産罪 8 29. 財産罪 9 30. 財産罪 10	31. 公共の危険に関する罪 1 32. 公共の危険に関する罪 2 33. 公共の危険に関する罪 3 34. 公共の危険に関する罪 4 35. 公共の危険に関する罪 5 36. 公共の危険に関する罪 6 37. 公共の危険に関する罪 7 38. 公共の危険に関する罪 8 39. 公共の危険に関する罪 9 40. 公共の危険に関する罪 10 41. 公共の信用・風俗に対する罪 1 42. 公共の信用・風俗に対する罪 2 43. 公共の信用・風俗に対する罪 3 44. 公共の信用・風俗に対する罪 4 45. 公共の信用・風俗に対する罪 5 46. 公共の信用・風俗に対する罪 6 47. 公共の信用・風俗に対する罪 7 48. 公共の信用・風俗に対する罪 8 49. 公共の信用・風俗に対する罪 9 50. 公共の信用・風俗に対する罪 10 51. 国家に対する罪 1 52. 国家に対する罪 2 53. 国家に対する罪 3 54. 国家に対する罪 4 55. 国家に対する罪 5 56. 国家に対する罪 6 57. 国家に対する罪 7 58. 国家に対する罪 8 59. 国家に対する罪 9 60. 国家に対する罪 10
1. 生命・身体に対する罪 1 2. 生命・身体に対する罪 2 3. 生命・身体に対する罪 3 4. 生命・身体に対する罪 4 5. 生命・身体に対する罪 5 6. 生命・身体に対する罪 6 7. 生命・身体に対する罪 7 8. 生命・身体に対する罪 8 9. 生命・身体に対する罪 9 10. 生命・身体に対する罪 10 11. 自由・名誉に対する罪 1 12. 自由・名誉に対する罪 2 13. 自由・名誉に対する罪 3 14. 自由・名誉に対する罪 4 15. 自由・名誉に対する罪 5 16. 自由・名誉に対する罪 6 17. 自由・名誉に対する罪 7 18. 自由・名誉に対する罪 8 19. 自由・名誉に対する罪 9 20. 自由・名誉に対する罪 10 21. 財産罪 1 22. 財産罪 2 23. 財産罪 3 24. 財産罪 4 25. 財産罪 5 26. 財産罪 6 27. 財産罪 7 28. 財産罪 8 29. 財産罪 9 30. 財産罪 10	31. 公共の危険に関する罪 1 32. 公共の危険に関する罪 2 33. 公共の危険に関する罪 3 34. 公共の危険に関する罪 4 35. 公共の危険に関する罪 5 36. 公共の危険に関する罪 6 37. 公共の危険に関する罪 7 38. 公共の危険に関する罪 8 39. 公共の危険に関する罪 9 40. 公共の危険に関する罪 10 41. 公共の信用・風俗に対する罪 1 42. 公共の信用・風俗に対する罪 2 43. 公共の信用・風俗に対する罪 3 44. 公共の信用・風俗に対する罪 4 45. 公共の信用・風俗に対する罪 5 46. 公共の信用・風俗に対する罪 6 47. 公共の信用・風俗に対する罪 7 48. 公共の信用・風俗に対する罪 8 49. 公共の信用・風俗に対する罪 9 50. 公共の信用・風俗に対する罪 10 51. 国家に対する罪 1 52. 国家に対する罪 2 53. 国家に対する罪 3 54. 国家に対する罪 4 55. 国家に対する罪 5 56. 国家に対する罪 6 57. 国家に対する罪 7 58. 国家に対する罪 8 59. 国家に対する罪 9 60. 国家に対する罪 10		
〔テキスト〕 刑法の標準的なテキストおよび種々の問題集及び判例集等。			
〔成績評価〕 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：制限法令Ⅱ	開講年次：1年	授業時数：80	単位数：4
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：講義		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
制限法令に関する応用問題について、判例および通説的な見解の考察をすすめ、よって制限法令全体の理解を深める。			
〔講義・演習項目〕			
1. 都市計画法 1	41. 農地法 1		
2. 都市計画法 2	42. 農地法 2		
3. 都市計画法 3	43. 農地法 3		
4. 都市計画法 4	44. 農地法 4		
5. 都市計画法 5	45. 農地法 5		
6. 都市計画法 6	46. 農地法 6		
7. 都市計画法 7	47. 農地法 7		
8. 都市計画法 8	48. 農地法 8		
9. 都市計画法 9	49. 農地法 9		
10. 都市計画法 10	50. 農地法 10		
11. 都市計画法 11	51. 農地法 11		
12. 都市計画法 12	52. 農地法 12		
13. 都市計画法 13	53. 農地法 13		
14. 都市計画法 14	54. 農地法 14		
15. 都市計画法 15	55. 農地法 15		
16. 都市計画法 16	56. 農地法 16		
17. 都市計画法 17	57. 土地区画整理法 1		
18. 都市計画法 18	58. 土地区画整理法 2		
19. 都市計画法 19	59. 土地区画整理法 3		
20. 都市計画法 20	60. 土地区画整理法 4		
21. 建築基準法 1	61. 土地区画整理法 5		
22. 建築基準法 2	62. 土地区画整理法 6		
23. 建築基準法 3	63. 土地区画整理法 7		
24. 建築基準法 4	64. 土地区画整理法 8		
25. 建築基準法 5	65. 土地区画整理法 9		
26. 建築基準法 6	66. 土地区画整理法 10		
27. 建築基準法 7	67. 土地区画整理法 11		
28. 建築基準法 8	68. 土地区画整理法 12		
29. 建築基準法 9	69. 土地区画整理法 13		
30. 建築基準法 10	70. 土地区画整理法 14		
31. 建築基準法 11	71. 宅地造成等規制法 1		
32. 建築基準法 12	72. 宅地造成等規制法 2		
33. 建築基準法 13	73. 宅地造成等規制法 3		
34. 建築基準法 14	74. 宅地造成等規制法 4		
35. 建築基準法 15	75. 宅地造成等規制法 5		
36. 建築基準法 16	76. 宅地造成等規制法 6		
37. 建築基準法 17	77. その他の法令上の制限 1		
38. 建築基準法 18	78. その他の法令上の制限 2		
39. 建築基準法 19	79. その他の法令上の制限 3		
40. 建築基準法 20	80. その他の法令上の制限 4		
〔テキスト〕			
法令上の制限の標準的テキスト、種々の問題集及び問題プリント、判例集等を中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：宅建業法Ⅱ	開講年次：1年	授業時数：80	単位数：4
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：講義		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
宅建業法に関する応用問題について、判例および通説的な見解の考察をすすめ、よって宅建業法全体の理解を深める。			
〔講義・演習項目〕			
1. 目的と用語の定義 1	41. 説明・告知義務 3		
2. 目的と用語の定義 2	42. 説明・告知義務 4		
3. 免許 1	43. 説明・告知義務 5		
4. 免許 2	44. 説明・告知義務 6		
5. 宅地建物取引士の意義・設置・事務 1	45. 契約の締結に付随する規制 1		
6. 宅地建物取引士の意義・設置・事務 2	46. 契約の締結に付随する規制 2		
7. 登録 1	47. 契約の締結に付随する規制 3		
8. 登録 2	48. 契約の締結に付随する規制 4		
9. 登録 3	49. 契約の締結に付随する規制 5		
10. 登録 4	50. 契約の締結に付随する規制 6		
11. 宅建士証 1	51. 契約履行上の規制 1		
12. 宅建士証 2	52. 契約履行上の規制 2		
13. 宅建士証 3	53. 契約履行上の規制 3		
14. 宅建士証 4	54. 契約履行上の規制 4		
15. 営業保証金 1	55. 契約履行上の規制 5		
16. 営業保証金 2	56. 契約履行上の規制 6		
17. 営業保証金 3	57. 自ら売主規制 1		
18. 営業保証金 4	58. 自ら売主規制 2		
19. 営業保証金 5	59. 自ら売主規制 3		
20. 営業保証金 6	60. 自ら売主規制 4		
21. 業務上の規制 1	61. 自ら売主規制 5		
22. 業務上の規制 2	62. 自ら売主規制 6		
23. 業務上の規制 3	63. 割賦販売に関する規制 1		
24. 業務上の規制 4	64. 割賦販売に関する規制 2		
25. 業務上の規制 5	65. 割賦販売に関する規制 3		
26. 業務上の規制 6	66. 割賦販売に関する規制 4		
27. 広告等に関する規制 1	67. 割賦販売に関する規制 5		
28. 広告等に関する規制 2	68. 割賦販売に関する規制 6		
29. 広告等に関する規制 3	69. 報酬に関する規制 1		
30. 広告等に関する規制 4	70. 報酬に関する規制 2		
31. 広告等に関する規制 5	71. 報酬に関する規制 3		
32. 広告等に関する規制 6	72. 報酬に関する規制 4		
33. 媒介契約・代理契約に関する規制 1	73. 報酬に関する規制 5		
34. 媒介契約・代理契約に関する規制 2	74. 報酬に関する規制 6		
35. 媒介契約・代理契約に関する規制 3	75. 監督 1		
36. 媒介契約・代理契約に関する規制 4	76. 監督 2		
37. 媒介契約・代理契約に関する規制 5	77. 罰則 1		
38. 媒介契約・代理契約に関する規制 6	78. 罰則 2		
39. 説明・告知義務 1	79. 住宅品確法・住宅瑕疵担保履行法 等 1		
40. 説明・告知義務 2	80. 住宅品確法・住宅瑕疵担保履行法 等 2		
〔テキスト〕			
宅建業法の標準テキスト、種々の問題集及び問題プリント、判例集等を中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：区分所有法 I	開講年次：1年	授業時数：40	単位数：2																																								
	種類：専門科目	分類：選択必修																																									
	授業方法：講義																																										
	担当教員：本学職員																																										
<p>[講義主要目標及び講義概要]</p> <p>区分所有法の各条文の意義・要件・効果を分析・整理するとともに、各条文の解釈において生起する重要問題について、判例及び通説的な見解の考察をすすめ、よって区分所有法の基本的知識および体系的思考の修得を目指す。</p>																																											
<p>[講義・演習項目]</p> <table border="0"> <tr> <td>1. 区分所有建物 1</td> <td>21. 義務違反者に対する措置 1</td> </tr> <tr> <td>2. 区分所有建物 2</td> <td>22. 義務違反者に対する措置 2</td> </tr> <tr> <td>3. 区分所有建物 3</td> <td>23. 義務違反者に対する措置 3</td> </tr> <tr> <td>4. 区分所有建物 4</td> <td>24. 義務違反者に対する措置 4</td> </tr> <tr> <td>5. 区分所有建物 5</td> <td>25. 義務違反者に対する措置 5</td> </tr> <tr> <td>6. 敷地・敷地利用権 1</td> <td>26. 復旧・建替え 1</td> </tr> <tr> <td>7. 敷地・敷地利用権 2</td> <td>27. 復旧・建替え 2</td> </tr> <tr> <td>8. 敷地・敷地利用権 3</td> <td>28. 復旧・建替え 3</td> </tr> <tr> <td>9. 敷地・敷地利用権 4</td> <td>29. 復旧・建替え 4</td> </tr> <tr> <td>10. 敷地・敷地利用権 5</td> <td>30. 復旧・建替え 5</td> </tr> <tr> <td>11. 管理者・管理組合法人 1</td> <td>31. 団地 1</td> </tr> <tr> <td>12. 管理者・管理組合法人 2</td> <td>32. 団地 2</td> </tr> <tr> <td>13. 管理者・管理組合法人 3</td> <td>33. 団地 3</td> </tr> <tr> <td>14. 管理者・管理組合法人 4</td> <td>34. 団地 4</td> </tr> <tr> <td>15. 管理者・管理組合法人 5</td> <td>35. 団地 5</td> </tr> <tr> <td>16. 規約・集会 1</td> <td>36. 罰則 等 1</td> </tr> <tr> <td>17. 規約・集会 2</td> <td>37. 罰則 等 2</td> </tr> <tr> <td>18. 規約・集会 3</td> <td>38. 罰則 等 3</td> </tr> <tr> <td>19. 規約・集会 4</td> <td>39. 罰則 等 4</td> </tr> <tr> <td>20. 規約・集会 5</td> <td>40. 罰則 等 5</td> </tr> </table>				1. 区分所有建物 1	21. 義務違反者に対する措置 1	2. 区分所有建物 2	22. 義務違反者に対する措置 2	3. 区分所有建物 3	23. 義務違反者に対する措置 3	4. 区分所有建物 4	24. 義務違反者に対する措置 4	5. 区分所有建物 5	25. 義務違反者に対する措置 5	6. 敷地・敷地利用権 1	26. 復旧・建替え 1	7. 敷地・敷地利用権 2	27. 復旧・建替え 2	8. 敷地・敷地利用権 3	28. 復旧・建替え 3	9. 敷地・敷地利用権 4	29. 復旧・建替え 4	10. 敷地・敷地利用権 5	30. 復旧・建替え 5	11. 管理者・管理組合法人 1	31. 団地 1	12. 管理者・管理組合法人 2	32. 団地 2	13. 管理者・管理組合法人 3	33. 団地 3	14. 管理者・管理組合法人 4	34. 団地 4	15. 管理者・管理組合法人 5	35. 団地 5	16. 規約・集会 1	36. 罰則 等 1	17. 規約・集会 2	37. 罰則 等 2	18. 規約・集会 3	38. 罰則 等 3	19. 規約・集会 4	39. 罰則 等 4	20. 規約・集会 5	40. 罰則 等 5
1. 区分所有建物 1	21. 義務違反者に対する措置 1																																										
2. 区分所有建物 2	22. 義務違反者に対する措置 2																																										
3. 区分所有建物 3	23. 義務違反者に対する措置 3																																										
4. 区分所有建物 4	24. 義務違反者に対する措置 4																																										
5. 区分所有建物 5	25. 義務違反者に対する措置 5																																										
6. 敷地・敷地利用権 1	26. 復旧・建替え 1																																										
7. 敷地・敷地利用権 2	27. 復旧・建替え 2																																										
8. 敷地・敷地利用権 3	28. 復旧・建替え 3																																										
9. 敷地・敷地利用権 4	29. 復旧・建替え 4																																										
10. 敷地・敷地利用権 5	30. 復旧・建替え 5																																										
11. 管理者・管理組合法人 1	31. 団地 1																																										
12. 管理者・管理組合法人 2	32. 団地 2																																										
13. 管理者・管理組合法人 3	33. 団地 3																																										
14. 管理者・管理組合法人 4	34. 団地 4																																										
15. 管理者・管理組合法人 5	35. 団地 5																																										
16. 規約・集会 1	36. 罰則 等 1																																										
17. 規約・集会 2	37. 罰則 等 2																																										
18. 規約・集会 3	38. 罰則 等 3																																										
19. 規約・集会 4	39. 罰則 等 4																																										
20. 規約・集会 5	40. 罰則 等 5																																										
<p>[テキスト]</p> <p>区分所有法の標準的テキスト、種々の問題集及び問題プリント、判例集等を中心とする。</p>																																											
<p>[成績評価]</p> <p>授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>																																											

科目名：マンション設備管理 I	開講年次：1年	授業時数：40	単位数：2
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：講義		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
設備・管理を中心とするマンションに関する法律等の各条文の意義・要件・効果を分析・整理するとともに、各条文の解釈において生起する重要問題について、判例及び通説的な見解の考察をすすめ、よってマンション設備管理の基本的知識および体系的思考の修得を目指す。			
〔講義・演習項目〕			
1. 建替え等円滑化法 1	21. マンション標準管理委託契約書 3		
2. 建替え等円滑化法 2	22. マンション標準管理委託契約書 4		
3. 建替え等円滑化法 3	23. マンション標準管理委託契約書 5		
4. 建替え等円滑化法 4	24. マンション標準管理委託契約書 6		
5. 建替え等円滑化法 5	25. 管理組合の会計等 1		
6. 建替え等円滑化法 6	26. 管理組合の会計等 2		
7. マンション標準管理規約 1	27. 管理組合の会計等 3		
8. マンション標準管理規約 2	28. 管理組合の会計等 4		
9. マンション標準管理規約 3	29. 管理組合の会計等 5		
10. マンション標準管理規約 4	30. 管理組合の会計等 6		
11. マンション標準管理規約 5	31. 設備・構造 1		
12. マンション標準管理規約 6	32. 設備・構造 2		
13. マンション管理適正化推進法 1	33. 設備・構造 3		
14. マンション管理適正化推進法 2	34. 設備・構造 4		
15. マンション管理適正化推進法 3	35. 設備・構造 5		
16. マンション管理適正化推進法 4	36. 維持・保全 等 1		
17. マンション管理適正化推進法 5	37. 維持・保全 等 2		
18. マンション管理適正化推進法 6	38. 維持・保全 等 3		
19. マンション標準管理委託契約書 1	39. 維持・保全 等 4		
20. マンション標準管理委託契約書 2	40. 維持・保全 等 5		
〔テキスト〕			
設備管理を中心としたマンションに関する法律等の基本的テキスト、種々の問題集及び問題プリント、判例集等を中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：憲法概論	開講年次：1年	授業時数：40	単位数：2
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：講義		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
<p>日本国憲法全体の基本的理解を目指す。</p> <p>それぞれの条文に関連する基本的な争点の考察を通して憲法規範の具体的な意味を理解する。</p>			
〔講義・演習項目〕			
1. 前文		21. 受益権	
2. 天皇		22. 参政権	
3. 戦争の放棄		23. 社会権 1	
4. 人権の観念		24. 社会権 2	
5. 人権と主体 1		25. 国会 1	
6. 人権と主体 2		26. 国会 2	
7. 人権と公共の福祉		27. 国会 3	
8. 私人間における人権		28. 内閣 1	
9. 新しい人権 1		29. 内閣 2	
10. 新しい人権 2		30. 裁判所 1	
11. 法の下での平等 1		31. 裁判所 2	
12. 法の下での平等 2		32. 裁判所 3	
13. 精神的自由 1		33. 財政 1	
14. 精神的自由 2		34. 財政 2	
15. 精神的自由 3		35. 地方自治 1	
16. 経済的自由 1		36. 地方自治 2	
17. 経済的自由 2		37. 憲法保障 1	
18. 経済的自由 3		38. 憲法保障 2	
19. 人身の自由 1		39. 憲法改正 等 1	
20. 人身の自由 2		40. 憲法改正 等 2	
〔テキスト〕			
憲法の基本的テキストと判例集等。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：基礎数学 I	開講年次：1年 授業時数：40 単位数：2 種類：専門科目 分類：選択必修 授業方法：講義 担当教員：本学職員
〔講義主要目標及び講義概要〕	
基礎数学を踏まえ、数による推理力・判断力や処理能力及び数学的な計算力を中心とした数的推理の領域の基礎力を養うことを目指す。	
〔講義・演習項目〕	
1. 濃度 1	21. 時間・距離・速さ 5
2. 濃度 2	22. 時間・距離・速さ 6
3. 濃度 3	23. 時間・距離・速さ 7
4. 濃度 4	24. 時間・距離・速さ 8
5. 濃度 5	25. 仕事算 1
6. 濃度 6	26. 仕事算 2
7. 濃度 7	27. 仕事算 3
8. 濃度 8	28. 仕事算 4
9. 年齢算 1	29. 仕事算 5
10. 年齢算 2	30. 仕事算 6
11. 年齢算 3	31. 仕事算 7
12. 年齢算 4	32. 仕事算 8
13. 年齢算 5	33. 注排水 等 1
14. 年齢算 6	34. 注排水 等 2
15. 年齢算 7	35. 注排水 等 3
16. 年齢算 8	36. 注排水 等 4
17. 時間・距離・速さ 1	37. 注排水 等 5
18. 時間・距離・速さ 2	38. 注排水 等 6
19. 時間・距離・速さ 3	39. 注排水 等 7
20. 時間・距離・速さ 4	40. 注排水 等 8
〔テキスト〕	
数学に関する標準的なテキスト、種々の問題集及び問題プリント。	
〔成績評価〕	
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。	

科目名：ビジネスマナー I	開講年次：2年	授業時数：80	単位数：4
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：講義		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
ビジネス実務と法律との関わりについて学び、法を遵守しながら、それにとどまらず社会のニーズに応えられるような知識の習得及び業務を行うのに必要な知識・技能の習得を目指す。			
〔講義・演習項目〕			
1. ビジネスを取り巻くリスク 1	41. 企業財産の管理 1		
2. ビジネスを取り巻くリスク 2	42. 企業財産の管理 2		
3. ビジネスを取り巻くリスク 3	43. 企業財産の管理 3		
4. ビジネスを取り巻くリスク 4	44. 企業財産の管理 4		
5. ビジネスを取り巻くリスク 5	45. 企業財産の管理 5		
6. ビジネスを取り巻くリスク 6	46. 企業財産の管理 6		
7. ビジネスを取り巻くリスク 7	47. 企業財産の管理 7		
8. ビジネスを取り巻くリスク 8	48. 企業財産の管理 8		
9. ビジネスを取り巻くリスク 9	49. 企業財産の管理 9		
10. ビジネスを取り巻くリスク 10	50. 企業財産の管理 10		
11. 企業活動の根底にある法理念 1	51. 企業活動に関する法規制 1		
12. 企業活動の根底にある法理念 2	52. 企業活動に関する法規制 2		
13. 企業活動の根底にある法理念 3	53. 企業活動に関する法規制 3		
14. 企業活動の根底にある法理念 4	54. 企業活動に関する法規制 4		
15. 企業活動の根底にある法理念 5	55. 企業活動に関する法規制 5		
16. 企業活動の根底にある法理念 6	56. 企業活動に関する法規制 6		
17. 企業活動の根底にある法理念 7	57. 企業活動に関する法規制 7		
18. 企業活動の根底にある法理念 8	58. 企業活動に関する法規制 8		
19. 企業活動の根底にある法理念 9	59. 企業活動に関する法規制 9		
20. 企業活動の根底にある法理念 10	60. 企業活動に関する法規制 10		
21. 企業取引（特に契約）について 1	61. 会社の仕組み 1		
22. 企業取引（特に契約）について 2	62. 会社の仕組み 2		
23. 企業取引（特に契約）について 3	63. 会社の仕組み 3		
24. 企業取引（特に契約）について 4	64. 会社の仕組み 4		
25. 企業取引（特に契約）について 5	65. 会社の仕組み 5		
26. 企業取引（特に契約）について 6	66. 会社の仕組み 6		
27. 企業取引（特に契約）について 7	67. 会社の仕組み 7		
28. 企業取引（特に契約）について 8	68. 会社の仕組み 8		
29. 企業取引（特に契約）について 9	69. 会社の仕組み 9		
30. 企業取引（特に契約）について 10	70. 会社の仕組み 10		
31. 債権管理と回収 1	71. 企業と従業員の関係 等 1		
32. 債権管理と回収 2	72. 企業と従業員の関係 等 2		
33. 債権管理と回収 3	73. 企業と従業員の関係 等 3		
34. 債権管理と回収 4	74. 企業と従業員の関係 等 4		
35. 債権管理と回収 5	75. 企業と従業員の関係 等 5		
36. 債権管理と回収 6	76. 企業と従業員の関係 等 6		
37. 債権管理と回収 7	77. 企業と従業員の関係 等 7		
38. 債権管理と回収 8	78. 企業と従業員の関係 等 8		
39. 債権管理と回収 9	79. 企業と従業員の関係 等 9		
40. 債権管理と回収 10	80. 企業と従業員の関係 等 10		
〔テキスト〕			
ビジネス法務やマナーに関する標準的テキスト、種々のプリントを中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			



科目名：ビジネス実務	開講年次：2年	授業時数：40	単位数：2
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：講義		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕 ビジネス実務の遂行に必要な一般的な知識の習得および一般的な業務を行うのに必要な知識・技能の習得を目指す。			
〔講義・演習項目〕			
1. 社会人として必要とされる資質 1	21. 社内の一般文書の作成 1		
2. 社会人として必要とされる資質 2	22. 社内の一般文書の作成 2		
3. 社会人として必要とされる資質 3	23. 社内の一般文書の作成 3		
4. 社会人として必要とされる資質 4	24. 社内の一般文書の作成 4		
5. 社会人として必要とされる資質 5	25. 社内の一般文書の作成 5		
6. 企業知識および一般知識 1	26. 文書の取扱 1		
7. 企業知識および一般知識 2	27. 文書の取扱 2		
8. 企業知識および一般知識 3	28. 文書の取扱 3		
9. 企業知識および一般知識 4	29. 文書の取扱 4		
10. 企業知識および一般知識 5	30. 文書の取扱 5		
11. 社交としての文書の作成 1	31. 慶事・弔事に関する作法、等 1		
12. 社交としての文書の作成 2	32. 慶事・弔事に関する作法、等 2		
13. 社交としての文書の作成 3	33. 慶事・弔事に関する作法、等 3		
14. 社交としての文書の作成 4	34. 慶事・弔事に関する作法、等 4		
15. 社交としての文書の作成 5	35. 慶事・弔事に関する作法、等 5		
16. 営業の文書の作成 1	36. 交際業務に関する知識 等 1		
17. 営業の文書の作成 2	37. 交際業務に関する知識 等 2		
18. 営業の文書の作成 3	38. 交際業務に関する知識 等 3		
19. 営業の文書の作成 4	39. 交際業務に関する知識 等 4		
20. 営業の文書の作成 5	40. 交際業務に関する知識 等 5		
〔テキスト〕 ビジネス文書に関する標準的テキスト、種々のプリントを中心とする。			
〔成績評価〕 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名： 商法 I	開講年次： 2年 授業時数： 40 単位数： 2 種類： 専門科目 分類： 選択必修 授業方法： 講義 担当教員： 本学職員																																								
<p>〔講義主要目標及び講義概要〕</p> <p>商法総則を考察対象として、各条文の意義・要件・効果を分析、整理するとともに、解釈によって生起する重要問題についての判例および通説的見解のより深い考察をすすめ、体系的思考の修得を目指す。</p>																																									
<p>〔講義・演習項目〕</p> <table border="0"> <tr> <td>1. 商法の対象とその特色 1</td> <td>21. 商業使用人と代理商 1</td> </tr> <tr> <td>2. 商法の対象とその特色 2</td> <td>22. 商業使用人と代理商 2</td> </tr> <tr> <td>3. 商法の対象とその特色 3</td> <td>23. 商業使用人と代理商 3</td> </tr> <tr> <td>4. 商法の対象とその特色 4</td> <td>24. 商業使用人と代理商 4</td> </tr> <tr> <td>5. 商法の対象とその特色 5</td> <td>25. 商業使用人と代理商 5</td> </tr> <tr> <td>6. 商法の対象とその特色 6</td> <td>26. 商業使用人と代理商 6</td> </tr> <tr> <td>7. 商法の対象とその特色 7</td> <td>27. 商業使用人と代理商 7</td> </tr> <tr> <td>8. 商法の対象とその特色 8</td> <td>28. 商業使用人と代理商 8</td> </tr> <tr> <td>9. 商法の対象とその特色 9</td> <td>29. 商業使用人と代理商 9</td> </tr> <tr> <td>10. 商法の対象とその特色 10</td> <td>30. 商業使用人と代理商 10</td> </tr> <tr> <td>11. 商人と商人資格 1</td> <td>31. 商号と商業帳簿 等 1</td> </tr> <tr> <td>12. 商人と商人資格 2</td> <td>32. 商号と商業帳簿 等 2</td> </tr> <tr> <td>13. 商人と商人資格 3</td> <td>33. 商号と商業帳簿 等 3</td> </tr> <tr> <td>14. 商人と商人資格 4</td> <td>34. 商号と商業帳簿 等 4</td> </tr> <tr> <td>15. 商人と商人資格 5</td> <td>35. 商号と商業帳簿 等 5</td> </tr> <tr> <td>16. 商人と商人資格 6</td> <td>36. 商号と商業帳簿 等 6</td> </tr> <tr> <td>17. 商人と商人資格 7</td> <td>37. 商号と商業帳簿 等 7</td> </tr> <tr> <td>18. 商人と商人資格 8</td> <td>38. 商号と商業帳簿 等 8</td> </tr> <tr> <td>19. 商人と商人資格 9</td> <td>39. 商号と商業帳簿 等 9</td> </tr> <tr> <td>20. 商人と商人資格 10</td> <td>40. 商号と商業帳簿 等 10</td> </tr> </table>		1. 商法の対象とその特色 1	21. 商業使用人と代理商 1	2. 商法の対象とその特色 2	22. 商業使用人と代理商 2	3. 商法の対象とその特色 3	23. 商業使用人と代理商 3	4. 商法の対象とその特色 4	24. 商業使用人と代理商 4	5. 商法の対象とその特色 5	25. 商業使用人と代理商 5	6. 商法の対象とその特色 6	26. 商業使用人と代理商 6	7. 商法の対象とその特色 7	27. 商業使用人と代理商 7	8. 商法の対象とその特色 8	28. 商業使用人と代理商 8	9. 商法の対象とその特色 9	29. 商業使用人と代理商 9	10. 商法の対象とその特色 10	30. 商業使用人と代理商 10	11. 商人と商人資格 1	31. 商号と商業帳簿 等 1	12. 商人と商人資格 2	32. 商号と商業帳簿 等 2	13. 商人と商人資格 3	33. 商号と商業帳簿 等 3	14. 商人と商人資格 4	34. 商号と商業帳簿 等 4	15. 商人と商人資格 5	35. 商号と商業帳簿 等 5	16. 商人と商人資格 6	36. 商号と商業帳簿 等 6	17. 商人と商人資格 7	37. 商号と商業帳簿 等 7	18. 商人と商人資格 8	38. 商号と商業帳簿 等 8	19. 商人と商人資格 9	39. 商号と商業帳簿 等 9	20. 商人と商人資格 10	40. 商号と商業帳簿 等 10
1. 商法の対象とその特色 1	21. 商業使用人と代理商 1																																								
2. 商法の対象とその特色 2	22. 商業使用人と代理商 2																																								
3. 商法の対象とその特色 3	23. 商業使用人と代理商 3																																								
4. 商法の対象とその特色 4	24. 商業使用人と代理商 4																																								
5. 商法の対象とその特色 5	25. 商業使用人と代理商 5																																								
6. 商法の対象とその特色 6	26. 商業使用人と代理商 6																																								
7. 商法の対象とその特色 7	27. 商業使用人と代理商 7																																								
8. 商法の対象とその特色 8	28. 商業使用人と代理商 8																																								
9. 商法の対象とその特色 9	29. 商業使用人と代理商 9																																								
10. 商法の対象とその特色 10	30. 商業使用人と代理商 10																																								
11. 商人と商人資格 1	31. 商号と商業帳簿 等 1																																								
12. 商人と商人資格 2	32. 商号と商業帳簿 等 2																																								
13. 商人と商人資格 3	33. 商号と商業帳簿 等 3																																								
14. 商人と商人資格 4	34. 商号と商業帳簿 等 4																																								
15. 商人と商人資格 5	35. 商号と商業帳簿 等 5																																								
16. 商人と商人資格 6	36. 商号と商業帳簿 等 6																																								
17. 商人と商人資格 7	37. 商号と商業帳簿 等 7																																								
18. 商人と商人資格 8	38. 商号と商業帳簿 等 8																																								
19. 商人と商人資格 9	39. 商号と商業帳簿 等 9																																								
20. 商人と商人資格 10	40. 商号と商業帳簿 等 10																																								
<p>〔テキスト〕</p> <p>商法総則・商行為法の標準的なテキスト、種々の問題集及び問題プリント、判例集等を中心とする。</p>																																									
<p>〔成績評価〕</p> <p>授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>																																									

科目名： 知的財産権法 I	開講年次： 2年 授業時数： 80 単位数： 4
	種類： 専門科目 分類： 選択必修
	授業方法： 講義
	担当教員： 本学職員
〔講義主要目標及び講義概要〕	
知的財産権法のうちの、特に産業財産権法の各条文の意義・要件・効果を分析・整理するとともに、各条文の解釈において生起する重要問題について、判例及び通説的な見解の考察をすすめ、よって知的財産権法の基本的知識および体系的思考の修得を目指す。	
〔講義・演習項目〕	
1. 特許法・実用新案法 1	41. 商標法 1
2. 特許法・実用新案法 2	42. 商標法 2
3. 特許法・実用新案法 3	43. 商標法 3
4. 特許法・実用新案法 4	44. 商標法 4
5. 特許法・実用新案法 5	45. 商標法 5
6. 特許法・実用新案法 6	46. 商標法 6
7. 特許法・実用新案法 7	47. 商標法 7
8. 特許法・実用新案法 8	48. 商標法 8
9. 特許法・実用新案法 9	49. 商標法 9
10. 特許法・実用新案法 10	50. 商標法 10
11. 特許法・実用新案法 11	51. 商標法 11
12. 特許法・実用新案法 12	52. 商標法 12
13. 特許法・実用新案法 13	53. 商標法 13
14. 特許法・実用新案法 14	54. 商標法 14
15. 特許法・実用新案法 15	55. 商標法 15
16. 特許法・実用新案法 16	56. 商標法 16
17. 特許法・実用新案法 17	57. 商標法 17
18. 特許法・実用新案法 18	58. 商標法 18
19. 特許法・実用新案法 19	59. 商標法 19
20. 特許法・実用新案法 20	60. 商標法 20
21. 意匠法 1	61. 条約 等 1
22. 意匠法 2	62. 条約 等 2
23. 意匠法 3	63. 条約 等 3
24. 意匠法 4	64. 条約 等 4
25. 意匠法 5	65. 条約 等 5
26. 意匠法 6	66. 条約 等 6
27. 意匠法 7	67. 条約 等 7
28. 意匠法 8	68. 条約 等 8
29. 意匠法 9	69. 条約 等 9
30. 意匠法 10	70. 条約 等 10
31. 意匠法 11	71. 条約 等 11
32. 意匠法 12	72. 条約 等 12
33. 意匠法 13	73. 条約 等 13
34. 意匠法 14	74. 条約 等 14
35. 意匠法 15	75. 条約 等 15
36. 意匠法 16	76. 条約 等 16
37. 意匠法 17	77. 条約 等 17
38. 意匠法 18	78. 条約 等 18
39. 意匠法 19	79. 条約 等 19
40. 意匠法 20	80. 条約 等 20
〔テキスト〕	
知的財産権法の標準的なテキスト、種々の問題集及び問題プリント、判例集等を中心とする。	
〔成績評価〕	
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。	

科目名： 知的財産権法Ⅱ	開講年次： 2年 授業時数： 80 単位数： 4 種類： 専門科目 分類： 選択必修 授業方法： 講義 担当教員： 本学職員
〔講義主要目標及び講義概要〕 知的財産権法の中の、特に著作権法を中心にその各条文の意義・要件・効果を分析・整理するとともに、各条文の解釈において生起する重要問題について、判例及び通説的な見解の考察をすすめ、よって知的財産権法の基本的知識および体系的思考の修得を目指す。	
〔講義・演習項目〕	
1. 著作権法 1	41. 民法 9
2. 著作権法 2	42. 民法 10
3. 著作権法 3	43. 民法 11
4. 著作権法 4	44. 民法 12
5. 著作権法 5	45. 独占禁止法 1
6. 著作権法 6	46. 独占禁止法 2
7. 著作権法 7	47. 独占禁止法 3
8. 著作権法 8	48. 独占禁止法 4
9. 著作権法 9	49. 独占禁止法 5
10. 著作権法 10	50. 独占禁止法 6
11. 著作権法 11	51. 独占禁止法 7
12. 著作権法 12	52. 独占禁止法 8
13. 著作権法 13	53. 独占禁止法 9
14. 著作権法 14	54. 独占禁止法 10
15. 著作権法 15	55. 独占禁止法 11
16. 著作権法 16	56. 独占禁止法 12
17. 著作権法 17	57. 種苗法 1
18. 著作権法 18	58. 種苗法 2
19. 著作権法 19	59. 種苗法 3
20. 著作権法 20	60. 種苗法 4
21. 不正競争防止法 1	61. 種苗法 5
22. 不正競争防止法 2	62. 種苗法 6
23. 不正競争防止法 3	63. 種苗法 7
24. 不正競争防止法 4	64. 種苗法 8
25. 不正競争防止法 5	65. 種苗法 9
26. 不正競争防止法 6	66. 種苗法 10
27. 不正競争防止法 7	67. 種苗法 11
28. 不正競争防止法 8	68. 種苗法 12
29. 不正競争防止法 9	69. 弁理士法 等 1
30. 不正競争防止法 10	70. 弁理士法 等 2
31. 不正競争防止法 11	71. 弁理士法 等 3
32. 不正競争防止法 12	72. 弁理士法 等 4
33. 民法 1	73. 弁理士法 等 5
34. 民法 2	74. 弁理士法 等 6
35. 民法 3	75. 弁理士法 等 7
36. 民法 4	76. 弁理士法 等 8
37. 民法 5	77. 弁理士法 等 9
38. 民法 6	78. 弁理士法 等 10
39. 民法 7	79. 弁理士法 等 11
40. 民法 8	80. 弁理士法 等 12
〔テキスト〕 知的財産権法の標準的なテキスト、種々の問題集及び問題プリント、判例集等を中心とする。	
〔成績評価〕 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。	

科目名：行政法	開講年次：2年	授業時数：80	単位数：4
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：講義		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
行政法全般について広く基本的知識を修得し、関係法令の条文、判例、学説を理解する。			
〔講義・演習項目〕			
1. 行政法総論 1	41. 行政事件訴訟法（行政事件訴訟の類型 1）		
2. 行政法総論 2	42. 行政事件訴訟法（行政事件訴訟の類型 2）		
3. 行政組織法 1	43. 行政事件訴訟法（取消訴訟 1）		
4. 行政組織法 2	44. 行政事件訴訟法（取消訴訟 2）		
5. 行政組織法 3	45. 行政事件訴訟法（取消訴訟 3）		
6. 行政組織法 4	46. 行政事件訴訟法（取消訴訟 4）		
7. 行政作用の類型 1	47. 行政事件訴訟法（取消訴訟 5）		
8. 行政作用の類型 2	48. 行政事件訴訟法（取消訴訟 6）		
9. 行政作用の類型 3	49. 行政事件訴訟法（その他の抗告訴訟 1）		
10. 行政作用の類型 4	50. 行政事件訴訟法（その他の抗告訴訟 2）		
11. 行政作用の類型 5	51. 行政事件訴訟法（その他の抗告訴訟 3）		
12. 行政作用の類型 6	52. 行政事件訴訟法（その他の抗告訴訟 4）		
13. 行政調査 1	53. 行政事件訴訟法（当事者訴訟 1）		
14. 行政調査 2	54. 行政事件訴訟法（当事者訴訟 2）		
15. 行政強制 1	55. 行政事件訴訟法（客観訴訟 1）		
16. 行政強制 2	56. 行政事件訴訟法（客観訴訟 2）		
17. 行政手続法（総則 1）	57. 行政事件訴訟法（仮の救済 1）		
18. 行政手続法（総則 2）	58. 行政事件訴訟法（仮の救済 2）		
19. 行政手続法（申請に対する処分 1）	59. 行政事件訴訟法（教示 1）		
20. 行政手続法（申請に対する処分 2）	60. 行政事件訴訟法（教示 2）		
21. 行政手続法（不利益処分 1）	61. 国家賠償法 1		
22. 行政手続法（不利益処分 2）	62. 国家賠償法 2		
23. 行政手続法（行政指導 1）	63. 損失補償 1		
24. 行政手続法（行政指導 2）	64. 損失補償 2		
25. 行政手続法（届出 1）	65. 地方自治法（地方公共団体の種類 1）		
26. 行政手続法（届出 2）	66. 地方自治法（地方公共団体の種類 2）		
27. 行政手続法（命令等制定手続 1）	67. 地方自治法（地方公共団体の事務 1）		
28. 行政手続法（命令等制定手続 2）	68. 地方自治法（地方公共団体の事務 2）		
29. 行政不服審査法（総則 1）	69. 地方自治法（地方公共団体の機関 1）		
30. 行政不服審査法（総則 2）	70. 地方自治法（地方公共団体の機関 2）		
31. 行政不服審査法（要件 1）	71. 地方自治法（地方公共団体の立法 1）		
32. 行政不服審査法（要件 2）	72. 地方自治法（地方公共団体の立法 2）		
33. 行政不服審査法（手続 1）	73. 地方自治法（地方公共団体の財務 1）		
34. 行政不服審査法（手続 2）	74. 地方自治法（地方公共団体の財務 2）		
35. 行政不服審査法（終了 1）	75. 地方自治法（住民の権利 1）		
36. 行政不服審査法（終了 2）	76. 地方自治法（住民の権利 2）		
37. 行政不服審査法（執行停止 1）	77. 地方自治法（関与 1）		
38. 行政不服審査法（執行停止 2）	78. 地方自治法（関与 2）		
39. 行政不服審査法（教示 1）	79. 公物・警察・公務員 1		
40. 行政不服審査法（教示 2）	80. 公物・警察・公務員 2		
〔テキスト〕			
行政法に関する標準的テキスト、種々の問題プリント等を中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：民法総合演習Ⅱ	開講年次：2年 授業時数：80 単位数：4 種類：専門科目 分類：選択必修 授業方法：演習 担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕 民法の修得に向けた総合的な短答演習を行う。民法全体の応用知識の取得を目指し、行政書士試験や司法試験予備試験にもつながるような体系的理解を主眼に置く。			
〔講義・演習項目〕 <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;">           1. 権利能力の主体と客体 1            2. 権利能力の主体と客体 2            3. 権利能力の主体と客体 3            4. 権利能力の主体と客体 4            5. 意思表示 1            6. 意思表示 2            7. 意思表示 3            8. 意思表示 4            9. 代理 1            10. 代理 2            11. 代理 3            12. 代理 4            13. 無効と取消し 1            14. 無効と取消し 2            15. 条件・期限 1            16. 条件・期限 2            17. 時効 等 1            18. 時効 等 2            19. 時効 等 3            20. 時効 等 4            21. 物権総論 1            22. 物権総論 2            23. 物権総論 3            24. 物権総論 4            25. 占有権 1            26. 占有権 2            27. 占有権 3            28. 占有権 4            29. 所有権 1            30. 所有権 2            31. 用益物権 1            32. 用益物権 2            33. 担保物権 1            34. 担保物権 2            35. 担保物権 3            36. 担保物権 4            37. 抵当権 等 1            38. 抵当権 等 2            39. 抵当権 等 3            40. 抵当権 等 4         </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;">           41. 債権の目的 1            42. 債権の目的 2            43. 債務不履行 1            44. 債務不履行 2            45. 債務不履行 3            46. 債務不履行 4            47. 責任財産の保全 1            48. 責任財産の保全 2            49. 責任財産の保全 3            50. 責任財産の保全 4            51. 多数当事者の債権 1            52. 多数当事者の債権 2            53. 債権譲渡 1            54. 債権譲渡 2            55. 債権譲渡 3            56. 債権譲渡 4            57. 債権の消滅 1            58. 債権の消滅 2            59. 債権の消滅 3            60. 債権の消滅 4            61. 契約総論 1            62. 契約総論 2            63. 契約総論 3            64. 契約総論 4            65. 売買契約等の権利移転型契約 1            66. 売買契約等の権利移転型契約 2            67. 売買契約等の権利移転型契約 3            68. 売買契約等の権利移転型契約 4            69. 賃貸借契約等の賃借型契約 1            70. 賃貸借契約等の賃借型契約 2            71. 賃貸借契約等の賃借型契約 3            72. 賃貸借契約等の賃借型契約 4            73. 請負契約等の役務提供型契約 1            74. 請負契約等の役務提供型契約 2            75. 請負契約等の役務提供型契約 3            76. 請負契約等の役務提供型契約 4            77. 不法行為等の契約以外の債権発生原因 等 1            78. 不法行為等の契約以外の債権発生原因 等 2            79. 不法行為等の契約以外の債権発生原因 等 3            80. 不法行為等の契約以外の債権発生原因 等 4         </td> </tr> </table>		1. 権利能力の主体と客体 1 2. 権利能力の主体と客体 2 3. 権利能力の主体と客体 3 4. 権利能力の主体と客体 4 5. 意思表示 1 6. 意思表示 2 7. 意思表示 3 8. 意思表示 4 9. 代理 1 10. 代理 2 11. 代理 3 12. 代理 4 13. 無効と取消し 1 14. 無効と取消し 2 15. 条件・期限 1 16. 条件・期限 2 17. 時効 等 1 18. 時効 等 2 19. 時効 等 3 20. 時効 等 4 21. 物権総論 1 22. 物権総論 2 23. 物権総論 3 24. 物権総論 4 25. 占有権 1 26. 占有権 2 27. 占有権 3 28. 占有権 4 29. 所有権 1 30. 所有権 2 31. 用益物権 1 32. 用益物権 2 33. 担保物権 1 34. 担保物権 2 35. 担保物権 3 36. 担保物権 4 37. 抵当権 等 1 38. 抵当権 等 2 39. 抵当権 等 3 40. 抵当権 等 4	41. 債権の目的 1 42. 債権の目的 2 43. 債務不履行 1 44. 債務不履行 2 45. 債務不履行 3 46. 債務不履行 4 47. 責任財産の保全 1 48. 責任財産の保全 2 49. 責任財産の保全 3 50. 責任財産の保全 4 51. 多数当事者の債権 1 52. 多数当事者の債権 2 53. 債権譲渡 1 54. 債権譲渡 2 55. 債権譲渡 3 56. 債権譲渡 4 57. 債権の消滅 1 58. 債権の消滅 2 59. 債権の消滅 3 60. 債権の消滅 4 61. 契約総論 1 62. 契約総論 2 63. 契約総論 3 64. 契約総論 4 65. 売買契約等の権利移転型契約 1 66. 売買契約等の権利移転型契約 2 67. 売買契約等の権利移転型契約 3 68. 売買契約等の権利移転型契約 4 69. 賃貸借契約等の賃借型契約 1 70. 賃貸借契約等の賃借型契約 2 71. 賃貸借契約等の賃借型契約 3 72. 賃貸借契約等の賃借型契約 4 73. 請負契約等の役務提供型契約 1 74. 請負契約等の役務提供型契約 2 75. 請負契約等の役務提供型契約 3 76. 請負契約等の役務提供型契約 4 77. 不法行為等の契約以外の債権発生原因 等 1 78. 不法行為等の契約以外の債権発生原因 等 2 79. 不法行為等の契約以外の債権発生原因 等 3 80. 不法行為等の契約以外の債権発生原因 等 4
1. 権利能力の主体と客体 1 2. 権利能力の主体と客体 2 3. 権利能力の主体と客体 3 4. 権利能力の主体と客体 4 5. 意思表示 1 6. 意思表示 2 7. 意思表示 3 8. 意思表示 4 9. 代理 1 10. 代理 2 11. 代理 3 12. 代理 4 13. 無効と取消し 1 14. 無効と取消し 2 15. 条件・期限 1 16. 条件・期限 2 17. 時効 等 1 18. 時効 等 2 19. 時効 等 3 20. 時効 等 4 21. 物権総論 1 22. 物権総論 2 23. 物権総論 3 24. 物権総論 4 25. 占有権 1 26. 占有権 2 27. 占有権 3 28. 占有権 4 29. 所有権 1 30. 所有権 2 31. 用益物権 1 32. 用益物権 2 33. 担保物権 1 34. 担保物権 2 35. 担保物権 3 36. 担保物権 4 37. 抵当権 等 1 38. 抵当権 等 2 39. 抵当権 等 3 40. 抵当権 等 4	41. 債権の目的 1 42. 債権の目的 2 43. 債務不履行 1 44. 債務不履行 2 45. 債務不履行 3 46. 債務不履行 4 47. 責任財産の保全 1 48. 責任財産の保全 2 49. 責任財産の保全 3 50. 責任財産の保全 4 51. 多数当事者の債権 1 52. 多数当事者の債権 2 53. 債権譲渡 1 54. 債権譲渡 2 55. 債権譲渡 3 56. 債権譲渡 4 57. 債権の消滅 1 58. 債権の消滅 2 59. 債権の消滅 3 60. 債権の消滅 4 61. 契約総論 1 62. 契約総論 2 63. 契約総論 3 64. 契約総論 4 65. 売買契約等の権利移転型契約 1 66. 売買契約等の権利移転型契約 2 67. 売買契約等の権利移転型契約 3 68. 売買契約等の権利移転型契約 4 69. 賃貸借契約等の賃借型契約 1 70. 賃貸借契約等の賃借型契約 2 71. 賃貸借契約等の賃借型契約 3 72. 賃貸借契約等の賃借型契約 4 73. 請負契約等の役務提供型契約 1 74. 請負契約等の役務提供型契約 2 75. 請負契約等の役務提供型契約 3 76. 請負契約等の役務提供型契約 4 77. 不法行為等の契約以外の債権発生原因 等 1 78. 不法行為等の契約以外の債権発生原因 等 2 79. 不法行為等の契約以外の債権発生原因 等 3 80. 不法行為等の契約以外の債権発生原因 等 4		
〔テキスト〕 種々の問題集及び問題プリント。			
〔成績評価〕 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：法令	開講年次：2年	授業時数：40	単位数：2
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：講義		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
法令についての基本的知識を修得し、基礎法学、憲法等の理解を深める。 行政書士試験の出題傾向を考慮し、民法・行政法の記述対策も行う。			
〔講義・演習項目〕			
1. 基礎法学 1	21. 民法 1		
2. 基礎法学 2	22. 民法 2		
3. 基礎法学 3	23. 民法 3		
4. 基礎法学 4	24. 民法 4		
5. 憲法 1	25. 民法 5		
6. 憲法 2	26. 民法 6		
7. 憲法 3	27. 民法 7		
8. 憲法 4	28. 民法 8		
9. 憲法 5	29. 民法 9		
10. 憲法 6	30. 民法 10		
11. 憲法 7	31. 行政法 1		
12. 憲法 8	32. 行政法 2		
13. 商法 1	33. 行政法 3		
14. 商法 2	34. 行政法 4		
15. 商法 3	35. 行政法 5		
16. 商法 4	36. 行政法 6		
17. 商法 5	37. 行政法 7		
18. 商法 6	38. 行政法 8		
19. 商法 7	39. 行政法 9		
20. 商法 8	40. 行政法 10		
※4 時数分を夏季休暇の課題として提出。			
〔テキスト〕			
行政法に関する標準的テキスト、種々の問題プリント等を中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：民法論文Ⅰ	開講年次：2年 授業時数：60 単位数：3 種類：専門科目 分類：選択必修 授業方法：演習 担当教員：本学職員		
[講義主要目標及び講義概要]  司法試験およびその予備試験に向けた論文演習を行う。民法総則・物権法について種々の判例等を考察して、理解をより一層深め、民法論文の「型」を修得できるようにする。			
[講義・演習項目] <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;">           1. 権利能力の主体と意思決定の問題 1            2. 権利能力の主体と意思決定の問題 2            3. 権利能力の主体と意思決定の問題 3            4. 権利能力の主体と意思決定の問題 4            5. 権利能力の主体と意思決定の問題 5            6. 権利能力の主体と意思決定の問題 6            7. 権利能力の主体と意思決定の問題 7            8. 権利能力の主体と意思決定の問題 8            9. 代理・無効と取消に関する問題 1            10. 代理・無効と取消に関する問題 2            11. 代理・無効と取消に関する問題 3            12. 代理・無効と取消に関する問題 4            13. 代理・無効と取消に関する問題 5            14. 代理・無効と取消に関する問題 6            15. 代理・無効と取消に関する問題 7            16. 代理・無効と取消に関する問題 8            17. 条件と期限・期間に関する問題 1            18. 条件と期限・期間に関する問題 2            19. 条件と期限・期間に関する問題 3            20. 条件と期限・期間に関する問題 4            21. 条件と期限・期間に関する問題 5            22. 条件と期限・期間に関する問題 6            23. 時効に関する問題 1            24. 時効に関する問題 2            25. 時効に関する問題 3            26. 時効に関する問題 4            27. 時効に関する問題 5            28. 時効に関する問題 6            29. 時効に関する問題 7            30. 時効に関する問題 8         </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;">           31. 物権の変動に関する問題 1            32. 物権の変動に関する問題 2            33. 物権の変動に関する問題 3            34. 物権の変動に関する問題 4            35. 物権の変動に関する問題 5            36. 占有権・所有権に関する問題 1            37. 占有権・所有権に関する問題 2            38. 占有権・所有権に関する問題 3            39. 占有権・所有権に関する問題 4            40. 占有権・所有権に関する問題 5            41. 用益物権に関する問題 1            42. 用益物権に関する問題 2            43. 用益物権に関する問題 3            44. 用益物権に関する問題 4            45. 用益物権に関する問題 5            46. 抵当権に関する問題 1            47. 抵当権に関する問題 2            48. 抵当権に関する問題 3            49. 抵当権に関する問題 4            50. 抵当権に関する問題 5            51. その他の担保物権に関する問題 1            52. その他の担保物権に関する問題 2            53. その他の担保物権に関する問題 3            54. その他の担保物権に関する問題 4            55. その他の担保物権に関する問題 5            56. 非典型担保物権に関する問題 等 1            57. 非典型担保物権に関する問題 等 2            58. 非典型担保物権に関する問題 等 3            59. 非典型担保物権に関する問題 等 4            60. 非典型担保物権に関する問題 等 5         </td> </tr> </table>		1. 権利能力の主体と意思決定の問題 1 2. 権利能力の主体と意思決定の問題 2 3. 権利能力の主体と意思決定の問題 3 4. 権利能力の主体と意思決定の問題 4 5. 権利能力の主体と意思決定の問題 5 6. 権利能力の主体と意思決定の問題 6 7. 権利能力の主体と意思決定の問題 7 8. 権利能力の主体と意思決定の問題 8 9. 代理・無効と取消に関する問題 1 10. 代理・無効と取消に関する問題 2 11. 代理・無効と取消に関する問題 3 12. 代理・無効と取消に関する問題 4 13. 代理・無効と取消に関する問題 5 14. 代理・無効と取消に関する問題 6 15. 代理・無効と取消に関する問題 7 16. 代理・無効と取消に関する問題 8 17. 条件と期限・期間に関する問題 1 18. 条件と期限・期間に関する問題 2 19. 条件と期限・期間に関する問題 3 20. 条件と期限・期間に関する問題 4 21. 条件と期限・期間に関する問題 5 22. 条件と期限・期間に関する問題 6 23. 時効に関する問題 1 24. 時効に関する問題 2 25. 時効に関する問題 3 26. 時効に関する問題 4 27. 時効に関する問題 5 28. 時効に関する問題 6 29. 時効に関する問題 7 30. 時効に関する問題 8	31. 物権の変動に関する問題 1 32. 物権の変動に関する問題 2 33. 物権の変動に関する問題 3 34. 物権の変動に関する問題 4 35. 物権の変動に関する問題 5 36. 占有権・所有権に関する問題 1 37. 占有権・所有権に関する問題 2 38. 占有権・所有権に関する問題 3 39. 占有権・所有権に関する問題 4 40. 占有権・所有権に関する問題 5 41. 用益物権に関する問題 1 42. 用益物権に関する問題 2 43. 用益物権に関する問題 3 44. 用益物権に関する問題 4 45. 用益物権に関する問題 5 46. 抵当権に関する問題 1 47. 抵当権に関する問題 2 48. 抵当権に関する問題 3 49. 抵当権に関する問題 4 50. 抵当権に関する問題 5 51. その他の担保物権に関する問題 1 52. その他の担保物権に関する問題 2 53. その他の担保物権に関する問題 3 54. その他の担保物権に関する問題 4 55. その他の担保物権に関する問題 5 56. 非典型担保物権に関する問題 等 1 57. 非典型担保物権に関する問題 等 2 58. 非典型担保物権に関する問題 等 3 59. 非典型担保物権に関する問題 等 4 60. 非典型担保物権に関する問題 等 5
1. 権利能力の主体と意思決定の問題 1 2. 権利能力の主体と意思決定の問題 2 3. 権利能力の主体と意思決定の問題 3 4. 権利能力の主体と意思決定の問題 4 5. 権利能力の主体と意思決定の問題 5 6. 権利能力の主体と意思決定の問題 6 7. 権利能力の主体と意思決定の問題 7 8. 権利能力の主体と意思決定の問題 8 9. 代理・無効と取消に関する問題 1 10. 代理・無効と取消に関する問題 2 11. 代理・無効と取消に関する問題 3 12. 代理・無効と取消に関する問題 4 13. 代理・無効と取消に関する問題 5 14. 代理・無効と取消に関する問題 6 15. 代理・無効と取消に関する問題 7 16. 代理・無効と取消に関する問題 8 17. 条件と期限・期間に関する問題 1 18. 条件と期限・期間に関する問題 2 19. 条件と期限・期間に関する問題 3 20. 条件と期限・期間に関する問題 4 21. 条件と期限・期間に関する問題 5 22. 条件と期限・期間に関する問題 6 23. 時効に関する問題 1 24. 時効に関する問題 2 25. 時効に関する問題 3 26. 時効に関する問題 4 27. 時効に関する問題 5 28. 時効に関する問題 6 29. 時効に関する問題 7 30. 時効に関する問題 8	31. 物権の変動に関する問題 1 32. 物権の変動に関する問題 2 33. 物権の変動に関する問題 3 34. 物権の変動に関する問題 4 35. 物権の変動に関する問題 5 36. 占有権・所有権に関する問題 1 37. 占有権・所有権に関する問題 2 38. 占有権・所有権に関する問題 3 39. 占有権・所有権に関する問題 4 40. 占有権・所有権に関する問題 5 41. 用益物権に関する問題 1 42. 用益物権に関する問題 2 43. 用益物権に関する問題 3 44. 用益物権に関する問題 4 45. 用益物権に関する問題 5 46. 抵当権に関する問題 1 47. 抵当権に関する問題 2 48. 抵当権に関する問題 3 49. 抵当権に関する問題 4 50. 抵当権に関する問題 5 51. その他の担保物権に関する問題 1 52. その他の担保物権に関する問題 2 53. その他の担保物権に関する問題 3 54. その他の担保物権に関する問題 4 55. その他の担保物権に関する問題 5 56. 非典型担保物権に関する問題 等 1 57. 非典型担保物権に関する問題 等 2 58. 非典型担保物権に関する問題 等 3 59. 非典型担保物権に関する問題 等 4 60. 非典型担保物権に関する問題 等 5		
[テキスト] 民法の標準的なテキストおよび種々の問題集。			
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			



科目名：民法論文Ⅱ	開講年次：2年 授業時数：60 単位数：3 種類：専門科目 分類：選択必修 授業方法：演習 担当教員：本学職員
〔講義主要目標及び講義概要〕	
<p>司法試験およびその予備試験に向けた論文演習を行う。民法の債権法全般について種々の判例等を考察して、理解をより一層深め、民法論文の「型」を修得できるようにする。</p>	
〔講義・演習項目〕	
1. 債権の目的と効力に関する問題 1 2. 債権の目的と効力に関する問題 2 3. 債権の目的と効力に関する問題 3 4. 債権の目的と効力に関する問題 4 5. 債権の目的と効力に関する問題 5 6. 債権の目的と効力に関する問題 6 7. 債権の目的と効力に関する問題 7 8. 債権の保全に関する問題 1 9. 債権の保全に関する問題 2 10. 債権の保全に関する問題 3 11. 債権の保全に関する問題 4 12. 債権の保全に関する問題 5 13. 債権の保全に関する問題 6 14. 債権の保全に関する問題 7 15. 多数当事者の関係に関する問題 1 16. 多数当事者の関係に関する問題 2 17. 多数当事者の関係に関する問題 3 18. 多数当事者の関係に関する問題 4 19. 多数当事者の関係に関する問題 5 20. 多数当事者の関係に関する問題 6 21. 多数当事者の関係に関する問題 7 22. 債権の譲渡消滅に関する問題 1 23. 債権の譲渡消滅に関する問題 2 24. 債権の譲渡消滅に関する問題 3 25. 債権の譲渡消滅に関する問題 4 26. 債権の譲渡消滅に関する問題 5 27. 債権の譲渡消滅に関する問題 6 28. 債権の譲渡消滅に関する問題 7 29. 契約総則に関する問題 1 30. 契約総則に関する問題 2	31. 契約総則に関する問題 3 32. 契約総則に関する問題 4 33. 契約総則に関する問題 5 34. 契約総則に関する問題 6 35. 契約総則に関する問題 7 36. 売買型・賃貸借型の契約に関する問題 1 37. 売買型・賃貸借型の契約に関する問題 2 38. 売買型・賃貸借型の契約に関する問題 3 39. 売買型・賃貸借型の契約に関する問題 4 40. 売買型・賃貸借型の契約に関する問題 5 41. 売買型・賃貸借型の契約に関する問題 6 42. 売買型・賃貸借型の契約に関する問題 7 43. 売買型・賃貸借型の契約に関する問題 8 44. 売買型・賃貸借型の契約に関する問題 9 45. 売買型・賃貸借型の契約に関する問題 10 46. 役務型の契約に関する問題 1 47. 役務型の契約に関する問題 2 48. 役務型の契約に関する問題 3 49. 役務型の契約に関する問題 4 50. 事務管理と不当利得に関する問題 1 51. 事務管理と不当利得に関する問題 2 52. 事務管理と不当利得に関する問題 3 53. 事務管理と不当利得に関する問題 4 54. 不法行為に関する問題 1 55. 不法行為に関する問題 2 56. 不法行為に関する問題 3 57. 不法行為に関する問題 4 58. 不法行為に関する問題 5 59. 不法行為に関する問題 6 60. 不法行為に関する問題 7
〔テキスト〕	
民法の標準的なテキストおよび種々の問題集。	
〔成績評価〕	
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。	

科目名： 憲法論文Ⅲ	開講年次： 2年 授業時数： 40 単位数： 2 種類： 専門科目 分類： 選択必修 授業方法： 演習 担当教員： 本学職員																																								
[講義主要目標及び講義概要]  司法試験およびその予備試験に向けた論文演習を行う。憲法全体の総合問題について重要な判例を中心に考察して、理解をより一層深め、より発展的な内容の論文が作成できるようにする。																																									
[講義・演習項目]  <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">1. 憲法総論に関する重要事項 1</td> <td style="width: 50%;">21. 統治に関する重要事項 1</td> </tr> <tr> <td>2. 憲法総論に関する重要事項 2</td> <td>22. 統治に関する重要事項 2</td> </tr> <tr> <td>3. 憲法総論に関する重要事項 3</td> <td>23. 統治に関する重要事項 3</td> </tr> <tr> <td>4. 憲法総論に関する重要事項 4</td> <td>24. 統治に関する重要事項 4</td> </tr> <tr> <td>5. 憲法総論に関する重要事項 5</td> <td>25. 統治に関する重要事項 5</td> </tr> <tr> <td>6. 憲法総論に関する重要事項 6</td> <td>26. 統治に関する重要事項 6</td> </tr> <tr> <td>7. 憲法総論に関する重要事項 7</td> <td>27. 統治に関する重要事項 7</td> </tr> <tr> <td>8. 憲法総論に関する重要事項 8</td> <td>28. 統治に関する重要事項 8</td> </tr> <tr> <td>9. 憲法総論に関する重要事項 9</td> <td>29. 統治に関する重要事項 9</td> </tr> <tr> <td>10. 憲法総論に関する重要事項 10</td> <td>30. 統治に関する重要事項 10</td> </tr> <tr> <td>11. 人権に関する重要事項 1</td> <td>31. 過去の出題例からみる分析 1</td> </tr> <tr> <td>12. 人権に関する重要事項 2</td> <td>32. 過去の出題例からみる分析 2</td> </tr> <tr> <td>13. 人権に関する重要事項 3</td> <td>33. 過去の出題例からみる分析 3</td> </tr> <tr> <td>14. 人権に関する重要事項 4</td> <td>34. 過去の出題例からみる分析 4</td> </tr> <tr> <td>15. 人権に関する重要事項 5</td> <td>35. 過去の出題例からみる分析 5</td> </tr> <tr> <td>16. 人権に関する重要事項 6</td> <td>36. 過去の出題例からみる分析 6</td> </tr> <tr> <td>17. 人権に関する重要事項 7</td> <td>37. 過去の出題例からみる分析 7</td> </tr> <tr> <td>18. 人権に関する重要事項 8</td> <td>38. 過去の出題例からみる分析 8</td> </tr> <tr> <td>19. 人権に関する重要事項 9</td> <td>39. 過去の出題例からみる分析 9</td> </tr> <tr> <td>20. 人権に関する重要事項 10</td> <td>40. 過去の出題例からみる分析 10</td> </tr> </table>		1. 憲法総論に関する重要事項 1	21. 統治に関する重要事項 1	2. 憲法総論に関する重要事項 2	22. 統治に関する重要事項 2	3. 憲法総論に関する重要事項 3	23. 統治に関する重要事項 3	4. 憲法総論に関する重要事項 4	24. 統治に関する重要事項 4	5. 憲法総論に関する重要事項 5	25. 統治に関する重要事項 5	6. 憲法総論に関する重要事項 6	26. 統治に関する重要事項 6	7. 憲法総論に関する重要事項 7	27. 統治に関する重要事項 7	8. 憲法総論に関する重要事項 8	28. 統治に関する重要事項 8	9. 憲法総論に関する重要事項 9	29. 統治に関する重要事項 9	10. 憲法総論に関する重要事項 10	30. 統治に関する重要事項 10	11. 人権に関する重要事項 1	31. 過去の出題例からみる分析 1	12. 人権に関する重要事項 2	32. 過去の出題例からみる分析 2	13. 人権に関する重要事項 3	33. 過去の出題例からみる分析 3	14. 人権に関する重要事項 4	34. 過去の出題例からみる分析 4	15. 人権に関する重要事項 5	35. 過去の出題例からみる分析 5	16. 人権に関する重要事項 6	36. 過去の出題例からみる分析 6	17. 人権に関する重要事項 7	37. 過去の出題例からみる分析 7	18. 人権に関する重要事項 8	38. 過去の出題例からみる分析 8	19. 人権に関する重要事項 9	39. 過去の出題例からみる分析 9	20. 人権に関する重要事項 10	40. 過去の出題例からみる分析 10
1. 憲法総論に関する重要事項 1	21. 統治に関する重要事項 1																																								
2. 憲法総論に関する重要事項 2	22. 統治に関する重要事項 2																																								
3. 憲法総論に関する重要事項 3	23. 統治に関する重要事項 3																																								
4. 憲法総論に関する重要事項 4	24. 統治に関する重要事項 4																																								
5. 憲法総論に関する重要事項 5	25. 統治に関する重要事項 5																																								
6. 憲法総論に関する重要事項 6	26. 統治に関する重要事項 6																																								
7. 憲法総論に関する重要事項 7	27. 統治に関する重要事項 7																																								
8. 憲法総論に関する重要事項 8	28. 統治に関する重要事項 8																																								
9. 憲法総論に関する重要事項 9	29. 統治に関する重要事項 9																																								
10. 憲法総論に関する重要事項 10	30. 統治に関する重要事項 10																																								
11. 人権に関する重要事項 1	31. 過去の出題例からみる分析 1																																								
12. 人権に関する重要事項 2	32. 過去の出題例からみる分析 2																																								
13. 人権に関する重要事項 3	33. 過去の出題例からみる分析 3																																								
14. 人権に関する重要事項 4	34. 過去の出題例からみる分析 4																																								
15. 人権に関する重要事項 5	35. 過去の出題例からみる分析 5																																								
16. 人権に関する重要事項 6	36. 過去の出題例からみる分析 6																																								
17. 人権に関する重要事項 7	37. 過去の出題例からみる分析 7																																								
18. 人権に関する重要事項 8	38. 過去の出題例からみる分析 8																																								
19. 人権に関する重要事項 9	39. 過去の出題例からみる分析 9																																								
20. 人権に関する重要事項 10	40. 過去の出題例からみる分析 10																																								
[テキスト]  憲法の標準的テキストと種々の問題集及び判例集。																																									
[成績評価]  授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。																																									

科目名： 商法Ⅱ	開講年次： 2年 授業時数： 40 単位数： 2 種類： 専門科目 分類： 選択必修 授業方法： 講義 担当教員： 本学職員																																								
[講義主要目標及び講義概要]  会社法を中心として、商法の各条文の意義・要件・効果を分析・整理するとともに、各条文の解釈において生起する重要問題について、判例及び通説的な見解の考察をすすめ、よって商法の基本的知識および体系的思考の修得を目指す。																																									
[講義・演習項目]  <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">1. 会社法総論 1</td> <td style="width: 50%;">21. 資金調達 3</td> </tr> <tr> <td>2. 会社法総論 2</td> <td>22. 資金調達 4</td> </tr> <tr> <td>3. 設立 1</td> <td>23. 定款変更 1</td> </tr> <tr> <td>4. 設立 2</td> <td>24. 定款変更 2</td> </tr> <tr> <td>5. 設立 3</td> <td>25. 定款変更 3</td> </tr> <tr> <td>6. 設立 4</td> <td>26. 定款変更 4</td> </tr> <tr> <td>7. 株式 1</td> <td>27. 解散・清算 1</td> </tr> <tr> <td>8. 株式 2</td> <td>28. 解散・清算 2</td> </tr> <tr> <td>9. 株式 3</td> <td>29. 解散・清算 3</td> </tr> <tr> <td>10. 株式 4</td> <td>30. 解散・清算 4</td> </tr> <tr> <td>11. 機関 1</td> <td>31. 企業の買収・結合・再編 1</td> </tr> <tr> <td>12. 機関 2</td> <td>32. 企業の買収・結合・再編 2</td> </tr> <tr> <td>13. 機関 3</td> <td>33. 企業の買収・結合・再編 3</td> </tr> <tr> <td>14. 機関 4</td> <td>34. 企業の買収・結合・再編 4</td> </tr> <tr> <td>15. 計算 1</td> <td>35. 企業形態の選択と持分会社、組織変更 1</td> </tr> <tr> <td>16. 計算 2</td> <td>36. 企業形態の選択と持分会社、組織変更 2</td> </tr> <tr> <td>17. 計算 3</td> <td>37. 企業形態の選択と持分会社、組織変更 3</td> </tr> <tr> <td>18. 計算 4</td> <td>38. 企業形態の選択と持分会社、組織変更 4</td> </tr> <tr> <td>19. 資金調達 1</td> <td>39. 国際会社法 等 1</td> </tr> <tr> <td>20. 資金調達 2</td> <td>40. 国際会社法 等 2</td> </tr> </table>		1. 会社法総論 1	21. 資金調達 3	2. 会社法総論 2	22. 資金調達 4	3. 設立 1	23. 定款変更 1	4. 設立 2	24. 定款変更 2	5. 設立 3	25. 定款変更 3	6. 設立 4	26. 定款変更 4	7. 株式 1	27. 解散・清算 1	8. 株式 2	28. 解散・清算 2	9. 株式 3	29. 解散・清算 3	10. 株式 4	30. 解散・清算 4	11. 機関 1	31. 企業の買収・結合・再編 1	12. 機関 2	32. 企業の買収・結合・再編 2	13. 機関 3	33. 企業の買収・結合・再編 3	14. 機関 4	34. 企業の買収・結合・再編 4	15. 計算 1	35. 企業形態の選択と持分会社、組織変更 1	16. 計算 2	36. 企業形態の選択と持分会社、組織変更 2	17. 計算 3	37. 企業形態の選択と持分会社、組織変更 3	18. 計算 4	38. 企業形態の選択と持分会社、組織変更 4	19. 資金調達 1	39. 国際会社法 等 1	20. 資金調達 2	40. 国際会社法 等 2
1. 会社法総論 1	21. 資金調達 3																																								
2. 会社法総論 2	22. 資金調達 4																																								
3. 設立 1	23. 定款変更 1																																								
4. 設立 2	24. 定款変更 2																																								
5. 設立 3	25. 定款変更 3																																								
6. 設立 4	26. 定款変更 4																																								
7. 株式 1	27. 解散・清算 1																																								
8. 株式 2	28. 解散・清算 2																																								
9. 株式 3	29. 解散・清算 3																																								
10. 株式 4	30. 解散・清算 4																																								
11. 機関 1	31. 企業の買収・結合・再編 1																																								
12. 機関 2	32. 企業の買収・結合・再編 2																																								
13. 機関 3	33. 企業の買収・結合・再編 3																																								
14. 機関 4	34. 企業の買収・結合・再編 4																																								
15. 計算 1	35. 企業形態の選択と持分会社、組織変更 1																																								
16. 計算 2	36. 企業形態の選択と持分会社、組織変更 2																																								
17. 計算 3	37. 企業形態の選択と持分会社、組織変更 3																																								
18. 計算 4	38. 企業形態の選択と持分会社、組織変更 4																																								
19. 資金調達 1	39. 国際会社法 等 1																																								
20. 資金調達 2	40. 国際会社法 等 2																																								
[テキスト]  会社法の標準的なテキスト、種々の問題集及び問題プリント、判例集等を中心とする。																																									
[成績評価]  授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。																																									

科目名： 民事訴訟法論文	開講年次： 2年 授業時数： 40 単位数： 2
	種類： 専門科目 分類： 選択必修
	授業方法： 演習
	担当教員： 本学職員
〔講義主要目標及び講義概要〕	
<p>司法試験およびその予備試験に向けた論文演習を行う。民事訴訟手続全体について種々の判例等を考察しつつ、理解をより一層深めるとともに体系的理解を目指し、民事訴訟法論文の「型」を修得できるようにする。</p>	
〔講義・演習項目〕	
1. 民事紛争の解決方式・裁判主体 1	21. 判決 1
2. 民事紛争の解決方式・裁判主体 2	22. 判決 2
3. 民事紛争の解決方式・裁判主体 3	23. 判決 3
4. 民事紛争の解決方式・裁判主体 4	24. 判決 4
5. 民事紛争の解決方式・裁判主体 5	25. 判決 5
6. 当事者・代理人・訴え提起 1	26. 弁論主義・職権進行主義 1
7. 当事者・代理人・訴え提起 2	27. 弁論主義・職権進行主義 2
8. 当事者・代理人・訴え提起 3	28. 弁論主義・職権進行主義 3
9. 当事者・代理人・訴え提起 4	29. 弁論主義・職権進行主義 4
10. 当事者・代理人・訴え提起 5	30. 弁論主義・職権進行主義 5
11. 訴訟係属・訴訟物・訴訟要件 1	31. 自由心証主義・証明責任 1
12. 訴訟係属・訴訟物・訴訟要件 2	32. 自由心証主義・証明責任 2
13. 訴訟係属・訴訟物・訴訟要件 3	33. 自由心証主義・証明責任 3
14. 訴訟係属・訴訟物・訴訟要件 4	34. 自由心証主義・証明責任 4
15. 訴訟係属・訴訟物・訴訟要件 5	35. 自由心証主義・証明責任 5
16. 処分権主義 1	36. 口頭弁論の準備・証拠調べ手続 1
17. 処分権主義 2	37. 口頭弁論の準備・証拠調べ手続 2
18. 処分権主義 3	38. 口頭弁論の準備・証拠調べ手続 3
19. 処分権主義 4	39. 口頭弁論の準備・証拠調べ手続 4
20. 処分権主義 5	40. 口頭弁論の準備・証拠調べ手続 5
〔テキスト〕	
<p>民事訴訟法に関する標準的テキストおよび種々のプリントを中心とする。</p>	
〔成績評価〕	
<p>授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>	

科目名： 刑事訴訟法論文	開講年次： 2年 授業時数： 40 単位数： 2
	種類： 専門科目 分類： 選択必修
	授業方法： 演習
	担当教員： 本学職員
〔講義主要目標及び講義概要〕	
<p>司法試験およびその予備試験に向けた論文演習を行う。刑事訴訟手続全体について種々の判例等を考察しつつ、理解をより一層深めるとともに体系的理解を目指し、刑事訴訟法論文の「型」を修得できるようにする。</p>	
〔講義・演習項目〕	
1. 当事者主義	21. 公判手続 迅速な裁判
2. 捜査論 職務質問	22. 公判手続 証拠開示命令の限界
3. 捜査論 所持品検査	23. 公判手続 アリバイ事実
4. 捜査論 親告罪	24. 公判手続 挙証責任
5. 捜査論 告訴の主観的不可分	25. 証拠 前科の性質
6. 捜査論 任意捜査の限界	26. 証拠 自由心証主義
7. 捜査論 写真撮影・尾行	27. 証拠 伝聞と非伝聞
8. 捜査論 準現行犯逮捕に伴う諸問題	28. 証拠 証人の証言拒絶
9. 捜査論 逮捕に伴う搜索差押	29. 証拠 検面調書の諸問題
10. 捜査論 差押えの対象	30. 証拠 DNA鑑定 of 証拠能力
11. 捜査論 強制採尿	31. 証拠 相反供述
12. 捜査論 別件逮捕	32. 自白法則 排除される自白の基準
13. 被疑者の防御 弁護人選任権と取調べ	33. 自白法則 証拠能力を欠く自白の使用
14. 被疑者の防御 接見交通	34. 補強法則 覚せい剤所持
15. 被疑者の防御 その他	35. 補強法則 共犯者の自白
16. 公訴の提起 起訴状一本主義	36. 違法収集証拠 先行行為の違法性の程度
17. 公訴の提起 付審判手続	37. 裁判 択一的認定の可否
18. 公訴の提起 公訴時効の起算点	38. 裁判 一事不再理効の客観的範囲
19. 訴因 訴因の明示機能	39. 総合問題
20. 訴因 訴因変更の要否	40. 総合問題
〔テキスト〕	
<p>刑事訴訟法に関する標準的テキストおよび種々のプリントを中心とする。</p>	
〔成績評価〕	
<p>授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>	

科目名： 法学短答演習Ⅱ	開講年次： 2年 授業時数： 40 単位数： 2 種類： 専門科目 分類： 選択必修 授業方法： 演習 担当教員： 本学職員
〔講義主要目標及び講義概要〕	
<p>法学検定の中級（スタンダード）取得に向けた総合的な短答演習を行う。法学一般、憲法、民法、刑法等の基本的知識の取得を目指し、行政書士試験や司法試験予備試験にもつながるような体系的理解を主眼に置く。</p>	
〔講義・演習項目〕	
1. 法学一般 1	21. 民法債権 1
2. 法学一般 2	22. 民法債権 2
3. 法学一般 3	23. 民法債権 3
4. 法学一般 4	24. 民法債権 4
5. 憲法人権 1	25. 民法親族相続 1
6. 憲法人権 2	26. 民法親族相続 2
7. 憲法人権 3	27. 民法親族相続 3
8. 憲法人権 4	28. 民法親族相続 4
9. 憲法統治 1	29. 刑法総論 等 1
10. 憲法統治 2	30. 刑法総論 等 2
11. 憲法統治 3	31. 刑法総論 等 3
12. 憲法統治 4	32. 刑法総論 等 4
13. 民法総則 1	33. 刑法総論 等 5
14. 民法総則 2	34. 刑法総論 等 6
15. 民法総則 3	35. 刑法各論 等 1
16. 民法総則 4	36. 刑法各論 等 2
17. 民法物権 1	37. 刑法各論 等 3
18. 民法物権 2	38. 刑法各論 等 4
19. 民法物権 3	39. 刑法各論 等 5
20. 民法物権 4	40. 刑法各論 等 6
〔テキスト〕	
種々の問題集及び問題プリント。	
〔成績評価〕	
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。	

科目名：会社法	開講年次：2年	授業時数：80	単位数：4
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：講義		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
会社法全般についての基本的な理解を前提に、株式会社法を中心に各条文の意義・要件・効果を整理するとともに、判例および通説的な見解の考察をする。			
〔講義・演習項目〕			
1. 会社法総論 1	41. 資金調達 5		
2. 会社法総論 2	42. 資金調達 6		
3. 会社法総論 3	43. 資金調達 7		
4. 会社法総論 4	44. 資金調達 8		
5. 設立 1	45. 定款変更 1		
6. 設立 2	46. 定款変更 2		
7. 設立 3	47. 定款変更 3		
8. 設立 4	48. 定款変更 4		
9. 設立 5	49. 定款変更 5		
10. 設立 6	50. 定款変更 6		
11. 設立 7	51. 定款変更 7		
12. 設立 8	52. 定款変更 8		
13. 株式 1	53. 解散・清算 1		
14. 株式 2	54. 解散・清算 2		
15. 株式 3	55. 解散・清算 3		
16. 株式 4	56. 解散・清算 4		
17. 株式 5	57. 解散・清算 5		
18. 株式 6	58. 解散・清算 6		
19. 株式 7	59. 解散・清算 7		
20. 株式 8	60. 解散・清算 8		
21. 機関 1	61. 企業の買収・結合・再編 1		
22. 機関 2	62. 企業の買収・結合・再編 2		
23. 機関 3	63. 企業の買収・結合・再編 3		
24. 機関 4	64. 企業の買収・結合・再編 4		
25. 機関 5	65. 企業の買収・結合・再編 5		
26. 機関 6	66. 企業の買収・結合・再編 6		
27. 機関 7	67. 企業の買収・結合・再編 7		
28. 機関 8	68. 企業の買収・結合・再編 8		
29. 計算 1	69. 企業形態の選択と持分会社、組織変更 1		
30. 計算 2	70. 企業形態の選択と持分会社、組織変更 2		
31. 計算 3	71. 企業形態の選択と持分会社、組織変更 3		
32. 計算 4	72. 企業形態の選択と持分会社、組織変更 4		
33. 計算 5	73. 企業形態の選択と持分会社、組織変更 5		
34. 計算 6	74. 企業形態の選択と持分会社、組織変更 6		
35. 計算 7	75. 企業形態の選択と持分会社、組織変更 7		
36. 計算 8	76. 企業形態の選択と持分会社、組織変更 8		
37. 資金調達 1	77. 国際会社法 等 1		
38. 資金調達 2	78. 国際会社法 等 2		
39. 資金調達 3	79. 国際会社法 等 3		
40. 資金調達 4	80. 国際会社法 等 4		
〔テキスト〕			
会社法に関する標準的テキストおよび種々のプリント等を中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：卒業研究	開講年次：2年	授業時数：80	単位数：4
	種類：専門科目	分類：選択必修	
	授業方法：演習		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
<p>専門学校での学習の集大成として、就職先の業界研究や官庁研究など各学生がテーマを考え論文を作成する。</p>			
〔講義・演習項目〕			
1. 卒業研究概要 1	41. 下書き作成 27		
2. 卒業研究概要 2	42. 下書き作成 28		
3. 卒業研究概要 3	43. 下書き作成 29		
4. テーマの研究 1	44. 下書き作成 30		
5. テーマの研究 2	45. 下書き作成 31		
6. テーマの研究 3	46. 下書き作成 32		
7. 情報収集 1	47. 下書き作成 33		
8. 情報収集 2	48. 下書き作成 34		
9. 情報収集 3	49. 下書き作成 35		
10. 情報収集 4	50. 下書き作成 36		
11. 情報収集 5	51. 清書作成 1		
12. 情報収集 6	52. 清書作成 2		
13. 情報収集 7	53. 清書作成 3		
14. 情報収集 8	54. 清書作成 4		
15. 下書き作成 1	55. 清書作成 5		
16. 下書き作成 2	56. 清書作成 6		
17. 下書き作成 3	57. 清書作成 7		
18. 下書き作成 4	58. 清書作成 8		
19. 下書き作成 5	59. 清書作成 9		
20. 下書き作成 6	60. 清書作成 10		
21. 下書き作成 7	61. 清書作成 11		
22. 下書き作成 8	62. 清書作成 12		
23. 下書き作成 9	63. 清書作成 13		
24. 下書き作成 10	64. 清書作成 14		
25. 下書き作成 11	65. 清書作成 15		
26. 下書き作成 12	66. 清書作成 16		
27. 下書き作成 13	67. 清書作成 17		
28. 下書き作成 14	68. 清書作成 18		
29. 下書き作成 15	69. 清書作成 19		
30. 下書き作成 16	70. 清書作成 20		
31. 下書き作成 17	71. 清書作成 21		
32. 下書き作成 18	72. 清書作成 22		
33. 下書き作成 19	73. 清書作成 23		
34. 下書き作成 20	74. 清書作成 24		
35. 下書き作成 21	75. 清書作成 25		
36. 下書き作成 22	76. 清書作成 26		
37. 下書き作成 23	77. 清書作成 27		
38. 下書き作成 24	78. 清書作成 28		
39. 下書き作成 25	79. 清書作成 29		
40. 下書き作成 26	80. 製本 等		
※8時数分を週1日登校移行後、登校日以外の課題として提出。			
〔テキスト〕			
各学生が収集した卒業研究に関する資料を中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、提出物、授業態度等を総合して判断する。			



科目名：行政法総合演習	開講年次：2年 種類：専門科目 授業方法：演習 担当教員：本学職員	授業時数：80 分類：選択必修	単位数：4																																																																																
<p>[講義主要目標及び講義概要]</p> <p>行政の意義、基本原理、行政の組織、行政行為、行政上の義務履行確保の手段、国家補償、不服申立て及び行政事件訴訟等についての理解をより一層深めるために、種々の演習問題を多角的に検討する。特に行政書士試験の記述式問題の出題傾向を考慮する。</p>																																																																																			
<p>[講義・演習項目]</p> <table border="0"> <tr> <td>1. 行政の意義、法源に関する問題 1</td> <td>41. 行政上の義務履行確保の手段に関する問題 6</td> </tr> <tr> <td>2. 行政の意義、法源に関する問題 2</td> <td>42. 行政上の義務履行確保の手段に関する問題 7</td> </tr> <tr> <td>3. 行政の意義、法源に関する問題 3</td> <td>43. 行政上の義務履行確保の手段に関する問題 8</td> </tr> <tr> <td>4. 行政の意義、法源に関する問題 4</td> <td>44. 行政上の義務履行確保の手段に関する問題 9</td> </tr> <tr> <td>5. 行政の意義、法源に関する問題 5</td> <td>45. 行政上の義務履行確保の手段に関する問題 10</td> </tr> <tr> <td>6. 行政の意義、法源に関する問題 6</td> <td>46. 国家賠償法 1 条・2 条に関する問題 1</td> </tr> <tr> <td>7. 公法と私法、法律による行政の原理による問題 1</td> <td>47. 国家賠償法 1 条・2 条に関する問題 2</td> </tr> <tr> <td>8. 公法と私法、法律による行政の原理による問題 2</td> <td>48. 国家賠償法 1 条・2 条に関する問題 3</td> </tr> <tr> <td>9. 公法と私法、法律による行政の原理による問題 3</td> <td>49. 国家賠償法 1 条・2 条に関する問題 4</td> </tr> <tr> <td>10. 公法と私法、法律による行政の原理による問題 4</td> <td>50. 国家賠償法 1 条・2 条に関する問題 5</td> </tr> <tr> <td>11. 公法と私法、法律による行政の原理による問題 5</td> <td>51. 国家賠償法 1 条・2 条に関する問題 6</td> </tr> <tr> <td>12. 公法と私法、法律による行政の原理による問題 6</td> <td>52. 国家賠償法 1 条・2 条に関する問題 7</td> </tr> <tr> <td>13. 行政の組織に関する問題 1</td> <td>53. 国家賠償法 1 条・2 条に関する問題 8</td> </tr> <tr> <td>14. 行政の組織に関する問題 2</td> <td>54. 国家賠償法 1 条・2 条に関する問題 9</td> </tr> <tr> <td>15. 行政の組織に関する問題 3</td> <td>55. 国家賠償法 1 条・2 条に関する問題 10</td> </tr> <tr> <td>16. 行政の組織に関する問題 4</td> <td>56. 行政上の損失補償に関する問題 1</td> </tr> <tr> <td>17. 行政の組織に関する問題 5</td> <td>57. 行政上の損失補償に関する問題 2</td> </tr> <tr> <td>18. 行政の組織に関する問題 6</td> <td>58. 行政上の損失補償に関する問題 3</td> </tr> <tr> <td>19. 行政の組織に関する問題 7</td> <td>59. 行政上の損失補償に関する問題 4</td> </tr> <tr> <td>20. 行政の組織に関する問題 8</td> <td>60. 行政上の損失補償に関する問題 5</td> </tr> <tr> <td>21. 行政行為に関する問題 1</td> <td>61. 不服申立て制度に関する問題 1</td> </tr> <tr> <td>22. 行政行為に関する問題 2</td> <td>62. 不服申立て制度に関する問題 2</td> </tr> <tr> <td>23. 行政行為に関する問題 3</td> <td>63. 不服申立て制度に関する問題 3</td> </tr> <tr> <td>24. 行政行為に関する問題 4</td> <td>64. 不服申立て制度に関する問題 4</td> </tr> <tr> <td>25. 行政行為に関する問題 5</td> <td>65. 不服申立て制度に関する問題 5</td> </tr> <tr> <td>26. 行政行為に関する問題 6</td> <td>66. 不服申立て制度に関する問題 6</td> </tr> <tr> <td>27. 行政行為に関する問題 7</td> <td>67. 不服申立て制度に関する問題 7</td> </tr> <tr> <td>28. 行政行為に関する問題 8</td> <td>68. 不服申立て制度に関する問題 8</td> </tr> <tr> <td>29. 行政行為に関する問題 9</td> <td>69. 不服申立て制度に関する問題 9</td> </tr> <tr> <td>30. 行政行為に関する問題 10</td> <td>70. 不服申立て制度に関する問題 10</td> </tr> <tr> <td>31. 行政行為に関する問題 11</td> <td>71. 行政事件訴訟に関する問題 等 1</td> </tr> <tr> <td>32. 行政行為に関する問題 12</td> <td>72. 行政事件訴訟に関する問題 等 2</td> </tr> <tr> <td>33. 行政行為に関する問題 13</td> <td>73. 行政事件訴訟に関する問題 等 3</td> </tr> <tr> <td>34. 行政行為に関する問題 14</td> <td>74. 行政事件訴訟に関する問題 等 4</td> </tr> <tr> <td>35. 行政行為に関する問題 15</td> <td>75. 行政事件訴訟に関する問題 等 5</td> </tr> <tr> <td>36. 行政上の義務履行確保の手段に関する問題 1</td> <td>76. 行政事件訴訟に関する問題 等 6</td> </tr> <tr> <td>37. 行政上の義務履行確保の手段に関する問題 2</td> <td>77. 行政事件訴訟に関する問題 等 7</td> </tr> <tr> <td>38. 行政上の義務履行確保の手段に関する問題 3</td> <td>78. 行政事件訴訟に関する問題 等 8</td> </tr> <tr> <td>39. 行政上の義務履行確保の手段に関する問題 4</td> <td>79. 行政事件訴訟に関する問題 等 9</td> </tr> <tr> <td>40. 行政上の義務履行確保の手段に関する問題 5</td> <td>80. 行政事件訴訟に関する問題 等 10</td> </tr> </table>				1. 行政の意義、法源に関する問題 1	41. 行政上の義務履行確保の手段に関する問題 6	2. 行政の意義、法源に関する問題 2	42. 行政上の義務履行確保の手段に関する問題 7	3. 行政の意義、法源に関する問題 3	43. 行政上の義務履行確保の手段に関する問題 8	4. 行政の意義、法源に関する問題 4	44. 行政上の義務履行確保の手段に関する問題 9	5. 行政の意義、法源に関する問題 5	45. 行政上の義務履行確保の手段に関する問題 10	6. 行政の意義、法源に関する問題 6	46. 国家賠償法 1 条・2 条に関する問題 1	7. 公法と私法、法律による行政の原理による問題 1	47. 国家賠償法 1 条・2 条に関する問題 2	8. 公法と私法、法律による行政の原理による問題 2	48. 国家賠償法 1 条・2 条に関する問題 3	9. 公法と私法、法律による行政の原理による問題 3	49. 国家賠償法 1 条・2 条に関する問題 4	10. 公法と私法、法律による行政の原理による問題 4	50. 国家賠償法 1 条・2 条に関する問題 5	11. 公法と私法、法律による行政の原理による問題 5	51. 国家賠償法 1 条・2 条に関する問題 6	12. 公法と私法、法律による行政の原理による問題 6	52. 国家賠償法 1 条・2 条に関する問題 7	13. 行政の組織に関する問題 1	53. 国家賠償法 1 条・2 条に関する問題 8	14. 行政の組織に関する問題 2	54. 国家賠償法 1 条・2 条に関する問題 9	15. 行政の組織に関する問題 3	55. 国家賠償法 1 条・2 条に関する問題 10	16. 行政の組織に関する問題 4	56. 行政上の損失補償に関する問題 1	17. 行政の組織に関する問題 5	57. 行政上の損失補償に関する問題 2	18. 行政の組織に関する問題 6	58. 行政上の損失補償に関する問題 3	19. 行政の組織に関する問題 7	59. 行政上の損失補償に関する問題 4	20. 行政の組織に関する問題 8	60. 行政上の損失補償に関する問題 5	21. 行政行為に関する問題 1	61. 不服申立て制度に関する問題 1	22. 行政行為に関する問題 2	62. 不服申立て制度に関する問題 2	23. 行政行為に関する問題 3	63. 不服申立て制度に関する問題 3	24. 行政行為に関する問題 4	64. 不服申立て制度に関する問題 4	25. 行政行為に関する問題 5	65. 不服申立て制度に関する問題 5	26. 行政行為に関する問題 6	66. 不服申立て制度に関する問題 6	27. 行政行為に関する問題 7	67. 不服申立て制度に関する問題 7	28. 行政行為に関する問題 8	68. 不服申立て制度に関する問題 8	29. 行政行為に関する問題 9	69. 不服申立て制度に関する問題 9	30. 行政行為に関する問題 10	70. 不服申立て制度に関する問題 10	31. 行政行為に関する問題 11	71. 行政事件訴訟に関する問題 等 1	32. 行政行為に関する問題 12	72. 行政事件訴訟に関する問題 等 2	33. 行政行為に関する問題 13	73. 行政事件訴訟に関する問題 等 3	34. 行政行為に関する問題 14	74. 行政事件訴訟に関する問題 等 4	35. 行政行為に関する問題 15	75. 行政事件訴訟に関する問題 等 5	36. 行政上の義務履行確保の手段に関する問題 1	76. 行政事件訴訟に関する問題 等 6	37. 行政上の義務履行確保の手段に関する問題 2	77. 行政事件訴訟に関する問題 等 7	38. 行政上の義務履行確保の手段に関する問題 3	78. 行政事件訴訟に関する問題 等 8	39. 行政上の義務履行確保の手段に関する問題 4	79. 行政事件訴訟に関する問題 等 9	40. 行政上の義務履行確保の手段に関する問題 5	80. 行政事件訴訟に関する問題 等 10
1. 行政の意義、法源に関する問題 1	41. 行政上の義務履行確保の手段に関する問題 6																																																																																		
2. 行政の意義、法源に関する問題 2	42. 行政上の義務履行確保の手段に関する問題 7																																																																																		
3. 行政の意義、法源に関する問題 3	43. 行政上の義務履行確保の手段に関する問題 8																																																																																		
4. 行政の意義、法源に関する問題 4	44. 行政上の義務履行確保の手段に関する問題 9																																																																																		
5. 行政の意義、法源に関する問題 5	45. 行政上の義務履行確保の手段に関する問題 10																																																																																		
6. 行政の意義、法源に関する問題 6	46. 国家賠償法 1 条・2 条に関する問題 1																																																																																		
7. 公法と私法、法律による行政の原理による問題 1	47. 国家賠償法 1 条・2 条に関する問題 2																																																																																		
8. 公法と私法、法律による行政の原理による問題 2	48. 国家賠償法 1 条・2 条に関する問題 3																																																																																		
9. 公法と私法、法律による行政の原理による問題 3	49. 国家賠償法 1 条・2 条に関する問題 4																																																																																		
10. 公法と私法、法律による行政の原理による問題 4	50. 国家賠償法 1 条・2 条に関する問題 5																																																																																		
11. 公法と私法、法律による行政の原理による問題 5	51. 国家賠償法 1 条・2 条に関する問題 6																																																																																		
12. 公法と私法、法律による行政の原理による問題 6	52. 国家賠償法 1 条・2 条に関する問題 7																																																																																		
13. 行政の組織に関する問題 1	53. 国家賠償法 1 条・2 条に関する問題 8																																																																																		
14. 行政の組織に関する問題 2	54. 国家賠償法 1 条・2 条に関する問題 9																																																																																		
15. 行政の組織に関する問題 3	55. 国家賠償法 1 条・2 条に関する問題 10																																																																																		
16. 行政の組織に関する問題 4	56. 行政上の損失補償に関する問題 1																																																																																		
17. 行政の組織に関する問題 5	57. 行政上の損失補償に関する問題 2																																																																																		
18. 行政の組織に関する問題 6	58. 行政上の損失補償に関する問題 3																																																																																		
19. 行政の組織に関する問題 7	59. 行政上の損失補償に関する問題 4																																																																																		
20. 行政の組織に関する問題 8	60. 行政上の損失補償に関する問題 5																																																																																		
21. 行政行為に関する問題 1	61. 不服申立て制度に関する問題 1																																																																																		
22. 行政行為に関する問題 2	62. 不服申立て制度に関する問題 2																																																																																		
23. 行政行為に関する問題 3	63. 不服申立て制度に関する問題 3																																																																																		
24. 行政行為に関する問題 4	64. 不服申立て制度に関する問題 4																																																																																		
25. 行政行為に関する問題 5	65. 不服申立て制度に関する問題 5																																																																																		
26. 行政行為に関する問題 6	66. 不服申立て制度に関する問題 6																																																																																		
27. 行政行為に関する問題 7	67. 不服申立て制度に関する問題 7																																																																																		
28. 行政行為に関する問題 8	68. 不服申立て制度に関する問題 8																																																																																		
29. 行政行為に関する問題 9	69. 不服申立て制度に関する問題 9																																																																																		
30. 行政行為に関する問題 10	70. 不服申立て制度に関する問題 10																																																																																		
31. 行政行為に関する問題 11	71. 行政事件訴訟に関する問題 等 1																																																																																		
32. 行政行為に関する問題 12	72. 行政事件訴訟に関する問題 等 2																																																																																		
33. 行政行為に関する問題 13	73. 行政事件訴訟に関する問題 等 3																																																																																		
34. 行政行為に関する問題 14	74. 行政事件訴訟に関する問題 等 4																																																																																		
35. 行政行為に関する問題 15	75. 行政事件訴訟に関する問題 等 5																																																																																		
36. 行政上の義務履行確保の手段に関する問題 1	76. 行政事件訴訟に関する問題 等 6																																																																																		
37. 行政上の義務履行確保の手段に関する問題 2	77. 行政事件訴訟に関する問題 等 7																																																																																		
38. 行政上の義務履行確保の手段に関する問題 3	78. 行政事件訴訟に関する問題 等 8																																																																																		
39. 行政上の義務履行確保の手段に関する問題 4	79. 行政事件訴訟に関する問題 等 9																																																																																		
40. 行政上の義務履行確保の手段に関する問題 5	80. 行政事件訴訟に関する問題 等 10																																																																																		
<p>[テキスト]</p> <p>行政法の基本的テキスト、判例集、種々の問題集および問題プリント。</p>																																																																																			
<p>[成績評価]</p> <p>授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>																																																																																			

科目名：漢字能力

開講年次：2年

授業時数：80

単位数：4

種類：専門科目

分類：選択必修

授業方法：演習

担当教員：本学職員

〔講義主要目標及び講義概要〕

すべての常用漢字を理解し、文章の中で適切に使える能力を身につけ、漢字能力検定合格を目指す。

〔講義・演習項目〕

- |               |               |
|---------------|---------------|
| 1. 読み1        | 41. 読み1       |
| 2. 読み2        | 42. 読み2       |
| 3. 読み3        | 43. 読み3       |
| 4. 読み4        | 44. 読み4       |
| 5. 部首1        | 45. 部首1       |
| 6. 部首2        | 46. 部首2       |
| 7. 部首3        | 47. 部首3       |
| 8. 部首4        | 48. 部首4       |
| 9. 熟語の構成1     | 49. 熟語の構成1    |
| 10. 熟語の構成2    | 50. 熟語の構成2    |
| 11. 熟語の構成3    | 51. 熟語の構成3    |
| 12. 熟語の構成4    | 52. 熟語の構成4    |
| 13. 四字熟語（書き）1 | 53. 四字熟語（書き）1 |
| 14. 四字熟語（書き）2 | 54. 四字熟語（書き）2 |
| 15. 四字熟語（書き）3 | 55. 四字熟語（書き）3 |
| 16. 四字熟語（書き）4 | 56. 四字熟語（書き）4 |
| 17. 四字熟語（意味）1 | 57. 四字熟語（意味）1 |
| 18. 四字熟語（意味）2 | 58. 四字熟語（意味）2 |
| 19. 四字熟語（意味）3 | 59. 四字熟語（意味）3 |
| 20. 四字熟語（意味）4 | 60. 四字熟語（意味）4 |
| 21. 対義語・類義語1  | 61. 対義語・類義語1  |
| 22. 対義語・類義語2  | 62. 対義語・類義語2  |
| 23. 対義語・類義語3  | 63. 対義語・類義語3  |
| 24. 対義語・類義語4  | 64. 対義語・類義語4  |
| 25. 同音・同訓異字1  | 65. 同音・同訓異字1  |
| 26. 同音・同訓異字2  | 66. 同音・同訓異字2  |
| 27. 同音・同訓異字3  | 67. 同音・同訓異字3  |
| 28. 同音・同訓異字4  | 68. 同音・同訓異字4  |
| 29. 誤字訂正1     | 69. 誤字訂正1     |
| 30. 誤字訂正2     | 70. 誤字訂正2     |
| 31. 誤字訂正3     | 71. 誤字訂正3     |
| 32. 誤字訂正4     | 72. 誤字訂正4     |
| 33. 送りがな1     | 73. 送りがな1     |
| 34. 送りがな2     | 74. 送りがな2     |
| 35. 送りがな3     | 75. 送りがな3     |
| 36. 送りがな4     | 76. 送りがな4     |
| 37. 書き取り1     | 77. 書き取り1     |
| 38. 書き取り2     | 78. 書き取り2     |
| 39. 書き取り3     | 79. 書き取り3     |
| 40. 書き取り4     | 80. 書き取り4     |

〔テキスト〕

漢字能力検定に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。

〔成績評価〕

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。